

## 鹿児島大学農学部植物園樹木目録 (2003年度改訂)

馬田 英隆<sup>1)</sup>・池田 豪憲<sup>2)</sup>・内原 浩之<sup>1)</sup>・藤田 晋輔<sup>3)</sup>

- 1) 鹿児島大学農学部附属演習林
- 2) 鹿児島市下福元町5550-2
- 3) 鹿児島大学農学部生物環境学科

## List of the Woody Plants in the Botanical Garden of the Faculty of Agriculture, Kagoshima University, revised on 2003

UMATA Hidetaka<sup>1)</sup>, IKEDA Goken<sup>2)</sup>, UCHIHARA Hiroyuki<sup>1)</sup> and FUJITA Shinsuke<sup>3)</sup>

- 1) University Forests, Faculty of Agriculture, Kagoshima University, Korimoto 1-21-24 Kagoshima 890-0065
- 2) 5550-2, Shimo-Fukumoto cho, Kagoshima 891-0144
- 3) Environmental Science and Technology, Faculty of Agriculture, Kagoshima University, Korimoto 1-21-24 Kagoshima 890-0065

**Key words:** Batanical Garden of Kagoshima University, List of the woody plants

キーワード：鹿児島大学植物園，樹木目録

### はじめに

鹿児島大学農学部の植物園は1919年頃に構内に面積0.83 haの分類花壇式の植物園として完成したのが始まりである。当初は各種の草本類や木本類が植え込まれていたが、第2次世界大戦のために荒廃して木本植物だけが残った。その後、林学科造林学教室の初島住彦教授と迫 静男助教授が主として南西諸島の木本植物を精力的に採集し、植え込みを行ってきた。その結果、今では日本でも特異な植物園となっている。2002年～2004年には学長裁量経費により、200余種の樹木に樹種銘板を立て、本学の学生にとっては勿論のこと多くの人々にとって今まで以上に親しい植物園となっている。

本植物園の樹木目録は1979年（迫，1979）に初めて作成され659種類が記録されたが、その後、この目録には近い将来に植栽予定の樹種も登録されていたことが判明した。そのために、1988年に再度目録を作成し、その時には547種類が記録され、1979年以降30種余りが新たに植栽されていたことも判明した。同時に主要な樹種の位置図も作成された。しかし、1988年当時に比べ、現在の植物園はクスノキやバクチノキなどの樹種がひととき高木となりまた樹冠を広げ、低木の樹木は日照不足となり枯死する樹木が目立ってきている。このままでは更に樹種数が減少し、学術的な

植物園としての機能を失いかねない。したがって今後ともその機能を維持するには高木樹種の剪定や整理などが必要であるが、その前に現有樹種を確認することがこれからの植物園の管理運営に不可欠との認識に至った。

本目録には1979年と1988年の樹木目録、そして現在の樹木配置図も併せて載せた。従って確実な記録である1988年から14年の間にどのような種類の樹木が枯死していったかがわかり、今後の植物園の維持に大きな示唆を与えて呉れるものと考えられる。また、1979年と1988年の目録は今後「暖帯南部地域特有の樹木類と鹿児島島の露地で生育し得る南方系の樹木の収集植栽」を行って、植物園をさらに充実していくための指標とするものである。

なお、植物園の整備に当たっては、2001年～2003年鹿児島大学教育改善推進経費（いわゆる学長裁量経費）「開放系／半開放系のごみ処理と地域資源循環型社会の構築に関する研究」ならびに「地域資源循環型社会の構築に向けた屋久島エコタウン&鹿児島大学エコキャンパス構想」の経費の一部を活用した。関係各位に謝意を表す。

### ○枯死あるいは減少した樹種

1988年の調査から現在までのわずか14年の間に、枯死したと思われる植物種の合計本数は231本あり、その内訳は

以下の通りである。内訳の中で、下線は消滅した種で、括弧 ( ) は枯死本数を示す。なお、2002年度中に枯死したものにアカマツ・ミズメ・ハクウンボク・カツラ・ミズナラの各1本がある。また今後1～2年以内に枯れると予想されるものに、ツツジ類のほとんど・ケエゴノキ・ムレスズメ・ハマナツメ・ヒイラギズイナ・ノリウツギなどがあり、シツソノキ・ロウバイ・アマミヒイラギモチ・タムシバ・カイノキなども危ない。その他の樹種も弱っているものが非常に多い。

#### シダ類

リュウビンタイ

#### 裸子植物

メタセコイア (アケボノスギ)・アメリカマツ (2)・ブラジルマツ・モミ・ツガ・ヒマラヤスギ・ダイオウショウ・テーダマツ・コウヨウザン・トキワラクウショウ (2)・スイショウ・スギ・コウヤマキ・ラカンマキ・ヒノキ・ヒノキ sp.・ラシャヒバ (2)・ネズミサシ・アスナロ・ニオイヒバ (2)・コノテガシワ・カヤ・イチイ (2)・キャラボク・サイプレスの仲間

#### 離弁花類

ベカン・シナサワグルミ (2)・オニグルミ (2)・ノグルミ・ヤシャブシ・ハンノキ・ヤマハンノキ・アメリカハンノキ・カロライナシダ・Betula sp.・アカガシ (2)・アメリカガシ・クリ・シリブカガシ・カシワ・コナラ・ブナ科 (北米産)・アキニレ (4)・ハルニレ・エノキ・コウゾ・オオバタイサンボク (2)・シデコブシ・サラサモクレン・ホウノキ・ユリノキ (2)・キンコウボク・サネカズラ・アオガシ・イヌガシ・カナクギノキ・シロモジ・フサザクラ・ヒイラギナンテン・ムベ・アケビ・センリョウ・ナシカズラ・ヒメシャラ (2)・モッコク・トチュウ・キリシマミズキ・マンサク・トキワマンサク・マルバウツギ (2)・カラコンテリギ・バイカアマチャ・タマアジサイ・オオシマウツギ・コガクウツギ・アメリカヒイラギ・トベラ (2)・イワガサ・コデマリ・ボケ・エドヒガン・ソメイヨシノ (6)・オオシマザクラ・ヤマザクラ・リンゴの仲間・Malus sp.・ユキヤナギ・ビワ (2)・カザンデマリ (3)・サンショウバラ・ヤマブキ・ナニワイバラ・Rosa sp.・Prunus sp. (3)・ハナズオウ・ハカマカズラ・ジャケツイバラ・ハネミイヌエンジュ・エンジュ・サイカチ・フジキ・ネムノキ・ヒトツバハギ・カンコノキ・アブラギリの仲間・ハマセンダン・コクサギ・コカラスザ

ンショウ・ニガキ・チャンチン・イロハカエデ (2)・イタヤカエデ・フカギレオオモミジ・トウカエデ・トネリコバノカエデ・コハウチワカエデ (2)・ウリカエデ・シマウリカエデ・ヤクシマオナガカエデ (2)・ナカハラカエデの仲間・クスノハカエデ・ツクシイヌツゲ (2)・イワウメズル・ツルオオバマサキ・カラヒメツゲ・オキナワツゲ・ベンテンツゲ・ツゲ (アサマツゲ)・クメジマツゲ・Buxus sp.・ウドカズラ・ホルトノキ (2)・コバンモチ・シナノキ・ヘラノキ・クヤママグミ・マルバグミ・オオナワシログミ (5)・Elaeagnus sp.・イイギリ・ナンバンキブシ・フェイジョア・ブラシノキ・ザクロ・ハリギリ (2)・ヤツデ (2)・キズタ・オニウコギ

#### 合弁花類

ハヤトミツバツツジ・ケラマツツジ (カザンジマ) (3)・ヤマツツジ・オンツツジ・シロリュウキュウ・オオムラサキ・アラゲサクラツツジ・サツキ・アセビ (2)・イズセンリョウ・トキワガキ・シナノガキ (2)・エゴノキ・ケエゴノキ・ミミズバイ・クロキ・アオバノキ・キソケイ・オオバイボタ (2)・トウネズミモチ・ヤチダモ・キョウチクトウ・テイカカズラ・サカキカズラ・ケテイカカズラ・ヤエクチナシ (2)・ミサオノキ・ムラサキシキブ (2)・オオムラサキシキブ (2)・ヒギリ・ハマクサギ・ニンジンボクの仲間・ハコネウツギ・ガマズミ・ゴマギ

#### 単子葉類

ダイサンチク・トウジュロ・アツバセンネンボクラン

#### ○目録の作成要領

1. 鹿児島大学農学部植物園樹木目録 (迫, 1970) に準じた。
2. 科の配列は佐竹義輔他: 日本の野生植物木本 I・II (平凡社, 1989) に従った。
3. 学名は上記の樹木目録および日本の樹木 (初島, 1976) に従った。そのため、学名には Varietas や Forma となっているが、他の文献では Species にまとめる扱いになっているものがある。われわれは植物園に生育している植物は初島の見解による Varietas や Forma の見本植物と考えられるので、今後の分類学のための生きた標本であると考え、そのまま Varietas や Forma として記載した。なお、種の定義によってはその分布域が変わるものがあるので (例えばシャリンバ

イの仲間など), 研究者や植物に興味ある人にとって  
は参考になるものとする。

4. 用途については, 主なものととめた。

#### 参考文献

迫 静男: 鹿児島大学農学部植物園樹木目録, 鹿演報  
No.7, 91-137 (1979)

鹿児島大学農学部植物園管理委員会編: 鹿児島大学植物園  
目録 (1988)

1970年 1988年 2002年

		1970年	1988年	2002年
<b>Spermatophyta</b>	<b>種子植物</b>			
<b>Gymnospermae</b>	<b>裸子植物</b>			
<b>Cycadaceae</b>	<b>ソテツ科</b>			
<i>Cycas revoluta</i> Thunb.	ソテツ	○	※	
<i>Cycas taiwaniana</i> Carruth.	台湾ソテツ	○	※	
<b>Ginkgoaceae</b>	<b>イチョウ科</b>			
<i>Ginkgo biloba</i> L.	イチョウ	○	※	
<b>Pinaceae</b>	<b>マツ科</b>			
<i>Abies firma</i> S. et Z.	モミ	○	○	×
<i>Cedrus libani</i> Loud. var. <i>deodra</i> Hook. f.	ヒマラヤシーダー	○	○	×
<i>Keteleeria davidiana</i> Beiss.	アブラスギ (ユサン)	○	○	○
<i>Picea polita</i> Carr.	ハリモミ (バラモミ)	○	※	
<i>Pinus armandii</i> Franch. var. <i>amamiana</i> Hatusima	ヤクタネゴヨウ	○	○	○
<i>Pinus bungeana</i> Zucc.	シロマツ	○	※	
<i>Pinus densiflora</i> S. et Z.	アカマツ	○	○	○
<i>Pinus koraiensis</i> S. et Z.	チョウセンマツ	○	※	
<i>Pinus luchuensis</i> Mayr	リュウキュウマツ	○	※	
<i>Pinus palustris</i> Mill.	ダイオウショウ	○	○	○
<i>Pinus pungens</i> Lamb.	ネチレバマツ	○	※	
<i>Pinus radiata</i> D. Don	モンテレーパイン	○	※	
<i>Pinus tabulaeformis</i> Carr.	ホクシアカマツ	○	※	
<i>Pinus taeda</i> L.	デーダマツ	○	○	○
<i>Pinus thunbergii</i> Parl.	クロマツ	○	○	○
<i>Tsuga sieboldii</i> Carr.	ツガ	○	○	×
<b>Taxodiaceae</b>	<b>スギ科</b>			
<i>Cryptomeria japonica</i> D. Don	スギ	○	○	○
<i>Cunninghamia lanceolata</i> Hook.	コウヨウザン	○	○	○
<i>Glyptostrobus linearis</i> Druce	スイショウ	○	○	×
<i>Metasequoia glyptostroboides</i> Hu et Cheng	アケボノスギ (メタセコイヤ)	○	○	○
<i>Sciadopitys verticillata</i> S. et z.	コウヤマキ	○	○	×
<i>Taiwania cryptomerioides</i> Hay.	台湾スギ	○	○	○
<i>Taxodium distichum</i> Rich.	ラクウショウ	○	○	○
<i>Taxodium mucronatum</i> Tenore	メキシコラクウショウ	○	○	○
<b>Cupressaceae</b>	<b>ヒノキ科</b>			
<i>Biota orientalis</i> Endl.	コノテガシワ	○	○	×
cv. <i>Sieboldii</i>	ワビャクダン	○	※	
<i>Calocedrus formosana</i> Florin	ショウナンボク	○	○	○
<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl.	ヒノキ	○	○	○
cv. <i>Aurea</i>	オウゴンヒノキ	○	○	×
cv. <i>Filicoides</i>	クジャクヒバ	○	○	×
cv. <i>Lycopodioides rashahiba</i>	ラシャヒバ	○	※	
<i>Chamaecyparis pisifera</i> Endl.	サワラ	○	○	×
cv. <i>Filifera</i>	ヒヨクヒバ (イトヒバ)	○	○	×
cv. <i>Plumosa</i>	シノブヒバ	○	○	×
cv. <i>Squarrosa</i>	ヒムロ (サツマスギ)	○	○	×
<i>Calocedrus macrolepis</i> Kurz var. <i>formosana</i> Cheng et. L. K. Fu.	台湾オニヒバ		○	×
<i>Juniperus chinensis</i> L. cv. <i>Globosa</i>	タマイブキ		○	×
<i>Juniperus chinensis</i> L. cv. <i>Kaizuka</i>	カイズカイブキ		○	○
<i>Juniperus chinensis</i> L. var. <i>tsukushiensis</i> Masamune	ツクシバクシン		○	×
<i>Cupressus arizonica</i> Greene	アリゾナイトスギ	○	※	
<i>Cupressus lusitanica</i> Mill.	メキシコイトスギ	○	※	
<i>Cupressus macrocarpa</i> Hartw.	モンテレーサイプレス	○	※	
<i>Cupressus sempervirens</i> L. f. <i>stricta</i> Rehd.	イタリアサイプレス	○	※	

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
1b-4	南九州・琉球一台湾・中国南部 台湾	栽, 防風用・庭木・食料(種子) 栽, 庭木
15a-2.1d-3.2d-3	中国中部	栽, 庭木・街路樹・用材・食用(実)
17a-3.2c-1	温带, 本州(岩手県・山形県以南)・四国・九州・屋久島 ヒマラヤ 台湾	栽, 庭木・用材 栽, 用材・庭木 栽, 庭木・用材
1d-7.2d-8.10d-3	温带, 本州(宮城県以西)・四国・九州本土 九州(屋久島・種子島) 中国北部	用材 用材・庭木・盆栽 栽, 庭木
9d-4	温带～暖帯, 本州・四国・九州・屋久島一朝鮮・中国東北部・ウスリー 温带～亜寒帯, 本州中部・四国(赤石山脈)一朝鮮・中国東北部, 東シベリア 亜熱帯, 九州(恵石島・宝島)・琉球(奄美大島～与那国島)	造林・用材・造林 用材・食用(種子) 造林・用材
7c-1	北アメリカ東南部 北アメリカ東北部 北アメリカ(カリフォルニア南部) 中国(東北・北・中部)	栽, 用材・庭木・樹脂・生け花 造林, 用材 造林, 用材 用材
5c-1	北アメリカ東部	造林, 用材
7d-4	本州・四国・九州(トカラ列島諏訪之瀬島まで)一南朝南部の島嶼 温带～暖帯上部, 本州(福島県以西)～九州・屋久島一朝鮮(鬱陵島)	栽, 造林, 用材・庭木・砂防・防風・ 盆栽・たいまつ 栽, 庭木・用材
1c-5.1d-3.2d-3	温带～暖帯, 本州(秋田県以西)・四国・九州・屋久島一中国(中・中南部)	造林・栽, 用材・庭木
3b-3.4b-2	中国南部 中国南部	栽・造林, 用材 栽, 用材・観賞用
1c-1	中国(四川省・湖北省) 温带～暖帯上部, 本州(福島県以西)・四国・九州(宮崎県)	栽, 庭木・街路樹・パルプ 栽, 庭木・用材・横縄(樹皮)
4d-4	台湾	栽, 用材
7b-1.3c-1	北アメリカ(南部湿地)	栽, 用材 公園用
27b-2.31b-1.32b-4	メキシコ	栽, 用材・公園用
	中国	栽, 庭木・用材 栽, 庭木
3c-2.38c-1	台湾	栽, 用材・庭木
2d-1	温带～暖帯上部, 本州(福島県以西)・四国・九州(宮崎県)・屋久島	造林・栽, 用材
		栽, 庭木 栽, 庭木
	温带, 本州(福島県以西～中国)	栽まれに造林, 用材 栽, 庭木 栽, 庭木 栽, 庭木
	北アメリカ メキシコ・グアテマラ 北アメリカ 南ヨーロッパ・アフガニスタン	栽 栽 栽 栽

		1970年	1988年	2002年
<i>Juniperus chinensis</i> Linn.	ビヤクシン (イブキ)	○	○	○
var. <i>procumbens</i> Endl.	ハイビヤクシン (イワダレネズ)	○	※	
<i>Juniperus conferta</i> Parl.	ハイネズ	○	○	×
<i>Juniperus taxifolia</i> Hook. et Arn. var. <i>lutchuensis</i> Satake	オキナワハイネズ	○	※	
<i>Juniperus rigida</i> S. et Z.	ネズミサシ (ネズ・ムロノキ)	○	○	×
<i>Thuja occidentalis</i> L.	ニオイネズコ	○	○	○
<i>Thujopsis dolabrata</i> S. et Z.	アスナロ	○	○	×
<b>Araucariaceae</b>	<b>ナンヨウスギ科</b>			
<i>Araucaria angustifolia</i> O.K.	ブラジルマツ	○	※	
<i>Araucaria bidwillii</i> Hook.	ヒロハノナンヨウスギ	○	○	○
<i>Araucaria heterophylla</i> Franco	コバノナンヨウスギ	○	※	
<b>Podocarpaceae</b>	<b>マキ科</b>			
<i>Podocarpus macrophyllus</i> D. Don	イヌマキ	○	○	○
cv. <i>Maki</i>	ラカンマキ	○	○	○
<i>Podocarpus nagi</i> Zoll. et Moritzi	ナギ	○	○	○
<b>Cephalotaxaceae</b>	<b>イヌガヤ科</b>			
<i>Cephalotaxus harringtonia</i> K. Kock	イヌガヤ	○	○	○
cv. <i>Fastigiata</i>	チョウセンマキ	○	※	
<b>Taxaceae</b>	<b>イチイ科</b>			
<i>Taxus cuspidata</i> S. et Z.	イチイ (アララギ・オンコ)	○	○	×
var. <i>nana</i> Rehd.	キャラボク	○	※	
<i>Torreya nucifera</i> S. et Z.	カヤ	○	○	×
<b>Angiospermae</b>	<b>被子植物</b>			
<b>Dicotyledoneae</b>	<b>双子葉植物</b>			
<b>Archichlamydeae</b>	<b>古生花被区</b>			
<b>Piperaceae</b>	<b>コショウ科</b>			
<i>Piper kadzura</i> Ohwi	フウトウカズラ	○	※	
<b>Casuarinaceae</b>	<b>モクマオウ科</b>			
<i>Casuarina litorea</i> L. (C. <i>equisetifolia</i> J.R. et G. forst)	トキワギョリュウ (モクマオウ)	○	○	×
<i>Casuarina glauca</i> Sieber	グラウカモクマオウ	○	○	×
<b>Myricaceae</b>	<b>ヤマモモ科</b>			
<i>Myrica rubra</i> S. et Z.	ヤマモモ	○	○	○
<b>Juglandaceae</b>	<b>クルミ科</b>			
<i>Carya illinoensis</i> Koch	ペカン	○	※	
<i>Juglans mandshurica</i> Maxim. ssp. <i>siebodiana</i> Kitam.	オニグルミ	○	○	×
<i>Platycarya strobilacea</i> S. et Z.	ノグルミ	○	○	○
<i>Pterocarya rhoifolia</i> S. et Z.	サワグルミ	○	○	×
<i>Pterocarya stenocarya</i> DC.	シナサワグルミ (カンボウフウ)	○	○	○
<i>Alnus firma</i> S. et Z.	ヤシヤブシ	○	※	
<b>Salicaceae</b>	<b>ヤナギ科</b>			
<i>Populus alba</i> L.	ウラジロハコヤナギ (ギンドロ)	○	※	
<i>Populus nigra</i> L. var. <i>italica</i> Koehne	イタリヤヤマナラシ (セイヨウハコヤナギ)	○	※	
<i>Populus simonii</i> Carr.	テリハドロノキ (シモニーードロ)	○	※	
<i>Salix babylonica</i> L.	シダレヤナギ	○	※	
<i>Salix chaenomeloides</i> Kimura	アカメヤナギ	○	※	
<i>Salix eriocarpa</i> Fr. et Sav.	ジヤヤナギ	○	○	×
<i>Salix glandulosa</i> Seem. var. <i>warburgii</i> Koidz.	タカサゴアカメヤナギ	○	※	
<i>Salix gracilistyla</i> Miq.	ネコヤナギ	○	○	×
<i>Salix × hatusimae</i> Kimura	チクゼンヤナギ	○	※	
<i>Salix integra</i> Thunb.	イヌコリヤナギ	○	※	

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
1b-7.4d-5	温帯～暖帯, 本州・四国・九州・屋久島－朝鮮・中国・台湾 九州(対島・奄岐・沖之島)－朝鮮	栽, 庭木・用材・盆栽 栽, 庭木
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州(種子島) 本州(房総・東海)・伊豆七島・九州(口永良部島～宝島)・琉球(奄美大島・徳之島・ 沖繩島・座間味島・伊是名島・石垣島)	海岸砂防用 海岸砂防・庭木
	温帯～暖帯, 本州(東海以西)・九州・対島－朝鮮・中国(東北・北部)	用材
4d-3	北アメリカ(太平洋岸) 温帯, 本州(福島県南部以西)・四国	用材 用材
	南アメリカ(ブラジル南部～アルゼンチン)	栽, 用材・パルプ・庭木
2d-2	オーストラリア ノーフォーク島(ニュージーランドの北部)	用材・パルプ・庭木 栽, 用材・パルプ・庭木
31b-5.35b-1.2d-6	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海地方以西)・四国・九州・琉球－中国東部	栽, 庭木・用材・生垣
30b-4	中国	栽, 庭木
2d-5	暖帯～亜熱帯・本州(和歌山県)・四国(高知県)・九州南部・琉球－台湾	栽, 庭木・用材
2d-4	暖帯, 本州・四国・九州・屋久島－朝鮮南部・中国東北部	用材・灯用(種子油) 栽, 庭木
	温帯～亜寒帯・北海道・本州・四国・九州(高隈山以北) 本州(東北～中国)－朝鮮(江原道)	栽, 彫刻材 栽, 庭木
	暖帯～温帯下部・本州(宮城県・山形県以西)・四国・九州・屋久島－朝鮮南部	用材・食用(種子油)
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部以西)・小笠原～琉球－济州島・台湾・中国	
	オーストラリア・インド・マレーシア オーストラリア	栽, 海岸砂防・街路樹・薪材 栽, 海岸砂防・街路樹
10d-2	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海地方以西)・四国・九州・琉球－济州島・台湾・ 中国・インドシナ・インド	栽, 食用(果実)・用材・染料(樹皮) 防火樹
	北アメリカ 温帯, 北海道・本州・四国・九州(?)	栽, 食用・用材 栽, 用材・食用
9d-2	温帯～暖帯, 本州(福島県・神奈川県以西)・四国・九州本土(熊本県まで)－朝鮮 南部・中国・台湾 温帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州本土	用材・シタケ原木・染料(樹皮・果 序) 用材・樹皮
1d-4.7d-2	中国中部 温帯～暖帯, 本州南部～トカラ列島(諏訪之瀬島)	栽, 街路樹・用材 砂防・肥料木・用材
	南ヨーロッパ・北アフリカ・西アジア～ヒマラヤ イタリア北部 朝鮮・中国東北・北部, 東部シベリア 中国	栽, 用材・街路樹 栽, 用材・街路樹 栽, 砂防・庇蔭樹 栽, 街路樹
	温帯～暖帯, 本州(中部以南)・四国・九州全土－朝鮮・中国中部 温帯～暖帯, 本州(関東以西)・四国・九州 台湾	護岸・用材 護岸・庇蔭樹 護岸
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州全土～朝鮮・中国東部・ウスリー ネコヤナギ × イヌコリヤナギ 温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州全土	護岸 栽, 護岸・絹物(枝)

		1970年	1988年	2002年
<i>Salix × kinuyanagi</i> Kimura	キヌヤナギ	○	※	
<i>Salix koriyanagi</i> Kimura	コリヤナギ	○	※	
<i>Salix matsudana</i> Koidz. cv <i>Tortuosa</i>	ウンリュウヤナギ	○	※	
<i>Salix sieboldiana</i> Bl.	ヤマヤナギ	○	○	×
<i>Salix subfragilis</i> Anders.	タチヤナギ	○	○	○
<b>Betulaceae</b>	<b>カバノキ科</b>			
<i>Alnus firma</i> S. et Z.	ヤシヤブシ		○	×
<i>Alnus hirsuta</i> Turcz. var. <i>sibirica</i> C.K.Schneid.	ヤマハンノキ	○	○	×
<i>Alnus japonica</i> Steud.	ハンノキ (タイワンハンノキ)	○	○	×
<i>Alnus maritima</i> Muell.	アメリカハンノキ	○	○	×
<i>Alnus trabeculosa</i> Handel-Mazz.	サクラバハンノキ	○	○	○
<i>Betula grossa</i> S. et Z.	ミズメ (ヨグソミネバリ)	○	○	○
<i>Carpinus caroliniana</i> Walt.	カロライナシデ	○	○	×
<i>Carpinus japonica</i> Bl.	クマシデ	○	○	×
<i>Carpinus laxiflora</i> Bl.	アカシデ	○	○	○
<i>Carpinus tschonoskii</i> Maxim.	イヌシデ	○	○	○
<i>Carpinus turczaninowii</i> Hance.	イワシデ (コシデ)	○	○	○
<i>Ostrya japonica</i> Sarg.	アサダ	○	○	○
<b>Fagaceae</b>	<b>ブナ科</b>			
<i>Castanea crenata</i> S. et Z.	クリ	○	○	○
<i>Castanopsis cuspidata</i> Schottky	コジイ (ツブラジイ)	○	○	○
<i>Castanopsis sieboldii</i> Hatusima	イタジイ (スダジイ)	○	○	○
<i>Fagus crenata</i> Bl.	ブナ	○	○	×
<i>Lithocarpus edulis</i> Rehd.	マテバシイ	○	○	○
<i>Lithocarpus glabra</i> Nakai	シリブカガシ	○	○	○
<i>Quercus acuta</i> Thunb.	アカガシ	○	○	○
<i>Quercus acutissima</i> Carr.	クヌギ	○	○	○
<i>Quercus aliena</i> Bl.	ナラガシワ	○	○	○
<i>Quercus dentata</i> Thunb.	カシワ	○	○	×
<i>Quercus gilva</i> Bl.	イチイガシ	○	○	○
<i>Quercus glauca</i> Thunb.	アラカシ	○	○	○
var. <i>amamiana</i> Hatusima	アマミアラカシ	○	○	○
<i>Quercus hondae</i> Mak.	ハナガガシ	○	○	○
<i>Quercus miyagii</i> Koidz.	オキナワウラジロガシ	○	○	○
<i>Quercus mongolica</i> Fisch. var. <i>grosseserrata</i> Rehd. et Wils.	ミズナラ	○	※	○
<i>Quercus myrsinaefolia</i> Bl.	シラカシ	○	○	○
<i>Quercus palustris</i> L.	アメリカガシワ (ピンオーク)	○	○	×
<i>Quercus phellos</i> L.		○	○	×
<i>Quercus phillyraeoides</i> A. Gray	ウバメガシ	○	○	○
f. <i>wrightii</i> Mak.	ケウバメガシ	○	○	×
<i>Quercus saricina</i> Bl.	ウラジロガシ	○	○	○
<i>Quercus serrata</i> Thunb.	コナラ	○	○	○
<i>Quercus sessilifolia</i> Bl.	ツクバネガシ	○	○	○
<i>Quercus variabilis</i> Bl.	アベマキ	○	○	○
<b>Ulmaceae</b>	<b>ニレ科</b>			
<i>Aphananthe aspera</i> Planch.	ムクノキ	○	○	○
<i>Celtis boninensis</i> Koidz.	クワノハエノキ (リュウキュウエノキ)	○	※	
<i>Celtis jessoensis</i> Koidz.	エゾエノキ	○	○	×
<i>Celtis biondii</i> Pamp. var. <i>heterophylla</i> Schneid.	コバノチョウセソエノキ	○	○	○

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。



植栽位置	分 布	用 途
	原産地不明	栽
	朝鮮	栽及び逸出, 護岸・編物(枝)
	中国	栽, 庭木
	温帯～暖帯, 本州(西部)・四国・九州・種子島	
9d-1	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州本土—朝鮮・中国(東北部・北部)・ウスリー	栽, 護岸
	温帯～寒帯, 北海道・本州・四国・九州—樺太・朝鮮・中国東北部・東部シベリア	肥料木
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州本土—南千島・朝鮮・中国東北部・ウスリー・台湾	肥料木・用材
	北アメリカ東部	
9c-4	暖帯湿地, 本州(茨城県・東海・山陽)・九州(宮崎県)—中国中部	
8d-3	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州全土	用材
	北アメリカ	
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州全土	用材
10d-1	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州—屋久島—朝鮮・中国中部	用材・ほだ木(しいたけ)
37-d1	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州本土・対島—朝鮮・中国中部	用材・シイタケ原木
8d-2	暖帯, 本州(山陽)・四国・九州(福岡県北部・熊本県・長崎県・対島)—朝鮮・中国(東北部・北部)	
8d-1	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州本土—済州島・中国中部	用材
37c-3	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州本土—朝鮮	栽, 用材・食用(果実)・シイタケ原木
10c-3	暖帯, 本州(関東・東海以西)・四国・九州・種子島	用材・食用(果実)
11b-1, 10c-2	暖帯～亜熱帯, 本州(福島・新潟以西)～琉球—朝鮮南部	栽, 用材・食用(果実)・庭木
	温帯, 北海道(南西部)・本州・四国・九州本土	用材
10c-1, 18d-2	暖帯～亜熱帯, 四国・九州・琉球(奄美大島・沖縄島・久米島・座間味島)	栽, 庭木・ほだ木(しいたけ)・薪材
39c-2	暖帯, 近畿・中国・四国・九州全土—台湾・中国中部	用材
9c-2	暖帯上部, 本州(福島県, 新潟県以西)・四国・九州—屋久島・種子島—朝鮮南部	用材
15a-4, 16a-4, 42b-3	暖帯～亜熱帯, 本州・四国・九州(北部)—朝鮮・中国	ほだ木(しいたけ)・薪炭材
12c-2, 42c-2	暖帯上部～温帯, 本州・四国・九州中南部以西—朝鮮・中国・インドシナ	用材
	暖帯～亜寒帯, 北海道・本州・四国・九州(福岡県)—南千島・朝鮮・ウスリー・中国東北・北部・モンゴル	栽, 用材・庇陰樹
11b-4	暖帯～亜熱帯, 本州(千葉県, 東海以西)・四国・九州, 種子島—台湾・中国	用材
15b-4, 21b-7	暖帯～亜熱帯, 本州(福島県・関東以西)・四国・九州, 種子島・屋久島—中国～ヒマラヤ	用材・庭木
11c-5	琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・与那国島)	
12b-1	暖帯, 四国・九州本土(天草・鹿児島県西部・宮崎県)	用材
11c-4	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・久米島・石垣島・西表島)	用材
12c-5	温帯, 北海道・本州・四国・九州本土	用材
11b-2	暖帯, 本州(福島県以西)・四国・九州本土—中国中部	用材
41c-1	北アメリカ	用材・街路樹
	北アメリカ	
1b-8, 11b-3, 13b-6	暖帯～亜熱帯, 本州(三浦, 東海以西)・四国・九州—屋久島・琉球—中国中部, 栽, 薪炭・用材・生垣	
	本州(伊豆・和歌山県)・四国・九州(鹿児島県南部・屋久島・種子島・黒島・宝島)	
9b-1	暖帯～亜熱帯, 本州(宮城県・新潟県以西)～琉球—朝鮮南部・台湾(?)	用材
12c-1	暖帯～温帯, 北海道・本州・四国・九州本土—南千島・朝鮮・中国	用材・ほだ木(しいたけ)
10b-3	暖帯上部, 本州(宮城県以西)・四国・九州本土	用材
11c-3	暖帯上部～亜熱帯, 本州(山形県・長野県・静岡県以西)・四国・九州北部・対島—朝鮮・中国・台湾	コルク代用(樹皮)
17b-2, 1d-5, 17d-1	温帯～亜熱帯, 本州(関東以西)・四国・九州・琉球(沖縄島稀産)—済州島・台湾・中国・スマトラ北部	用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県)・九州(西部海岸)・琉球・小笠原	用材・防風用
	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州(霧島山以北)—朝鮮・中国東北部	用材
12d-3	暖帯, 本州(中国地方)・九州(北部・中部)—朝鮮南部・中国	

		1970年	1988年	2002年
<i>Celtis sinensis</i> Pars.	エノキ	○	○	○
<i>Ulmus japonica</i> Sarg.	ハルニレ	○	○	×
<i>Ulmus parvifolia</i> Jacq.	アキニレ	○	○	○
<i>Zelkova serrata</i> Mak.	ケヤキ	○	○	○
<b>Moraceae</b>	<b>クワ科</b>			
<i>Broussonetia kaempferi</i> Sieb.	ツルコウゾ	○	※	
<i>Broussonetia kazinoki</i> Sieb.	コウゾ	○	○	×
<i>Broussonetia papyrifera</i> Vent.	カジノキ	○	○	○
<i>Ficus erecta</i> Thunb.	イヌビワ	○	○	○
var. <i>sieboldii</i> King.	ホソバイヌビワ	○	○	○
<i>Ficus pumila</i> L.	オオイタビ	○	○	×
var. <i>awkeotsang</i> Corner	アイギョクシイタビ (カンテンイタビ)	○	※	
<i>Ficus sarmentosa</i> Roxb. var. <i>nipponica</i> Corner	イタビカズラ	○	※	
<i>Ficus stipulata</i> Thunb.	ヒメイタビ	○	※	
<i>Ficus superba</i> Miq. var. <i>japonica</i> Miq.	アコウ	○	※	
<i>Maclura cochinchinensis</i> Corner	カカツガユ	○	○	○
<i>Maclura tricuspidata</i> Carr.	ハリグワ	○	○	○
<i>Morus australis</i> Poir.	シマグワ	○	○	×
<i>Morus bombycis</i> Koidz.	ヤマグワ	○	※	
<i>Morus kagayamae</i> Koidz.	ハチジョウグワ	○	○	○
<i>Morus latifolia</i> Poir.	ログワ (ロソウ)	○	※	
<b>Urticaceae</b>	<b>イラクサ科</b>			
<i>Boehmeria spicata</i> Thunb.	コアカソ	○	○	×
<i>Debregeasia edulis</i> Wedd.	ヤナギイチゴ	○	○	×
<i>Oreocnide frutescens</i> Bl.	イワガネ	○	○	×
<b>Proteaceae</b>	<b>ヤマモガシ科</b>			
<i>Grevillea robusta</i> Cunn.	シノブノキ (ハゴロモノキ・キヌガシ)	○	※	
<i>Helicia cochinchinensis</i> Lour.	ヤマモガシ	○	○	○
<b>Olacaceae</b>	<b>ボロボロノキ科</b>			
<i>Schoepfia jasminodora</i> S. et Z.	ボロボロノキ		○	×
<b>Magnoliaceae</b>	<b>モクレン科</b>			
<i>Liriodendron tulipifera</i> L.	ユリノキ (ハンテンボク)	○	○	×
<i>Magnolia denudata</i> Desr.	ハクモクレン	○	○	○
<i>Magnolia grandiflora</i> L.	タイサンボク	○	○	○
var. <i>lanceolata</i> Aiton	ホソバタイサンボク	○	○	○
<i>Magnolia kobus</i> DC.	コブシ	○	○	×
<i>Magnolia liliflora</i> Desr.	シモクレン (モクレン)	○	○	×
<i>Magnolia macrophylla</i> Michx.	オオバタイサンボク	○	○	×
<i>Magnolia ovobata</i> Thunb.	ホウノキ	○	○	○
<i>Magnolia salicifolia</i> Maxim.	タムシバ (ニオイコブシ)	○	○	○
<i>Magnolia</i> × <i>soulangeana</i> Soul.	ソトベニハクモクレン		○	×
<i>Magnolia stellata</i> Maxim.	シデコブシ	○	○	×
<i>Magnolia virginiana</i> L.	ウラジロタイサンボク	○	○	○
<i>Michelia alba</i> DC.	ギンコウボク	○	○	×
<i>Michelia compressa</i> Sarg.	オガタマノキ	○	○	○
var. <i>formosana</i> Kanehira	台湾オガタマノキ	○	○	○
<i>Michelia figo</i> (Lour.) Spreng.	カラタネオガタマ (トウオガタマ)	○	○	○
<b>Schisandraceae</b>	<b>マツブサ科</b>			

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
19d-1,11d-1,43b-I	暖帯, 本州・四国・九州ー朝鮮・中国・台湾	用材
	暖帯～亜寒帯, 北海道・本州・四国・九州本土ー南千島・樺太・朝鮮・中国・東部シベリア	用材
1d-8,6d-1	暖帯, 本州(中部地方以西)・四国・九州本土ー朝鮮・台湾・中国	用材
26c-オ,11d-2	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州(中部・北部)ー朝鮮・中国東北部	栽, 用材・庭木・街路樹
	暖帯, 本州(三重県・山口県)・四国・九州本土ー中国	製紙(樹皮)
	暖帯, 本州・四国・九州本土ー朝鮮・中国	和紙(樹皮)
13d-3	暖帯～熱帯, 本州(和歌山県・中国地方)・九州・琉球ー台湾・中国・インド・マレーシア	和紙原料
35c-1,40d-2	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部以西)・四国・九州・琉球ー濟州島・台湾・中国南部	飼料(葉)
34d-7	本州(関東南部以西)・四国・九州・琉球ー濟州島・台湾・中国南部	
	暖帯～亜熱帯, 本州(東海以西)・四国・九州・琉球ー朝鮮南部の島々・台湾・中国・インドシナ	果実可食
	台湾	果序飲料用
	暖帯～亜熱帯, 本州(山形県・関東以西)・四国・九州・琉球ー濟州島・台湾・中国・アンナン・ビルマ	
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東以西)・四国・九州・琉球ー濟州島	
	暖帯～熱帯, 本州(和歌山県以西の太平洋岸)・四国・九州・琉球ー台湾・中国南部・インドシナ・タイ・マレー半島西側	防潮・防風用
12d-2	暖帯～熱帯, 本州(近畿地方以西)・四国・九州・琉球ー台湾・熱帯アジア, オーストラリア, 東アフリカ	染料(材)・果実は可食
12d-1	朝鮮・中国	養蚕用(葉)・染料(材)・果実は可食
	亜熱帯, 九州(黒島・屋久島・種子島以南)・琉球ー台湾・中国南部	用材・養蚕用
	温帯～暖帯, 日本全土ー樺太・朝鮮・中国・台湾・インドシナ半島・インド・ヒマラヤ	用材・養蚕用
12c-4	暖帯, 伊豆半島南部, 伊豆七島	用材・養蚕用
	中国(山東省)	用材・養蚕用
	暖帯～温帯, 本州・四国・九州・屋久島・諏訪之瀬島ー朝鮮・中国	
	暖帯～亜熱帯, 本州(千葉県以西)・四国・九州・琉球ー台湾・中国	
	暖帯, 本州(和歌山県・三重県)・四国・九州(トカラ列島中之島以北)ー中国・ヒマラヤ	
	オーストラリア	栽, 庭木・用材
11c-2,12c-3	暖帯～亜熱帯, 本州(東海道以西)・四国・九州・琉球ー台湾・中国・インドシナ	用材
	アメリカ	栽, 用材・街路樹
14d-4	中国	栽, 庭木・薬用(花のつぼみ)
14d-2	北アメリカ南東部	栽, 庭木・公園用
41c-6	北アメリカ	栽
	温帯～暖帯上部, 北海道(日高)・本州・四国・九州本土	用材・庭木・台木
	中国	栽, 観賞用
	北アメリカ	栽, 庭木
13c-4	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州本土	栽, 用材・庭木
18d-3	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州(北部・中部)	庭木・用材
	温帯, 本州(長野県南部・岐阜県・愛知県・兵庫県)	栽, 庭木
13d-1	北アメリカ	栽
	中国南部	栽, 観賞用
28b-1,14d-1	暖帯～亜熱帯, 本州(伊豆以西)・四国・九州・琉球	栽, 用材
40c-1	琉球(石垣島・西表島・与那国島)ー台湾・フィリピン	
14c-6	中国南部	栽, 庭木

		1970年	1988年	2002年
<i>Kadsura Japonica</i> Dunal	サネカズラ		○	○
<b>Illiciaceae</b>	<b>シキミ科</b>			
<i>Illicium anisatum</i> L.	シキミ	○	○	○
<b>Calycanthaceae</b>	<b>ロウバイ科</b>			
<i>Chimonanthus praecox</i> Link	ロウバイ	○	○	○
<b>Lauraceae</b>	<b>クスノキ科</b>			
<i>Actinodaphne lancifolia</i> Meisn.	カゴノキ	○	○	○
<i>Beilschmiedia erythrophloia</i> Hay.	アカハダクスノキ	○	○	○
<i>Cinnamomum camphora</i> Presl	クスノキ	○	○	○
var. <i>normale</i> Hay. subv. <i>hosyo</i> Hats.	ホウショウ	○	○	○
<i>Cinnamomum daphnoides</i> S. et Z.	マルバニッケイ	○	○	○
<i>Cinnamomum doederleinii</i> Engler	シバニッケイ	○	○	○
<i>Cinnamomum japonicum</i> Sieb.	ヤブニッケイ	○	○	○
<i>Cinnamomum sieboldii</i> Meisn.	ニッケイ	○	○	○
<i>Cryptocarya chinensis</i> Hemsl.	シナクスモドキ	○	※	
<i>Laurus nobilis</i> L.	ゲッケイジュ	○	○	○
<i>Lindera erythrocarpa</i> Mak.	カナクギノキ	○	○	×
<i>Lindera praecox</i> Bl.	アブラチャン	○	○	○
<i>Lindera triloba</i> Bl.	シロモジ	○	○	×
<i>Litsea japonica</i> Juss.	ハマビワ	○	○	○
<i>Litsea acuminata</i> Kurata	バリバリノキ	○	○	○
<i>Litsea citriodora</i> Hats.	アオモジ	○	○	×
<i>Neolitsea aciculata</i> Koidz.	イヌガシ	○	○	×
<i>Neolitsea sericea</i> Koidz.	シロダモ	○	○	○
<i>Persea americana</i> Mill.	ワニナシ (アボカド)	○	○	○
<i>Persea japonica</i> Sieb.	ホソバタブ (アオガシ)	○	○	○
<i>Persea thunbergii</i> Kosterm.	タブノキ	○	○	○
<b>Trochodendraceae</b>	<b>ヤマグルマ科</b>			
<i>Trochodendron araliodes</i> S. et Z.	ヤマグルマ	○	○	○
<b>Eupteleaceae</b>	<b>フサザクラ科</b>			
<i>Euptelea polyandra</i> S. et z.	フサザクラ	○	※	
<b>Cercidiphyllaceae</b>	<b>カツラ科</b>			
<i>Cercidiphyllum japonicum</i> S. et Z.	カツラ	○	○	○
<b>Berberidaceae</b>	<b>メギ科</b>			
<i>Berberis thunbergii</i> DC.	メギ	○	※	
<i>Berberis hookeri</i> Lem.		○	※	
<i>Mahonia fortunei</i> Fedde	ホソバヒイラギナンテン	○	○	○
<i>Mahonia japonica</i> DC.	ヒイラギナンテン	○	○	×
<i>Mahonia repens</i> Don		○	※	
<i>Nandina domestica</i> Thunb.	ナンテン	○	○	○
<b>Lardizabalaceae</b>	<b>アケビ科</b>			
<i>Akebia pentaphylla</i> Mak.	ゴヨウアケビ		○	○
<i>Akebia quinata</i> Decne.	アケビ	○	○	×
<i>Akebia trifoliata</i> Koidz.	ミツバアケビ	○	○	×
<i>Stauntonia hexaphylla</i> Decne.	ムベ	○	○	×
<b>Menispermaceae</b>	<b>ツツラフジ科</b>			
<i>Cocculus laurifolius</i> DC.	コウシュウウヤク	○	○	○

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	暖帯上部, 本州(関東以西)・四国・九州・屋久島・琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島)	用材(器具)・薬用(種子)
14c-3	中国	栽, 庭木
13b-8	暖帯～亜熱帯, 本州(関東・福島以西)～琉球一済州島・台湾・中国	器具材
13b-9, 41c-5, 39d-2	亜熱帯, 琉球(悪石島・奄美大島・徳之島・沖縄島・石垣島・西表島)一台湾・中国南部・インドシナ	用材
16a-8, 25b-3, 24c-3	暖帯～熱帯亜, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州一台湾・中国(揚子江以南)・インドシナ	用材・街路樹
13c-2	台湾	栽, 香料原料
14b-8	暖帯南部, 九州(福岡県の大島・大隅・薩摩半島南部～トカラ列島)・琉球(硫黄島)	
15b-7, 40c-2	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖永良部島・沖縄島・久米島・石垣島・西表島・与那国島)	
15b-6, 13c-1, 29d-2	暖帯～亜熱帯, 小笠原・本州(福島県以西)～琉球一済州島・台湾(紅頭嶼)	用材・防風用
15b-5	亜熱帯, 琉球(徳之島・沖縄島), 栽または逸出(南日本)	香辛料・薬用
	亜熱帯, 九州(宮崎県南部・種子島)一台湾・中国南部	用材
15c-4, 42c-3	地中海沿岸	栽, 香料(果実・葉)・庭木
	温帯～暖帯, 本州(中部以西)・四国・九州・屋久島一朝鮮南部・台湾・中国	用材
13b-7	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州本土	
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州本土	
15b-2	暖帯～亜熱帯, 本州(中国地方西端)・四国・九州・琉球一済州島	防風・防潮用
14b-4	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球一台湾	用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県・岡山県)・九州(南・西南部)・屋久島・種子島・琉球(奄美大島・徳之島)一中国～ヒマラヤ・マレーシア	香料(実)
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球一朝鮮南部・台湾	
16b-1, 26b-2, 43b-4	暖帯～亜熱帯, 小笠原・本州(宮城県以西)・四国・九州・琉球一朝鮮南部・中国・台湾	用材・灯用油(種子)
15c-2	熱帯アメリカ	栽, 果実生食
14b-5, 15c-1	暖帯～亜熱帯, 小笠原・本州(近畿以西)・四国・九州・琉球一台湾・朝鮮南部	用材
17a-2, 14b-7, 28d-3	暖帯～亜熱帯, 本州(秋田県以西)・四国・九州・琉球一朝鮮南部・台湾(紅頭嶼)・中国・フィリピン	用材・線香(樹皮・葉)
13c-1	温帯～亜熱帯, 本州(新潟県・栃木県以西)・四国・九州・屋久島・琉球(奄美大島・西表島)一台湾	用材・とりもち(樹皮)
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州(中・北部)	用材(器具)
42b-4	温帯, 北海道・本州・四国・九州本土	用材(建築材・器具材)
	温帯～暖帯, 本州・伊豆七島・四国・九州・屋久島	栽, 薬用(材)・庭木
	ヒマラヤ	栽
13d-4	中国(四川省)	栽, 庭木・生垣
	中国国部・台湾	栽, 庭木
	北アメリカ	栽
13d-2	暖帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州本土一中国・インド	庭木・生け花・薬用
		果実食用・編物細工
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州・種子島一朝鮮・中国	果実食用・編物細工
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州	果実食用・編物細工
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球一台湾・中国	栽, 果実食用
13d-5	暖帯～熱帯, 九州南部以南・琉球一台湾・中国南部・東南アジア	栽, 庭木・薬用

		1970年	1988年	2002年
<i>Cocculus orbiculatus</i> DC.	アオツヅラフジ	○	○	×
<i>Cyclea insularis</i> Hatusima	ミヤコジマツヅラフジ	○	○	×
<i>Sinomenium acutum</i> Rehd. et Wils.	オオツヅラフジ	○	○	×
<i>Stephania japonica</i> Miers	ハスノハカズラ	○	○	×
<b>Chloranthaceae</b>	<b>センリョウ科</b>			
<i>Sarcandra glabra</i> Nakai	センリョウ	○	○	×
<b>Aristolochiaceae</b>	<b>ウマノスグクサ科</b>			
<i>Aristolochia kaempferi</i> Willd.	オオバウマノスグクサ		○	○
<b>Actinidiaceae</b>	<b>マタタビ科</b>			
<i>Actinidia rufa</i> Planch.	ナシカズラ	○	○	×
<b>Theaceae</b>	<b>ツバキ科</b>			
<i>Adinandra ryukyuensis</i> Masamune	リュウキュウナガエサカキ	○	※	
<i>Camellia japonica</i> L.	ヤブツバキ	○	○	○
cv. <i>Incarnata</i>	オトメツバキ	○	○	○
<i>Camellia lutchuensis</i> H. Ito	ヒメサザンカ		○	×
<i>Camellia oleosa</i> Lour.	アブラツバキ (オオサザンカ)	○	○	×
<i>Camellia sasanqua</i> Thunb.	サザンカ	○	○	○
<i>Camellia sinensis</i> O.K.	チャノキ	○	○	○
<i>Cleyera japonica</i> Thunb.	サカキ	○	○	○
<i>Eurya emarginata</i> Mak.	ハマヒサカキ	○	○	○
f. <i>microphylla</i> Okuyama	ヒメハマヒサカキ	○	※	
<i>Eurya japonica</i> Thunb.	ヒサカキ	○	○	○
<i>Gordonia axillaris</i> Dietr.	タイワンツバキ	○	○	○
<i>Schima superba</i> Gard. et Champ.	ヒメツバキ	○	○	○
<i>Schima wallichii</i> Korth. ssp. <i>liukuensis</i> Bloemb.	イジュ	○	○	○
<i>Stewartia monadelphica</i> S. et Z.	ヒメシャラ	○	○	○
<i>Ternstroemia japonica</i> Thunb.	モッコク	○	○	×
<b>Capparidaceae</b>	<b>フウチョウソウ科</b>			
<i>Crataeva falcata</i> DC.	ギョボク	○	※	
<b>Platanaceae</b>	<b>スズカケノキ科</b>			
<i>Platanus orientalis</i> L.	スズカケノキ	○	※	
<b>Eucommiaceae</b>	<b>トチュウ科</b>			
<i>Eucommia ulmoides</i> Oliv.	トチュウ	○	※	
<b>Hamamelidaceae</b>	<b>マンサク科</b>			
<i>Corylopsis keiskei</i> S. et Z.	キリシマミズキ (ミヤマトサミズキ)	○	○	×
<i>Corylopsis pauciflora</i> S. et Z.	ヒュウガミズキ	○	※	
<i>Corylopsis spicata</i> S. et Z.	トサミズキ	○	※	
<i>Distylium racemosum</i> S. et Z.	イスノキ	○	○	○
<i>Hamamelis japonica</i> S. et Z.	マンサク	○	○	×
f. <i>flavo-purpurascens</i> Rehd.	ニシキマンサク	○	※	
<i>Hamamelis mollis</i> Oliv.	シナマンサク	○	○	○
<i>Liquidamber formosana</i> Hance	フウ	○	○	○
<i>Liquidamber styraciflua</i> L.	モミヂバフウ (アメリカバフウ)	○	○	○
<i>Loropetalum chinense</i> Oliv.	トキワマンサク	○	○	○
<b>Saxifragaceae</b>	<b>ユキノシタ科</b>			
<i>Deutzia crenata</i> S. et Z.	ウツギ	○	○	×
f. <i>plena</i> (Maxim.) C. K. Schn.	サラサウツギ	○	○	×

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	温帯～熱帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州・琉球-朝鮮・中国・台湾・東南アジア	編物細工
	暖帯南部～亜熱帯, 本州(和歌山県以南)・四国(高知県)・九州・琉球-台湾(紅頭嶼)・フィリピン(バタン島)	
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)～琉球-台湾・中国	薬用
	暖帯～熱帯, 本州(中部以西)・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・フィリピン・インドシナ～インド	
	暖帯～熱帯, 本州(関東南部以西)～琉球-台湾・中国南部～マレーシア	庭木
	暖帯～亜熱帯・本州(和歌山県・山口県以西)～琉球-南朝鮮(巨文島)	果実生食
	亜熱帯, 琉球(沖縄島)	用材
16a-3,27c-4,28c-6	暖帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・中国東部	栽, 用材(器具), 油(種子)・庭木
28c-3	(園芸品種)	栽, 観賞用
	中国(中・南・西部)・インドシナ・台湾	栽, 油(種子)
28d-1,27c-3,16a-5	暖帯～亜熱帯, 九州・屋久島・種子島・琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・石垣島・西表島)	栽, 庭木・用材・油
27c-2	暖帯, 中国西南部	栽, 飲料(葉)・生垣
30b-1,27d-2	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部以西)・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・中国南部	庭木・用材(器具)
3c-3,23c-1	暖帯～亜熱帯, 本州(千葉県・愛知県以西)・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・中国	栽, 庭木・生垣
	栽	
33b-2,29c-4,27d-3	暖帯～亜熱帯, 本州各地・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾	栽, 庭木・生垣・防風垣
27c-6	台湾・中国南部・インドシナ	栽, 庭木
28c-5,29d-1	小笠原	用材
28d-4	亜熱帯, 琉球(奄美大島～与那国島)	造林, 用材
30d-2	温帯～暖帯, 本州(関東以西)・四国・九州・屋久島	用材・盆栽
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東・東海以西)・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・中国～東インド	栽, 庭木・用材
	暖帯南部～熱帯, 九州(南端)・琉球-台湾・中国南部・熱帯アジア	器具材
	ヨーロッパ南東部～西部アジア	栽, 街路樹・公園樹
	中国	栽, 薬用(樹皮)
	温帯下部～暖帯上部, 九州(霧島山)	
	温帯, 本州(石川県・岐阜県・近畿)・四国(高知県)-台湾?	栽, 庭木
	暖帯上部, 本州(高野山)・四国	栽, 庭木
43d-2,13b-1,16c-2	暖帯～亜熱帯, 本州(近畿以西)・四国・九州・琉球-済州島・台湾(紅頭嶼)・中国中部	栽, 用材・生垣
	温帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州本土	
17c-1	栽 中国	栽, 庭木
16d-3,40d-1	中国南部・台湾	栽, 用材・街路樹・庭木・シイタケ原木・樹脂
16d-2	北アメリカ	栽, 街路樹, 樹脂
16b-3	暖帯, 本州(伊勢神宮)・九州(熊本県逸出?)-中国中部, インド	栽, 庭木
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州本土	栽, 庭木・生垣・木釘
		栽, 庭木

		1970年	1988年	2002年
<i>Deutzia gracilis</i> S. et Z.	ヒメウツギ	○	※	
<i>Deutzia naseana</i> Nakai	オオシマウツギ	○	○	×
<i>Deutzia scabra</i> Thunb.	マルバウツギ	○	○	×
<i>Hydrangea anomala</i> D. Don ssp. <i>petiolaris</i> McClintock	ツルアジサイ (ゴトウズル)	○	○	×
<i>Hydrangea involucrata</i> Sieb.	タマアジサイ	○	○	×
<i>Hydrangea kawagoeana</i> Koidz.	トカラアジサイ		○	×
<i>Hydrangea macrophylla</i> Seringe	ガクアジサイ	○	○	×
ssp. <i>serrata</i> Mak.	サワアジサイ (ヤマアジサイ)	○	○	×
f. <i>otaksa</i> Wils.	アジサイ	○	○	○
cv. <i>Maculata</i>	フイリガクアジサイ	○	※	
<i>Hydrangea paniculata</i> Sieb.	ノリウツギ	○	○	○
<i>Hydrangea scandes</i> Seringe	ガクウツギ	○	○	×
ssp. <i>chinensis</i> McClintock	カラコンテリギ	○	※	
ssp. <i>luteo-venosa</i> Hats.	コンテリギ (コガクウツギ)	○	○	○
<i>Itea oldhamii</i> C. K. Schneid.	ヒイラギズイナ	○	○	○
<i>Itea virginica</i> L.	コバノズイナ	○	○	○
<i>Platycrater arguta</i> S. et Z.	ハイカアマチヤ	○	○	×
<b>Pittosporaceae</b>	<b>トベラ科</b>			
<i>Pittosporum tobira</i> Dryand	トベラ	○	○	○
<b>Rosaceae</b>	<b>バラ科</b>			
<i>Amelanchier asiatica</i> Endl.	ザイフリボク	○	○	○
<i>Chaenomeles japonica</i> Lindl.	クサボケ	○	○	×
<i>Chaenomeles sinensis</i> Koehne	カリン	○	○	○
<i>Chaenomeles speciosa</i> Nakai	ボケ	○	○	×
<i>Crataegus cuneata</i> S. et Z.	サンザシ	○	※	
<i>Eriobotrya japonica</i> Lindl.	ビワ	○	○	○
<i>Kerria japonica</i> DC.	ヤマブキ	○	○	×
<i>Malus halliana</i> Koehne	ハナカイドウ (カイドウ)	○	※	
<i>Malus</i> × <i>micromalus</i> Makino	ナガサキズミ (ナガサキリンゴ)	○	※	
<i>Malus sieboldii</i> Rehd.	ズミ (コリンゴ)	○	※	
<i>Malus spontanea</i> Makino	ノカイドウ	○	○	×
<i>Photinia glabra</i> Maxim.	カナメモチ	○	○	×
<i>Photinia serratifolia</i> Kalkm.	オオカナメモチ (ナガバカナメモチ)	○	○	○
<i>Photinia villosa</i> DC.	ワタゲカマツカ	○	○	×
<i>Photinia wrightiana</i> Maxim.	シマカナメ (シマカナメモチ)	○	○	×
<i>Prunus buergeriana</i> Miq.	イヌザクラ	○	○	×
<i>Prunus campanulata</i> Maxim.	ヒカンザクラ (カンヒザクラ)	○	○	×
<i>Prunus grayana</i> Maxim.	ウワミズザクラ		○	
<i>Prunus glandulosa</i> Thunb. cv. <i>Albiplena</i>	ニワザクラ	○	※	
<i>Prunus itosakura</i> var. <i>ascendens</i> Mak.	エゾヒガン (アズマヒガン・ヒガンザクラ)	○	※	
<i>Prunus japonica</i> Thunb.	ニワウメ	○	※	
<i>Prunus</i> × <i>kanzakura</i> Makino	カンザクラ	○	※	
<i>Prunus mume</i> S. et Z.	ウメ	○	※	
<i>Prunus pseudocerasua</i> Lindl.	シナミザクラ	○	※	
<i>Prunus persica</i> Batsch	モモ	○	※	
<i>Prunus lannesiana</i> Wils. var. <i>speciosa</i> Mak.	オオシマザクラ	○	○	○
<i>Prunus spachiana</i> f. <i>ascendens</i> Kitam.	エドヒガン		○	×
<i>Prunus serrata</i> Lindl. var. <i>spontanea</i> Mak.	ヤマザクラ	○	○	○
<i>Prunus spinulosa</i> S. et Z.	リンボク	○	○	○

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。



植栽位置	分 布	用 途
	温帯, 本州(関東以西)・四国	
	亜熱帯, 琉球(喜界島, 奄美大島, 徳之島, 沖永良部島)	
	暖帯, 本州(関東・東海以西)・四国・九州・種子島	
	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州・屋久島－朝鮮(濟州島・鬱陵島)・南千島・樺太	
	温帯～暖帯, 北海道・本州・伊豆大島・四国・九州(トカラ列島口之島・諏訪之瀬島)	
	暖帯～亜熱帯, 小笠原・本州(関東南部・東海以西)・伊豆七島・四国(足摺岬)	栽
15d-2	温帯, 北海道・本州・四国・九州本土, 黒島(鹿児島県)－南 (栽培品種)	栽, 庭木・鉢植え 栽
19c-5	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州・屋久島－南千島・樺太・中国(揚子江以南)・台湾(大平山)	和紙用糊料(内皮)
	温帯～暖帯上部, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州(紫尾山まで)－台湾(大平山)	
20c-2	暖帯～亜熱帯, 九州(屋久島・トカラ列島)・琉球－台湾・中国・ビルマ・フィリピン	
15c-7	暖帯, 本州(伊豆・近畿以西)・四国・九州	
15d-1	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖繩島・石垣島・西表島・与那国島)－台湾 北アメリカ	用材(器具) 栽, 庭木
	暖帯, 本州(東海以西)・四国・九州本土－中国中部	栽, 庭木
13b-5, 19b-3, 20b-2	暖帯～亜熱帯, 本州(宮城県・関東南部以西)・小笠原・伊豆七島・四国・九州・琉球－朝鮮南部・台湾・中国南部	栽, 庭木・防風・防潮用
18c-1	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州(薩摩冠岳まで)－中国北部	栽, 庭木・用材
	温帯～暖帯上部, 本州(関東以西)・四国・九州(霧島山以北)	栽, 観賞用・果実利用
	中国	栽, 庭木・用材・果実(食用・薬用)
	中国	栽, 観賞用・庭木
	中国北部・モンゴル	栽, 庭木・果実(薬用・食用)
16a-7	中国南部	栽, 用材・食用(果実)
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州本土－中国中部	栽, 庭木
	中国西部	栽, 庭木
	日本	観賞用
	温帯, 北海道・本州・四国・九州(佐賀)	庭木
	温帯, 九州(霧島山)	
	暖帯, 本州(近畿以西)・四国・九州(鹿児島県西部まで)－中国中部	栽, 生垣
15c-3, 18c-2	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・西表島)－台湾・中国・インドシナ	栽, 庭木
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州・屋久島	農機具の柄
	亜熱帯, 小笠原・琉球(徳之島・沖繩島・久米島・伊是名島・石垣島・西表島)	
	温帯～暖帯上部, 北海道・四国・九州本土	用材
	台湾・中国南部, 栽または逸出(琉球の奄美大島・久米島・石垣島)	庭木
	温帯～暖帯上部, 北海道・四国・九州本土	用材・果実食用
	中国(中・北部)	栽, 庭木
	温帯～暖帯北部, 本州・四国・九州(霧島山以北)－南朝鮮・台湾	用材
	中国北部	栽, 庭木・果実
		栽, 庭木
	暖帯, 九州(大分県野生?)－台湾・中国	栽, 果実・用材
	中国	栽, 果実食用
	中国, 栽または逸出(本州・北九州・対島)	庭木・果実生食
21b-3	伊豆半島南部・伊豆七島	野生または栽, 庭木・街路樹・薪炭材
16d-5	温帯～暖帯, 本州(関東以西)・四国・九州・トカラ列島諏訪之瀬島	用材・細工物(樹皮)
19c-2	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・屋久島・琉球(沖繩島・久米島)－台湾・中国南部・インドシナ	用材

		1970年	1988年	2002年
<i>Prunus</i> × <i>yedoensis</i> Matsum.	ソメイヨシノ	○	○	○
<i>Prunus zippeliana</i> Miq.	バクチノキ	○	○	○
<i>Pyracantha angustifolia</i> Schneid.	タチバナモドキ	○	○	×
<i>Pyracantha crenulata</i> Roem.	カザンデマリ	○	○	×
<i>Pyrus betulaefolia</i> Bunge	ホクシマメナシ (カラマメナシ)	○	○	○
<i>Rhaphiolepis indica</i> Lindl.	モツコクモドキ (ヒメシヤリンバイ)	○	※	
var. <i>insularis</i> Hats.	オキナワシヤリンバイ	○	○	○
var. <i>liukuensis</i> Kitam.	ホソバシヤリンバイ	○	○	○
f. <i>umbellata</i> Hats.	シヤリンバイ	○	○	○
<i>Rosa hirtula</i> Nakai	サンショウバラ	○	※	
<i>Rosa laevigata</i> Michx.	ナニワイバラ	○	※	
<i>Rosa luciae</i> Fr. et Sav. var. <i>onoei</i> Momiyama	ヤブイバラ	○	○	×
<i>Rosa multiflora</i> Thunb.	ノイバラ	○	○	×
<i>Rosa sambucina</i> Koidz.	ヤマイバラ	○	○	×
<i>Rosa thoryi</i> Tratt	ゴキバラ	○	※	
f. <i>cathayensis</i> (Rehd. et Wils.) Hats.	ツクシサクラバラ	○	○	×
<i>Rosa wichuraiana</i> Crép.	デリハノイバラ	○	※	
<i>Rubus corchorifolius</i> L. f.	ピロードイチゴ	○	※	
<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge	クマイチゴ	○	※	
<i>Rubus grayanus</i> Maxim.	リュウキュウイチゴ	○	※	
<i>Rubus hirsutus</i> Thunb.	クサイチゴ	○	※	
<i>Rubus microphyllus</i> L. f.	ニガイチゴ	○	※	
<i>Rubus palmatus</i> Thunb.	ナガバモミジイチゴ	○	※	
<i>Rubus parvifolius</i> L.	ナワシロイチゴ	○	※	
<i>Rubus ribisoides</i> Matsum.	ピロードカジイチゴ	○	※	
<i>Rubus sieboldii</i> Bl.	ホウロクイチゴ	○	※	
<i>Rubus sumatranus</i> Miq.	コジキイチゴ	○	※	
<i>Rubus trifidus</i> Thunb.	カジイチゴ	○	○	×
<i>Spiraea blumei</i> G. Don	イワガサ	○	※	
var. <i>amabilis</i> Kitam.	コゴメイワガサ	○	○	×
<i>Sorbus japonica</i> Hedl.	ウラジロノキ	○	※	
<i>Spiraea cantoniensis</i> Lour.	コデマリ	○	※	
<i>Spiraea japonica</i> L. f.	シモツケ	○	※	
<i>Spiraea japonica</i> var. <i>albiflora</i> Koidz.	シロバナシモツケ		○	×
<i>Spiraea nervosa</i> Fr. et Sav. var. <i>angustifolia</i> Ohwi	ホソバノイブキシモツケ (トウシモツケ)	○	※	
<i>Spiraea thunbergii</i> Sieb.	ユキヤナギ	○	○	×
<i>Stephanandra incisa</i> Zabel	コゴメウツギ	○	※	
<b>Leguminosae</b>	<b>マメ科</b>			
<i>Acacia decurens</i> Willd. var. <i>mollis</i> Lindl.	モリシマアカシア	○	○	×
<i>Acacia melanoxylon</i> R. Br.	メラノキシロンアカシア	○	○	×
<i>Albizzia julibrissin</i> Durazz.	ネムノキ	○	○	×
<i>Albizzia mollis</i> var. <i>glabrior</i> Ohashi.	ヒロハネムノキ	○	※	
<i>Amorpha fruticosa</i> L.	イタチハギ	○	○	×
<i>Bauhinia japonica</i> Maxim.	ハカマカズラ	○	○	×
<i>Bauhinia purpurea</i> L.	ムラサキモクワンジュ (ムラサキソシンカ)	○	※	
<i>Caesalpinia decapetala</i> Alston.	ジャケツイバラ	○	○	×
<i>Caragana sinica</i> Rehd.	ムレスズメ	○	○	○
<i>Cercis canadensis</i> L.	アメリカハナズオウ	○	※	
<i>Cercis chinensis</i> Bunge	ハナズオウ	○	※	
<i>Cladrastis lutea</i> C. Koch	オオバユク (アメリカユクノキ)	○	○	×

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
19b-4.19c-1	オオシマザクラとエドヒガンの雑種	街路樹・庭木・公園用
25b-4.19c-3	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州琉球―台湾・中国 中国西部 ヒマラヤ～中国西南部	用材・薬用(葉) 栽, 生垣・庭木 栽, 生垣・庭木
17b-3.19d-5	中国東北・北部 台湾・中国南部・インドシナ	栽, 台木 栽, 庭木
19b-5.37c-1	琉球(沖縄諸島・八重山群島)	
38b-4.18c-3	琉球(奄美群島・沖縄諸島・八重山群島)	
17a-4.17c-2	小笠原・本州(西端)・四国・九州・琉球(奄美諸島・大東島)―台湾(北部・紅頭嶼) 温帯, 本州(箱根・伊豆・富士山周辺) 台湾・中国南部 暖帯, 本州(中部以西)・四国・九州・種子島・屋久島 温帯～暖帯, 本州・四国・九州・種子島―朝鮮・中国 暖帯, 本州(静岡県以西)・四国・九州本土 原産地不明 九州(大隅半島中・北部・宮崎県中部以南)―中国中部 暖帯～亜熱帯, 本州(静岡県以西)・伊豆七島・九州・琉球―朝鮮南部・中国東部 暖帯, 本州(静岡県以西)・四国・九州―済州島・台湾・中国 温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州本土―朝鮮・中国 亜熱帯, 九州(屋久島・種子島)・琉球(奄美大島・徳之島・沖永良都島・沖縄島・石垣島・西表島) 暖帯, 本州・四国・九州本土・対島―済州島 温帯, 本州・四国・九州(霧島山以北) 温帯～暖帯, 本州(中部以西)・四国・九州・屋久島 暖帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・琉球―朝鮮・台湾・中国 暖帯, 本州(静岡県・和歌山県)・伊豆七島・四国・九州(トカラ列島宝島以北) 暖帯～亜熱帯, 本州(和歌山県・山口県)・伊豆七島・四国・九州・琉球(沖縄島まで) 暖帯, 本州(関東以西)・四国・九州・屋久島―台湾・中国・スマトラ 暖帯, 本州(関東南部)・伊豆七島 暖帯, 本州(近畿・中国)・四国・九州・対島―朝鮮・中国 九州(薩摩半島南西部) 温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州(霧島山まで) 中国南部? 温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州―朝鮮・中国  暖帯, 本州(近畿以西)・四国・九州―中国 暖帯, 本州(関東以西)・四国・九州―中国 温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州―朝鮮・台湾・中国  オーストラリア オーストラリア 温帯～暖帯, 本州・四国・九州―朝鮮・中国・台湾 暖帯南部, 九州(天草・宮崎県・甌島・中之島・諏訪之瀬島・宝島) 北アメリカ 暖帯～亜熱帯, 本州(和歌山県)・四国・九州南部・屋久島・琉球列島 東南アジア 暖帯～熱帯, 本州(山形県・福島県以西)・九州・琉球徳之島・沖縄島)―済州島・中国～ヒマラヤ・マレーシア	栽, 庭木・染料 栽, 庭木 栽, 庭木・生垣 栽, 生垣・台木 栽, 庭木・生垣  栽, 庭木・生垣  果実食用 栽, 果は食用 栽, 庭木  栽, 庭木 栽  栽, 庭木・生垣  栽, 肥料木・街路樹・タンニン(樹皮) 栽, 街路樹・家具材 用材・砂防用・庭木 栽, 砂防・生垣 栽, 用材(家具)・庭木 庭木・生垣
21d-1	中国東北部 北アメリカ 中国 北アメリカ	栽または逸出, 庭木・生垣・薬用(枝) 栽, 庭木 栽, 庭木 栽, 庭木(まれ)

		1970年	1988年	2002年
<i>Cladrastis platycarpa</i> Makino	フジキ	○	※	
<i>Cladrastis shikokiana</i> Mak.	ミヤマフジキ (ユクノキ)	○	○	○
<i>Dalbergia sisso</i> Roxb.	シツソノキ		○	○
<i>Derris elliptica</i> Benth.	デリス	○	○	○
<i>Erythrina</i> × <i>bidwilli</i> Lindl.	サンゴシトウ	○	○	×
<i>Erythrina crista-galli</i> L.	カイコウズ	○	○	○
cv. <i>Maruba-deiko</i>	アメリカデイコ (マルバデイコ)	○	○	×
<i>Euchresta japonica</i> Hook. f. ex Regel	ミヤマトベラ		○	×
<i>Gleditsia japonica</i> Miq.	サイカチ	○	○	×
<i>Gleditsia triacanthos</i> L.	アメリカサイカチ	○	○	○
<i>Lespedeza argyrophylla</i> Hats.	コシキジマハギ	○	※	
<i>Lespedeza bicolor</i> Turcz.	ヤマハギ	○	※	
<i>Lespedeza buergeri</i> Miq.	キハギ	○	○	×
<i>Lespedeza thunbergii</i> var. <i>albiflora</i> Ohwi.	シロバナハギ		○	×
<i>Lespedeza crytobotrya</i> Miq.	ミヤマハギ (マルバハギ)	○	※	
<i>Lespedeza formosa</i> Koehne	ミヤギノハギ	○	※	
var. <i>albiflora</i> Hats.	シラハギ	○	※	
var. <i>austrosatsumensis</i> Hats.	ナンゴクチョウセンヤマハギ	○	※	
var. <i>kagoshimensis</i> Hats.	シロヤマハギ	○	※	
f. <i>versicolor</i> Hats.	サンシキハギ	○	※	
<i>Lespedeza satsumensis</i> Nakai	サツマハギ	○	○	×
<i>Lespedeza thunbergii</i> Nakai	ミヤギノハギ	○	※	
<i>Maackia floribunda</i> Takeda	ハネミズエンジュ	○	○	×
<i>Maackia tashiroi</i> Makino	シマエンジュ	○	○	×
<i>Millettia japonica</i> A. Gray	ナツフジ	○	○	×
<i>Millettia reticulata</i> Benth.	ムラサキナツフジ (サクコウフジ)	○	○	×
<i>Pueraria lobata</i> Ohwi	クズ	○	○	○
<i>Robinia pseudo-acacia</i> L.	ニセアカシア (ハリエンジュ)	○	○	×
<i>Sophora japonica</i> L.	エンジュ	○	○	○
<i>Wisteria brachybotrys</i> S. et Z.	ヤマフジ	○	※	
f. <i>alba</i> Ohwi	シロバナヤマフジ	○	○	×
<i>Wisteria floribunda</i> DC.	フジ	○	※	
<b>Euphorbiaceae</b>	<b>トウダイグサ科</b>			
<i>Antidesma japonicum</i> S. et Z.	ヤマヒハツ	○	○	×
<i>Bischofia javanica</i> Bl.	アカギ	○	※	
<i>Glochidion obovatum</i> S. et Z.	カンコノキ	○	○	×
<i>Mallotus japonicus</i> Muell.-Arg.	アカメガシワ	○	○	○
<i>Mallotus philippensis</i> Muell.-Arg.	クスノハガシワ	○	○	○
<i>Phyllanthus flexuosus</i> Muell.-Arg.	コバンノキ	○	○	×
<i>Sapium japonicum</i> Pax et Hoffm.	シラキ	○	○	○
<i>Sapium sebiferum</i> Roxb.	ナンキンハゼ	○	○	○
<i>Securinega suffruticosa</i> Rehd.	ヒトツバハギ	○	○	×
var. <i>amamiensis</i> Hurusawa	アマミヒトツバハギ	○	○	○
<i>Vernicia cordata</i> Airy Shaw	アブラギリ		○	×
<i>Vernicia fordii</i> Airy Shaw	シナアブラギリ		○	×
<b>Daphniphyllaceae</b>	<b>ユズリハ科</b>			
<i>Daphniphyllum glaucescens</i> Bl. ssp. <i>teijsmannii</i> Huang	ヒメユズリハ	○	○	○
<i>Daphniphyllum himalaense</i> Muell.-Arg. ssp. <i>macropodum</i> Huang	ユズリハ	○	○	○
f. <i>viridipes</i> Huang	アオジクユズリハ	○	※	
<b>Rutaceae</b>	<b>ミカン科</b>			

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	温帯, 本州(福島県・関東以西)・四国	用材
19d-2	温帯, 暖帯上部, 本州(秩父以西)・四国・九州(霧島山以北)・対馬	用材(器具・家具)
21-b6	インド	栽, 用材・心材は家具材
20c-1	熱帯	栽, 殺虫剤(根)
		栽, 庭木
19d-3	南アメリカ	栽, 庭木, 街路樹・公園木
		栽
	本州(茨城・房総・伊豆半島以西)・四国・九州本土	根を薬用
	温帯, 本州・四国・九州一中国	栽, 器具用材・薬用(種子)
16a-2	北アメリカ	庭木・用材
	暖帯, 九州(甌島)	
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州・屋久島一朝鮮・中国北部・東北アジア	
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州・対島一中国中部	
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州・屋久島一朝鮮・中国	
	朝鮮	栽, 生垣・庭木・肥料木
	九州(薩摩半島南部)	
	九州(鹿兒島市城山)	
		栽
	九州(薩摩半島磯間山)	
	中国	栽・庭木・生垣
	暖帯, 本州(愛知県以西)・四国・九州本土一台湾北部・中国中部	用材・染料(樹皮)
	暖帯～亜熱帯, 本州(和歌山県南端)・四国(高知県)・九州・琉球(沖縄島以北)	
	暖帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・屋久島・琉球(喜界島)一南朝鮮	
	台湾・中国南部	栽, 観賞用
16c-3	暖帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・琉球(奄美大島・徳之島)一台湾・朝鮮・中国	飼料・葛布・澱粉(根)
	北アメリカ	栽, 砂防用・肥料木
39b-5	中国	栽, 庭木・街路樹・薬用・染料
	暖帯, 本州(近畿以西)・四国・九州	栽, 庭木
		栽
	暖帯, 本州・四国・九州	栽, 庭木
	暖帯～亜熱帯, 九州(福岡県南部・長崎県以南)・琉球各島一台湾	果実可食
	熱帯～亜熱帯, 琉球(沖縄島・石垣島・西表島)一台湾・熱帯アジア・オーストラリア・ポリネシア	栽, 用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(近畿以西)・四国・九州・琉球(沖縄島以北)	器具用材・染料
8b-1	暖帯～亜熱帯, 本州(秋田県以西)・四国・九州・琉球一朝鮮南部・台湾・中国南部	薬用(樹皮)
23b-3	亜熱帯～熱帯, 九州(宝島)・琉球一台湾・熱帯アジア・北オーストラリア	防風・染料
	温帯～暖帯, 本州(福井県以西)・四国・九州本土	
22c-1	温帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・屋久島・琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・伊平屋島・西表島)一朝鮮南部・中国	用材(器具)
27b-4.43c-4	中国	栽, 街路樹・用材・らう(果実)
	温帯～亜熱帯, 本州(関東以西)・四国・九州(熊本県南部)	
20b-5.21b-9	暖帯～亜熱帯, 九州南部(甌島・種子島)・琉球(奄美大島～与那国島)一台湾・朝鮮・中国	
21b-8	暖帯～亜熱帯, 本州(福島県・関東南部以西)・伊豆七島・四国・九州・琉球一台湾・朝鮮南部南部	用材・庭木
23b-2	温帯～暖帯上部, 本州(福島県以西)・四国・九州・屋久島・琉球(徳之島)一台湾・中国東部	栽, 用材・庭木

		1970年	1988年	2002年
<i>Citrus tachibana</i> C. Tanaka	タチバナ	○	※	
<i>Evodia meliaefolia</i> Benth.	ハマセンダン (シマクロキ)	○	○	○
<i>Evodia rutaecarpa</i> Hook. et. Thoms.	ゴシュユ	○	○	×
<i>Murraya paniculata</i> Jack	ゲッキツ	○	※	
<i>Orixa japonica</i> Thunb.	コクサギ	○	○	○
<i>Phellodendron amurense</i> Rupr.	キハダ		○	○
<i>Poncirus trifoliata</i> Rafin.	カラタチ (キコク)	○	○	○
<i>Skimmia japonica</i> Thunb.	ミヤマシキミ	○	※	
<i>Zanthoxylum ailanthoides</i> S. et Z.	カラスザンショウ	○	○	×
<i>Zanthoxylum armatum</i> DC.	フユザンショウ	○	○	×
<i>Zanthoxylum</i> × <i>fauriei</i> Ohwi	コカラスザンショウ	○	○	×
<i>Zanthoxylum piperitum</i> DC.	サンショウ	○	○	×
<i>Zanthoxylum schinifolium</i> S. et Z.	イスザンショウ	○	○	×
<b>Simaroubaceae</b>	<b>ニガキ科</b>			
<i>Ailanthus alitissima</i> Swingle	シンジュ (ニワウルシ)	○	○	×
<i>Picrasma quassioides</i> Benn.	ニガキ	○	○	○
<b>Meliaceae</b>	<b>センダン科</b>			
<i>Melia azedarach</i> L.	センダン	○	○	○
<i>Toona sinensis</i> M. Roem.	チャンチン	○	○	×
<b>Anacardiaceae</b>	<b>ウルシ科</b>			
<i>Choerospondias axillaris</i> Burtt et Hill.	チャンチンモドキ (カナメノキ)	○	○	○
<i>Pistacia chinensis</i> Bunge	カイノキ (ランシンボク)	○	○	○
<i>Rhus aromatica</i> Ait.	ニオイウルシ	○	※	
<i>Rhus javanica</i> L.	ヌルデ (フシノキ)	○	○	○
<i>Rhus succedanea</i> L.	ハゼノキ	○	○	○
<i>Rhus sylvestris</i> S. et Z.	ヤマハゼ	○	※	
<b>Aceraceae</b>	<b>カエデ科</b>			
<i>Acer amoenum</i> Carr.	オオモミジ		○	○
<i>Acer amoenum</i> f. <i>palmatipartitum</i> Koidz.	フカギレオオモミジ	○	○	○
<i>Acer buergerianum</i> Miq.	トウカエデ	○	※	
<i>Acer capillipes</i> Maxim. var. <i>morifolium</i> Hats.	ヤクシマオガラバナ (ヤクシマオナガカエデ)	○	○	○
<i>Acer carpiniifolium</i> S. et Z.	ヤマシバカエデ (チドリノキ)	○	○	○
<i>Acer crataegifolium</i> S. et Z.	ウリカエデ	○	※	
<i>Acer insulare</i> Mak.	シマウリカエデ	○	○	○
<i>Acer micranthum</i> S. et Z.	コミネカエデ		○	×
<i>Acer mono</i> Maxim.	イタヤカエデ	○	○	×
var. <i>marmoratum</i> Hara	エンコウカエデ		○	○
<i>Acer negundo</i> L.	トネリコバナカエデ (ネグンドカエデ)	○	○	×
<i>Acer nipponicum</i> Hara	テツカエデ	○	※	
<i>Acer oblongum</i> Wall. ssp. <i>itoanum</i> Hats.	クスノハカエデ	○	○	×
<i>Acer palmatum</i> Thunb.	イロハカエデ	○	○	○
<i>Acer rufinerve</i> S. et Z.	ウリハダカエデ	○	○	×
<i>Acer serrulatum</i> Hay.	ナカハラカエデ	○	○	○
<i>Acer sieboldianum</i> Miq.	コハウチワカエデ (イタヤマイゲツ)	○	○	×
<b>Sapindaceae</b>	<b>ムクロジ科</b>			
<i>Koelreuteria paniculata</i> Laxm.	モクゲンジ	○	※	
<i>Sapindus mukorossi</i> Gaertn.	ムクロジ	○	○	○
<b>Sabiaceae</b>	<b>アワブキ科</b>			
<i>Meliosma myriantha</i> S. et Z.	アワブキ	○	○	×
<i>Meliosma oldhami</i> Maxim. var. <i>rhoifolia</i> Hats.	ヤンバルアワブキ	○	○	○

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
15a-6,43c-2,22d-2	暖帯～亜熱帯, 本州(静岡県・和歌山県・山口県)・四国・九州琉球-済州島・台湾	栽
	暖帯～亜熱帯, 本州(和歌山県以西)・四国・九州・琉球-台湾・中国南部 台湾・中国中・南部	用材 栽または逸出, 薬用(果実)
22d-5	亜熱帯～熱帯, 琉球(奄美大島以南)-台湾・中国南部・ビルマ・インド・マレーシア	生垣・用材
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州本土-朝鮮南部・中国中部	
1b-1	中国	栽, 台木
	温帯～暖帯, 本州(福島県以南)・四国・九州・屋久島	
	暖帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・中国・フィリピン(バタン島)	用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東以西)・四国・九州本土・琉球(沖縄島・久米島)-朝鮮南部・台湾・中国・フィリピン・小スンダ列島	
	暖帯, 本州(中部以西)・四国・九州本土-済州島	
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州・九州・屋久島-朝鮮南部	栽, 香辛料(果実・葉)
22c-4	暖帯, 本州・四国・九州-朝鮮・中国	
	中国(北部・中部)	栽, 街路樹・庭木・用材
1c-1,4c-7,9c-3	温帯～亜熱帯, 北海道・本州・四国・九州・琉球-朝鮮・中国・台湾・ヒマラヤ	用材・薬用(樹皮)
	暖帯～亜熱帯, 本州(東海地方以西)・四国・九州・琉球-台湾・中国～ヒマラヤ 中国(中・北部)	栽, 庭木・用材・薬用 栽, 庭木・用材・食用(若芽・幼条)
21c-4,22c-5,19d-4	暖帯, 九州(天草・鹿児島県北西部)-中国中部・インドシナ・タイ・インド	用材(家具・指物)
	台湾・中国南部・フィリピン 北アメリカ	用材(装飾用器具)・台木・庭木
19a-1	温帯～亜熱帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州・琉球(沖縄以北)-台湾・朝鮮・中国東北部・中国～ヒマラヤ	染料(葉の虫こぶ)
17a-4,43b-5,5c-7	暖帯～亜熱帯, 本州(中部以西)～琉球-済州島・台湾・中国・インドシナ	栽, らう(果実)・用材
	温帯～暖帯, 本州(関東以西)～九州本土・対島-朝鮮・台湾・中国	細工物・染料・らう
24b-2	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州本土	
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州	栽
25c-2	中国	栽, 街路樹・庭木
24b-4	屋久島	
25c-1,28c-1	温帯, 本州・四国・九州本土	用材
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州(高隈山まで)	用材
	亜熱帯, 琉球[奄美大島・徳之島(まれ)]-台湾	用材
	温帯, 本州・四国・九州	用材
	温帯, 本州(佐渡・伊豆大島を含む)・四国・九州(霧島山東部まで)	用材・庭木
	北アメリカ	栽, 並木・庭木・用材
14b-2,24b-5,1c-3	温帯, 本州・四国・九州(鹿児島県北西部まで)	用材
	亜熱帯, 琉球(喜界島・沖永良部島・与論島・沖縄島・石垣島・西表島)	用材・防風・庭木
1b-2,26b-41c-2	温帯～暖帯, 本州(福島県以西)・四国・九州本土-朝鮮	栽, 庭木・防風樹・用材
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州・屋久島	用材
	台湾	観賞用
	温帯, 北海道・本州・四国・九州・屋久島	用材
23c-3,25c-5	温帯～暖帯・本州(東北・北陸・山陰)の日本海沿岸・九州(対島)-朝鮮・中国東北部, 北部	栽または逸出, 庭木
	暖帯～熱帯, 本州(武蔵以南)・四国・九州・琉球・小笠原-済州島・台湾・中国・インドシナ～インド	用材・庭木
30c-4	温帯, 本州・四国・九州本土-朝鮮・中国	
	亜熱帯～熱帯, 本州(八丈島)・琉球(奄美大島以南)-台湾・フィリピン	

		1970年	1988年	2002年
<i>Meliosma rigida</i> S. et Z.	ヤマビワ	○	○	○
<i>Meliosma tenuis</i> Maxim.	ミヤマハハソ	○	※	
<i>Sabia japonica</i> Maxim.	アオカズラ	○	○	×
<b>Aquifoliaceae</b>	<b>モチノキ科</b>			
<i>Ilex aquifolium</i> L.	セイヨウヒイラギ (ヒイラギモチ)	○	○	×
<i>Ilex buergeri</i> Miq.	シイモチ (ヒゼンモチ・ハクサンモチ)	○	○	○
<i>Ilex chinensis</i> Sims	ナナメノキ	○	○	○
<i>Ilex cornuta</i> Lindl.	ヤバネヒイラギモチ	○	○	○
<i>Ilex crenata</i> Thunb.	イヌツゲ	○	○	○
var. <i>fukasawana</i> Makino	ツクシイヌツゲ	○	○	○
var. <i>tokarensis</i> Hats.	カライヌツゲ	○	○	○
cv. <i>Convesca</i>	マメイヌツゲ	○	○	×
<i>Ilex dimorphophylla</i> Koidz.	アマミヒイラギモチ	○	○	○
<i>Ilex goshiensis</i> Hay.	ツゲモチ	○	○	○
<i>Ilex integra</i> Thunb.	モチノキ	○	○	○
var. <i>brachypoda</i> Hatus.	エナシモチノキ		○	×
var. <i>repanda</i> Hatusima	ホソバモチノキ	○	○	○
<i>Ilex</i> × <i>kiusiana</i> Hats.	ナリヒラモチ	○	※	
<i>Ilex latifolia</i> Thunb.	タラヨウ	○	○	○
<i>Ilex liukiuensis</i> Loesn.	リュウキュウモチ	○	○	○
<i>Ilex maximowicziana</i> Loesn. var. <i>mutchagra</i> Hats.	ムツチャガラ	○	※	
<i>Ilex opaca</i> Ait.	アメリカヒイラギ	○	○	○
<i>Ilex pedunculosa</i> Miq.	ソヨゴ	○	※	
<i>Ilex poneantha</i> Koidz.	ヒロハタマミズキ	○	○	○
<i>Ilex rotunda</i> Thunb.	クロガネモチ	○	○	○
<i>Ilex serrata</i> Thunb. var. <i>argutidens</i> Rehd.	イヌウメモドキ	○	※	
<b>Celastraceae</b>	<b>ニシキギ科</b>			
<i>Celastrus flagellaris</i> Rupr.	イワウメズル	○	○	×
<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb.	ツルウメモドキ	○	○	○
<i>Celastrus punctatus</i> Thunb.	テリハツルウメモドキ	○	※	
<i>Euonymus alatus</i> Sieb.	ニシキギ	○	○	○
f. <i>subtriflorus</i> Ohwi	コマユミ	○	○	○
<i>Euonymus chibae</i> Makino	ヒゼンマユミ	○	○	○
<i>Euonymus fortunei</i> Handel-Mazz. var. <i>radicans</i> Rehd.	ツルマサキ	○	○	×
<i>Euonymus fungosus</i> Ohwi	アバタマユミ	○	※	
<i>Euonymus hamiltonianus</i> Wall. ssp. <i>sieboldianus</i> Hara		○	※	
<i>Euonymus japonicus</i> Thunb.	マサキ	○	○	○
var. <i>radicifer</i> Nakai	ツルオオバマサキ (オオツルマサキ)	○	○	×
<i>Euonymus lutchuensis</i> T. Ito	リュウキュウマユミ	○	○	○
<i>Euonymus oxyphyllus</i> Miq.	ツリバナ		○	○
<i>Euonymus sieboldianus</i> Bl.	マユミ		○	○
<i>Euonymus tanakae</i> Maxim.	コクテンギ	○	○	○
<i>Microtropis japonica</i> H. Hall.	モクレイシ	○	○	○
<i>Tripterigium doianum</i> Ohwi	コバノクロズル	○	※	
<b>Staphyleaceae</b>	<b>ミツバウツギ科</b>			
<i>Euscaphis japonica</i> Kanitz	ゴンズイ	○	○	×
<i>Turpinia ternata</i> Nakai	ショウベンノキ	○	○	○
<b>Buxaceae</b>	<b>ツゲ科</b>			

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。



植栽位置	分 布	用 途
25c-6	暖帯～亜熱帯, 本州(伊豆半島以西)・四国・九州・琉球-台湾・中国 温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州(中部・北部) 暖帯, 四国(愛媛県)・九州・対島	
	ヨーロッパ・西部アジア・北アフリカ	栽, 庭木・生垣
20d-1, 21d-3	暖帯, 本州(山口県)・四国(愛媛県)・九州本土-中国中部	栽(まれ), 観賞用
4b-1, 26b-1	暖帯, 本州(静岡県以西)・四国・九州本土-中国	栽(まれ), 庭木・薪炭材
20d-3	中国東部・南朝鮮	栽, 庭木
26d-1	温帯～暖帯, 本州・四国・九州本土	栽, 庭木・生垣・とりもち(樹皮)
20d-6	南九州・屋久島	庭木
20d-2	トカラ列島(口之島・中之島・悪石島)	
		栽
18d-4, 21d-6	亜熱帯, 琉球(奄美大島)	栽, 庭木・盆栽
21d-5	暖帯～亜熱帯, 本州(和歌山県)・四国・九州・琉球-台湾	
32c-1, 23d-2	暖帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・小笠原・琉球-朝鮮南部南部・台湾(紅頭嶼)・中国	栽, 庭木・とりもち(樹皮)
	琉球(沖縄島)	
24d-4	琉球(奄美大島)	
	暖帯, 九州(福岡県・宮崎県)	
22d-1, 24d-3	暖帯, 本州(静岡県以西)九州本土-中国	栽, 庭木・器具用材・とりもち
20d-4	暖帯～亜熱帯, 九州本土(薩摩半島磯間山)・屋久島・種子島・琉球(奄美大島以南)	
	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖永良部島・沖縄島・石垣島)	
13a-3, 19b-2, 21b-4	北アメリカ	栽
	温帯, 本州(新潟県・東京都以西)・四国・九州・屋久島-台湾・中国	用材・染料・とりもち
21d-4, 22d-3	亜熱帯, 琉球(奄美大島)	
33b-1, 43b-3, 6c-4	暖帯～亜熱帯, 本州(茨城県・福井県以西)・四国・九州・琉球-济州島・台湾・中国・インドシナ	栽, 庭木
	温帯～暖帯, 本州(中部以南)・四国・九州本土	栽, 庭木
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州-朝鮮・中国東北部・北部・アムール	
14c-5	温帯～暖帯, 本州・四国・九州・屋久島・種子島-朝鮮・中国	生け花
	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県)・四国(西南部)・九州・琉球-台湾・中国南部	
24c-4	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州本土-朝鮮・中国	栽, 庭木・細工物用
24c-5	北海道・本州・四国・九州本土-朝鮮・中国	
24d-2	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県)・九州(福岡県沖の島・鹿児島県・甌島・悪石島)・琉球(沖縄島)-西朝鮮諸島	
	温帯～暖帯, 北海道, 本州・四国・九州本土-济州島・中国中部	
	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖之良部島・西垣島・西表島)	
	暖帯, 九州本土	
1c-6	暖帯～亜熱帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州・小笠原・琉球-台湾(紅頭嶼)・济州島・中国東部	栽, 生垣
	暖帯, 本州(神奈川県・静岡県)・四国・九州本土	
25c-4	暖帯南部～亜熱帯, 九州(薩摩半島・甌島・黒島・屋久島・中之島)・琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・石垣島・西表島)	
	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州本土	用材(印, 将棋の駒, 弓)
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州本土	盆栽・用材・薬用(皮)
24d-1	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県)・九州西部・トカラ列島・琉球-台湾・中国南部	
15c-6, 24c-2, 17d-2	暖帯～亜熱帯, 本州(伊豆半島・伊豆七島)・九州南部・琉球-台湾(紅頭嶼)	観賞用
	温帯～暖帯上部, 九州(市房山以西)・屋久島	
	温帯下部～亜熱帯, 本州(関東以西)・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・中国	ほだ木(しろきくらげ)
24c-1	暖帯～亜熱帯, 四国(高知県)・九州南部・琉球-台湾	

		1970年	1988年	2002年
<b>Buxus bodinieri</b> Lév.	カラヒメツゲ	○	※	
<b>Buxus liukuensis</b> Makino	オキナワツゲ	○	○	×
<b>Buxus microphylla</b> S. et Z.	ヒメツゲ	○	○	×
ssp. <b>sinica</b> Hats.	タイワンアサマツゲ	○	○	×
var. <b>insularis</b> Nakai	チョウセンヒメツゲ	○	○	×
var. <b>japonica</b> Rehd. et Wils.	ツゲ (アサマツゲ)	○	○	×
f. <b>major</b> Makino	ベンテンツゲ (ミクラジマツゲ・ハチジョウツゲ)	○	○	×
<b>Rhamnaceae</b>	<b>クロウメモドキ科</b>			
<b>Berchemia magna</b> Koidz.	オオクマヤナギ	○	※	
<b>Hovenia dulcis</b> Thunb.	ケンボナン	○	○	○
<b>Paliurus ramosissimus</b> Poir.	ハマナツメ	○	○	○
<b>Rhamnella franguloides</b> Weberb.	ネコノチチ	○	○	○
<b>Rhamnus crenata</b> S. et Z.	イソノキ	○	※	
<b>Rhamnus davurica</b> Pall.	チョウセンクロツバラ	○	※	
<b>Zizyphus jujuba</b> Mill. var. <b>inermis</b> Rehd.	ナツメ	○	※	
<b>Vitaceae</b>	<b>ブドウ科</b>			
<b>Ampelopsis leoides</b> Planch.	ウドカズラ	○	○	×
<b>Parthenocissus heterophylla</b> Merr.	アマミズタ	○	※	
<b>Parthenocissus quinquefolia</b> Planch.	アメリカズタ	○	※	
<b>Parthenocissus tricuspidata</b> Planch.	ツタ	○	○	×
<b>Vitis ficifolia</b> Bunge	エビズル	○	○	×
<b>Vitis flexuosa</b> Thunb.	サンカズル	○	※	
<b>Vitis romanetii</b> Romanet du Caillaud	クマガワブドウ	○	○	○
<b>Elaeocarpaceae</b>	<b>ホルトノキ科</b>			
<b>Elaeocarpus decipiens</b> Hemsl.	ホルトノキ (モガシ)	○	○	○
<b>Elaeocarpus japonicus</b> S. et Z.	コバンモチ	○	○	×
<b>Tiliaceae</b>	<b>シナノキ科</b>			
<b>Grewia rhombifolia</b> Kaneh. et Sasaki	エノキウツギ (ウオトリギ)	○	※	
<b>Tilia americana</b> L.	アメリカシナノキ		○	×
<b>Tilia japonica</b> Simonkai	シナノキ	○	○	○
<b>Tilia kiusiana</b> Mak. et Shirasawa	ヘラノキ	○	○	○
<b>Malvaceae</b>	<b>アオイ科</b>			
<b>Hibiscus hamabo</b> S. et Z.	ハマボウ	○	○	○
<b>Hibiscus mutabilis</b> L.	フヨウ	○	○	×
<b>Hibiscus syriacus</b> L.	ムクゲ	○	○	×
<b>Urena lobata</b> L. ssp. <b>sinuata</b> Bors.	ボンテンカ	○	○	×
<b>Sterculiaceae</b>	<b>アオギリ科</b>			
<b>Firmiana simplex</b> W.F. Wight	アオギリ	○	○	×
<b>Thymelaeaceae</b>	<b>ジンチョウゲ科</b>			
<b>Daphne kiusiana</b> Miq.	コショウノキ	○	○	×
<b>Daphne odora</b> Thunb.	ジンチョウゲ	○	○	×
<b>Diplomorpha yakushimensis</b> Masam.	シマサクラガンビ		○	×
<b>Edgeworthia chrysantha</b> Lindl.	ミツマタ	○	※	
<b>Elaeagnaceae</b>	<b>グミ科</b>			
<b>Elaeagnus epitricha</b> Momiyama	クマヤマグミ	○	○	×
<b>Elaeagnus glabra</b> Thunb.	ツルグミ	○	○	×
<b>Elaeagnus macrophylla</b> Thunb.	オオバグミ (マルバグミ)	○	○	×
<b>Elaeagnus pungens</b> Thunb.	ナワシログミ	○	○	×

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	中国(中・南部)	栽(琉球・久米島・沖縄島), 生垣・庭木・用材
	亜熱帯, 琉球(大東島・沖永良部島・渡名喜島・石垣島・与那国島) - 台湾(紅頭嶼)	栽, 生垣・用材
	温帯, 本州(北陸?)	栽, 生垣・庭木
	琉球(沖縄与那覇岳・魚釣島) - 台湾・中国	栽(鹿児島), 用材(印材・細工物)
	本州(中国地方) - 朝鮮・中国東部	
	温帯～暖帯, 本州(佐渡・山形県以西)・四国・九州・屋久島	栽, 庭木, 用材
	本州(伊豆七島・御蔵島)	栽, 庭木, 用材
	温帯～暖帯上部, 本州(関東南部, 中部)・四国・九州本土 - 朝鮮南部(安眠島)・中国中部	
41b-3.31d-5	温帯, 北海道(奥尻島)・本州・四国・九州(中・北部) - 朝鮮・中国	用材・果序食用
30d-6	暖帯～亜熱帯, 本州(南畿・山陽地方)・四国・九州・琉球 - 台湾・中国南部	栽, 生垣・薬用
26c-2	暖帯, 本州(神奈川県以西)・四国・九州本土 - 朝鮮南部	
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州 - 朝鮮・台湾・中国	
	朝鮮・中国東北部, ダフリア	栽, 薬用
	南東ヨーロッパ～東アジア	栽, 用材・果実生食・薬用
	暖帯, 本州(近畿南部・山口)～九州・種子島・屋久島	
	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・久米島・石垣島) - 台湾・中国・インドシナ・マレーシア	
	北アメリカ	栽, 観賞用
	温帯～暖帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州・琉球(魚釣島) - 朝鮮・中国東北部, 北部	
	温帯～亜熱帯, 北海道(渡島)～琉球 - 朝鮮・中国	果実食用
	温帯～亜熱帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州・琉球(奄美大島・西表島) - 朝鮮・中国	果実食用
27d-1.28d-2	暖帯, 九州(熊本県南部～鹿児島県北部)	果実食用
16a-10.30d-4	暖帯～亜熱帯, 本州(千葉県南部以西)・四国・九州・琉球 - 台湾・中国	用材・庭木・シイタケ原木
	暖帯～亜熱帯, 本州(近畿以西)～琉球 - 台湾・中国	用材
	中国・朝鮮・満州	栽, 庭木・生垣
	北アメリカ	栽, 公園木・用材・ロープ(樹皮)
24b-3.26c-1.43c-1	温帯, 北海道・本州・四国・九州(市房山以北)	用材
16d-4.22d-4.25d-2	暖帯上部, 本州(近畿以西)・四国・九州本土	用材
11d-5	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部以西)・四国・九州・琉球(奄美大島) - 済州島	庭木・防潮用
	暖帯～亜熱帯, 本州(伊豆・和歌山県・三重県・山口県)・四国(南端)・九州(南端)・屋久島～琉球 - 台湾・中国南部	
	中国, 栽または逸出	庭木・生垣
	暖帯～熱帯, 九州南端・琉球(奄美大島・沖縄島・石垣島・西表島) - 台湾～熱帯	
	暖帯～亜熱帯, 四国(室戸岬)・九州(佐多岬)・琉球(奄美大島以南) - 台湾・中国	栽, 街路樹・ロープ(樹皮)
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球(奄美大島・徳之島・伊平屋島・魚釣島) - 済州島・朝鮮南部	
	中国	栽, 庭木
	九州(宮崎, 大隅半島・甌島・屋久島)	
	中国中部・南部	栽, 和紙(樹皮)
	温帯～暖帯上部, 四国・九州(各地の高処)	
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東以西)・四国・九州・琉球 - 済州島・台湾・中国	
	暖帯～亜熱帯, 本州(秋田県・新潟県・茨城県以西)・四国・九州・琉球(奄美大島・沖縄島・八重山諸島) - 朝鮮南部・台湾(紅頭嶼)	
	暖帯, 本州(中部以西)・四国・九州・種子島・屋久島	

		1970年	1988年	2002年
<i>Elaeagnus</i> × <i>submacrophylla</i> Serv.	オオナワシログミ	○	○	×
<i>Elaeagnus thunbergii</i> Serv.	タイワンアキグミ (ウラギンツルグミ・アカバグミ)	○	○	×
<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb.	アキグミ		○	×
<b>Flacourtiaceae</b>	<b>イイギリ科</b>			
<i>Idesia polycarpa</i> Maxim.	イイギリ	○	○	×
<i>Xylosma congestum</i> Merr.	クスドイゲ	○	○	○
<b>Stachyuraceae</b>	<b>キブシ科</b>			
<i>Stachyurus praecox</i> S. et Z.	キブシ	○	○	○
var. <i>lancifolius</i> Hara	ナンバンキブシ	○	○	×
var. <i>matsuzakii</i> Makino	ハチジョウキブシ	○	※	
<b>Tamaricaceae</b>	<b>ギョリュウ科</b>			
<i>Tamarix juniperina</i> Bunge	ギョリュウ (サツキギョリュウ)	○	※	
<b>Lythraceae</b>	<b>ミソハギ科</b>			
<i>Heimia myrtifolia</i> Cham. et Schl.	キバナミソハギ	○	※	
<i>Lagerstroemia amabilis</i> Makino	ムラサキサルスベリ (コサルスベリ)	○	※	
<i>Lagerstroemia indica</i> L.	サルスベリ	○	○	○
<i>Lagerstroemia subcostata</i> Koehne	シマサルスベリ	○	○	○
var. <i>fauriei</i> (Koehne) Hats.	ヤクシマサルスベリ	○	○	○
<b>Myrtaceae</b>	<b>フトモモ科</b>			
<i>Callistemon phoeniceus</i> Lindl.	マルバブラシノキ	○	※	
<i>Callistemon rigidus</i> R. Br.	マキバブラシノキ	○	※	
<i>Eucalyptus melliodora</i> Cunn.	メリオドラユーカリ	○	※	
<i>Eucalyptus robusta</i> Smith	ロブスターユーカリ (オオバユーカリ)	○	○	○
<i>Eugenia uniflora</i> L.	タチバナアデク	○	※	
<i>Feijoa sellowiana</i> Berg.	フエイジョア	○	※	
<i>Myrtus communis</i> L.	ギンバイカ (イワイノキ)	○	○	○
<i>Psidium cattleianum</i> Sabine f. <i>lucidum</i> Degener	キバンザクロ	○	※	
<i>Syzygium buxifolium</i> Hook. et Arn.	アデク	○	○	○
<b>Punicaceae</b>	<b>ザクロ科</b>			
<i>Punica granatum</i> L.	ザクロ	○	※	
<b>Alangiaceae</b>	<b>ウリノキ科</b>			
<i>Alangium platanifolium</i> Harms var. <i>trilobium</i> Ohwi	ウリノキ	○	※	
<i>Alangium premnifolium</i> Ohwi	シマウリノキ	○	○	○
<b>Cornaceae</b>	<b>ミズキ科</b>			
<i>Aucuba japonica</i> Thunb.	アオキ	○	○	○
<i>Cornus controversa</i> Hemsl.	ミズキ	○	○	×
<i>Cornus florida</i> L.	アメリカヤマボウシ	○	○	×
<i>Cornus kousa</i> Berg.	ヤマボウシ	○	○	×
<i>Cornus macrophylla</i> Wall.	クマノミズキ	○	○	○
<i>Cornus officinalis</i> S. et Z.	サンシュユ	○	※	
<i>Helwingia japonica</i> F.G. Diétr.	ハナイカダ	○	○	×
<b>Araliaceae</b>	<b>ウコギ科</b>			
<i>Acanthopanax divaricatus</i> Seem.	オニウコギ	○	○	×
<i>Acanthopanax nikaianus</i> Koidz.	ウラゲウコギ		○	×
<i>Acanthopanax japonicus</i> Fr. et Sav.	オカウコギ	○	※	
<i>Aralia elata</i> Seem.	タラノキ	○	○	×
<i>Dendropanax trifidus</i> Makino	カクレミノ	○	○	○
<i>Fatsia japonica</i> Decne. et Planch.	ヤツデ	○	○	×
<i>Hedera rhombea</i> S. et Z.	キズタ (フユズタ)	○	○	×

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	暖帯, 本州(関東以西)・四国・九州	
	暖帯～亜熱帯, 本州(東海以西)・四国・九州・琉球-台湾	
	温帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・琉球-朝鮮・台湾・中国	栽, 用材・庭木・街路樹
28c-4	暖帯～亜熱帯, 本州(近畿以西)・四国・九州・琉球(奄美大島・沖縄島・伊平屋島・石垣島)-中国・インドシナ・フィリピン	
30c-3	温帯～暖帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州本土	庭木・挿花
	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県)・四国(高知県)・九州(西部)・屋久島・琉球(奄美大島・徳之島)	
	本州(福島県・関東南部・東海・南畿)・四国(高知県)?	
	中国東北部・北部	栽, 庭木
	ブラジル	栽
	サルスベリ×シマサルスベリ?	栽, 観賞用
31b-4	中国南部	栽, 庭木, 用材
29b-4, 26c-7, 27c-1	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島)-台湾・中国南部	用材
29c-2	屋久島・種子島	用材
	オーストラリア	栽
	オーストラリア	栽
	オーストラリア	栽
	オーストラリア	街路樹・用材
	ブラジル	栽(果樹)
	南アメリカ	果樹
29c-1	西部アジア・地中海沿岸	庭木
	ブラジル	果樹
29c-3	暖帯～亜熱帯, 九州南部・屋久島・種子島・琉球(奄美大島以南)-台湾・中国南部・インドシナ	用材(柄木・床柱)
	インド～イラン	栽, 果実生食
	温帯～暖帯, 北海道(南部)・本州・四国・九州-台湾・中国東部	
31b-3, 35b-3, 36b-3	亜熱帯, 九州(佐多岬)・屋久島・種子島・琉球(奄美大島・沖縄島・石垣島・西表島)	用材
32d-1, 13b-4, 27b-4	温帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・琉球(奄美大島・沖縄島)	栽, 庭木, 飼料(葉)
	亜寒帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州本土, 対島-朝鮮・中国・台湾・ヒマラヤ	用材
	北アメリカ	栽, 庭木
	温帯～暖帯上部, 本州・四国・九州・屋久島-朝鮮南部・台湾・中国	用材・実は食用
31d-2, 32d-4	温帯下部～暖帯, 本州・四国・九州・屋久島-朝鮮・台湾・中国～ヒマラヤ	用材(器具・柄木)
	中国	栽, 庭木・薬用
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州全土	食(若葉)
	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州(市房山まで)	
	暖帯, 本州(近畿以西)・九州(北部)	
	温帯～暖帯, 本州(福島県・関東以西)・四国・九州本土	
	亜寒帯～亜熱帯, 北海道・本州・四国・九州・琉球-南千島・樺太・朝鮮・中国	薬用(樹皮・根)
30c-2	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部, 東海以西)・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾(紅頭嶼)	庭木・用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(福島県以西)・四国・九州-済州島	栽, 庭木・飼料(葉)
	暖帯～亜熱帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州・琉球-朝鮮(済州島・鬱陵島)	

		1970年	1988年	2002年
<i>Kalopanax pictum</i> Nakai	ハリギリ	○	○	×
<i>Schefflera octophylla</i> Harms	フカノキ	○	○	×
<i>Tetrapanax papyrifer</i> K. Koch	カミヤツデ (ツウダツボク・ツウソウ)	○	○	○
<b>Metachlamydeae</b>	<b>後生花被区</b>			
<b>Clethraceae</b>	<b>リヨウブ科</b>			
<i>Clethra barbinervis</i> S. et Z.	リヨウブ	○	○	×
<b>Ericaceae</b>	<b>ツツジ科</b>			
<i>Enkianthus perulatus</i> Schneid.	ドウダンツツジ	○	○	×
<i>Lyonia ovalifolia</i> Druce var. <i>elliptica</i> Handel-Mazz.	ネジキ	○	○	×
<i>Pieris japonica</i> D. Don	アセビ	○	○	×
ssp. <i>liukiensis</i> Hats.	リュウキュウアセビ	○	○	×
<i>Rhododendron amamiana</i> Ohwi.	アマミセイシカ		○	×
<i>Rhododendron dilatatum</i> Miq.	ミツバツツジ	○	※	
var. <i>satsumense</i> (Yamazaki) Hats.	ハヤトミツバツツジ	○	○	×
var. <i>viscistylum</i> Hats.	タカクマミツバツツジ	○	※	
<i>Rhododendron eriscarpum</i> Nakai	マルバサツキ	○	○	○
<i>Rhododendron indicum</i> Sweet	サツキ	○	○	×
f. <i>otakumi</i> Yamazaki	オタクミツツジ		○	×
<i>Rhododendron kiusianum</i> Makino	ミヤマキリシマ		○	×
<i>Rhododendron macrosepalum</i> Maxim.	モチツツジ	○	※	
<i>Rhododendron</i> × <i>mucronatum</i> G. Don	シロリュウキュウ	○	○	×
<i>Rhododendron obtusum</i> Planch.	キリシマツツジ	○	※	
var. <i>kaempferi</i> Wils.	ヤマツツジ	○	○	×
var. <i>sataense</i> Hats.	サダツツジ	○	○	○
<i>Rhododendron</i> × <i>pulchrum</i> Sweet cv. <i>Speciosum</i>	オオムラサキ		○	×
<i>Rhododendron scabrum</i> D. Don	ケラマツツジ	○	○	○
cv. <i>Kwazan-jima</i>	カザンジマ	○	※	
<i>Rhododendron serphyllum</i> Miq.	ウンゼンツツジ	○	※	
<i>Rhododendron simsii</i> Planch.	タイワンヤマツツジ	○	○	×
<i>Rhododendron tashiroi</i> Maxim.	サクラツツジ	○	○	○
var. <i>lasiophyllum</i> Hats.	アラゲサクラツツジ	○	※	
<i>Rhododendron tosaense</i> Mak.	フジツツジ	○	※	
<i>Rhododendron weyrichii</i> Maxim.	オンツツジ	○	○	×
× <i>satsumense</i> Hats	ムラサキオンツツジ		○	×
<i>Rhododendron yakuinsulare</i> Masam.	ヤクシマヤマツツジ		○	×
<i>Rhododendron yezoense</i> Maxim.	エドガワツツジ	○	※	
<i>Vaccinium bracteatum</i> Thunb.	シャシヤンポ	○	○	○
<i>Vaccinium wrightii</i> A. Gray	ギーマ	○	○	○
<b>Myrsinaceae</b>	<b>ヤブコウジ科</b>			
<i>Ardisia crenata</i> Sims	マンリョウ	○	○	○
<i>Ardisia crispa</i> DC.	カラタチバナ		○	×
<i>Maesa japonica</i> Moritzi	イズセンリョウ	○	○	×
<i>Myrsine seguinii</i> Lev.	タイミンタチバナ	○	○	×
<i>Myrsine stolonifera</i> Walker	ツルマンリョウ	○	※	
<b>Ebenaceae</b>	<b>カキノキ科</b>			
<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	カキノキ	○	※	
<i>Diospyros japonica</i> S. et Z.	リュウキュウマメガキ (シナノガキ)		○	×

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州・屋久島一樺太・南千島・朝鮮・ウスリー・中国	用材
37b-3	暖帯南部～亜熱帯, 九州南端・琉球一台湾・中国南部・フィリピン(バタン島) 中国南部	用材(箱) 栽
	温帯～暖帯, 北海道(南部)・本州・四国・九州・屋久島・口之島一済州島	用材・薪炭材
	温帯～暖帯, 本州・四国	栽, 庭木
	温帯～暖帯, 本州(宮城県以西)・四国・九州・種子島	用材
	温帯～暖帯, 本州(山形県・宮城県以西)・四国・九州・屋久島 琉球(奄美大島・沖縄島)	栽, 庭木
32c-3	暖帯, 九州南部 暖帯上部, 九州(大隅半島・宮崎) 九州(薩摩半島南部)・屋久島・トカラ列島 暖帯, 本州(関東・東海・近畿)・四国・屋久島 屋久島	庭木・盆栽 栽, 庭木 鑑賞
	暖帯, 本州(近畿以西)・四国	栽, 庭木
	雑種起原?	栽, 庭木
32c-2	暖帯, 本州・四国・九州・種子島 暖帯, 九州(大隅・薩摩半島南部)	
32c-5,40c-3	亜熱帯, 琉球(奄美大島・沖永良部島・沖縄島・慶良間諸島)	栽または逸出(薩摩半島南部), 庭木 栽, 庭木
31c-2,31c-5	暖帯上部, 本州(中・西部)・四国・九州(大分県,大隅半島) 亜熱帯, 九州(屋久島)・琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・伊是名島・石垣島・西表島)一台湾・中国南部 暖帯～亜熱帯, 四国・九州(佐賀県・大隅半島)・種子島・屋久島・琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・久米島)一台湾 九州(薩摩半島南部)・トカラ列島 暖帯, 本州(近畿以西)・四国・九州(宮崎県) 暖帯, 本州(近畿南部)・四国・九州本土一済州島 亀ヶ丘 オンツツジ×アラゲサクラツツジ 屋久島	栽, 庭木 用材 栽, 庭木
33b-3	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球(硫黄島・沖縄島・久米島・石垣島・西表島・魚釣島)・小笠原一済州島・台湾・中国・インドシナ・タイ・ビルマ	用材
35b-4	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖永良部島・沖縄島・久米島・石垣島・西表島・与那国島)一台湾	
31d-4,32d-㊦	暖帯～亜熱帯, 本州(関東・東海地方以西)・四国・九州・琉球一済州島・台湾・中国・東南アジア 暖帯～亜熱帯, 本州(茨城, 新潟以西)・四国・九州・琉球(沖縄島・石垣島) 暖帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球(沖縄島)一台湾・中国・インドシナ 暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部, 東海以西)・四国・九州・琉球一台湾・中国 暖帯, 本州(奈良県・山口県)・屋久島一台湾・中国	栽, 庭木・盆栽・生け花 栽, 庭木 用材・薪炭
	中国	栽(果樹)・用材(家具)
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部, 東海以西)・四国・九州・琉球	用材(家具)・可食

		1970年	1988年	2002年
<i>Diospyros morrisiana</i> Hance	トキワガキ	○	○	×
<i>Diospyros virginiana</i> L.	アメリカガキ	○	○	○
<b>Styracaceae エゴノキ科</b>				
<i>Styrax japonica</i> S. et Z.	エゴノキ	○	○	○
f. <i>tomentosa</i> Hats.	ケエゴノキ	○	○	×
<i>Styrax obassia</i> S. et Z.	ハクウンボク	○	○	○
<b>Symplocaceae ハイノキ科</b>				
<i>Symplocos cochinchinensis</i> Moore	アオバノキ	○	○	×
<i>Symplocos coreana</i> Ohwi	タンナサワフタギ	○	○	×
<i>Symplocos glauca</i> Koidz.	ミズバイ	○	○	×
<i>Symplocos lancifolia</i> S. et Z.	シロバイ	○	○	×
<i>Symplocos laurina</i> Retz.	カンザブドウノキ	○	○	○
<i>Symplocos lucida</i> S. et Z.	クロキ	○	○	×
<i>Symplocos prunifolia</i> S. et Z.	クロバイ	○	※	
<i>Symplocos tanakae</i> Matsum.	ヒロハミズバイ (オニクロキ)	○	※	
<b>Oleaceae モクセイ科</b>				
<i>Chionanthus retusus</i> Lindl. et Paxton	ヒトツバタゴ	○	○	○
<i>Forsythia japonica</i> Makino	ヤマトレンギョウ	○	※	
<i>Forsythia suspensa</i> Vahl	レンギョウ	○	※	
<i>Forsythia viridissima</i> Lindl. var. <i>koreana</i> Rehd.	チョウセンレンギョウ	○	※	
<i>Fraxinus floribunda</i> Wall	シマタゴ	○	○	○
<i>Fraxinus griffithii</i> C.B. Clarke	タイワントネリコ	○	○	○
<i>Fraxinus japonica</i> Bl.	トネリコ	○	○	×
<i>Fraxinus lanuginosa</i> var. <i>serrata</i> Hara.	コバノトネリコ	○	○	×
<i>Fraxinus longicuspis</i> S. et Z.	ヤマトアオダモ (ツクシトネリコ)	○	○	○
<i>Fraxinus mandshurica</i> Rupr.	ヤチダモ	○	※	
<i>Fraxinus sieboldiana</i> Bl.	マルバアオダモ	○	○	×
<i>Fraxinus spaethiana</i> Lingelsh.	シオジ		○	×
<i>Jasminum humile</i> L. var. <i>revolutum</i> Stockes	キンケイ	○	○	×
<i>Ligustrum japonicum</i> Thunb.	ネズミモチ	○	○	○
var. <i>spathulatum</i> Mansf.	イワキ	○	○	○
<i>Ligustrum liukiuense</i> Koidz.	オキナワイボタ (アマミイボタ)	○	○	×
<i>Ligustrum lucidum</i> Ait.	トウネズミモチ	○	○	○
<i>Ligustrum obtusifolium</i> S. et Z.	イボタノキ	○	○	○
<i>Ligustrum ovalifolium</i> Hassk.	オオバイボタ (ハチジョウイボタ)	○	○	○
<i>Olea europaea</i> L. var. <i>sativa</i> DC.	オリーブノキ	○	※	
<i>Osmanthus</i> × <i>fortunei</i> Carr.	ヒイラギモクセイ	○	○	○
<i>Osmanthus fragrans</i> Lour.	ウスギモクセイ	○	○	○
f. <i>aurantiacus</i> P.S. Green	キンモクセイ	○	○	○
<i>Osmanthus heterophyllus</i> P.S. Green	ヒイラギ	○	○	○
cv. <i>Variegatus</i>	フイリヒイラギ	○	※	
<i>Osmanthus insularis</i> Koidz.	ナタオレノキ	○	○	○
f. <i>aureus</i> Hats.	キンナタオレ	○	○	×
<i>Osmanthus marginatus</i> Hemsl.	リュウキュウモクセイ	○	○	○
<i>Osmanthus rigidus</i> Nakai	オオモクセイ	○	○	○
<i>Syringa amurensis</i> Rupr.	マンジュウハシドイ	○	※	
<b>Apocynaceae キョウチクトウ科</b>				
<i>Anodendron affine</i> Druce	サカキカズラ	○	○	×

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。



植栽位置	分 布	用 途
	暖帯～熱帯, 本州(東海以西)・四国・九州・琉球-台湾・中国南部・インドシナ・フィ ピン	用材
33c-4	北アメリカ	
32b-3	温帯～亜熱帯, 北海道・本州・四国・九州・琉球-朝鮮・中国・台湾(紅頭嶼)・フィ ピン(バタン島)	用材
37b-4	トカラ列島(中之島)・琉球(奄美大島)	
35c-2	温帯～暖帯上部, 北海道・本州・四国・九州-朝鮮・中国	用材
	亜熱帯, 屋久島・種子島・琉球(奄美大島以南・大東島)-台湾・中国・インドシナ	用材
	温帯～暖帯上部, 本州(関東以西)・四国・九州・屋久島-済州島	
	暖帯～亜熱帯, 本州(千葉県・東海以西)・四国・九州・琉球-台湾・中国・インドシナ	用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(南畿以西)・四国・九州-台湾・中国南部	
32d-2	暖帯～亜熱帯, 本州(静岡県以西)・四国・九州本土-台湾・中国～ヒマラヤ・ジャワ	
	暖帯～亜熱帯, 本州(近畿以西)・四国・九州・琉球-済州島・台湾	用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球-済州島・台湾・中国 ～インド	
	亜熱帯, 四国(高知県)・九州(宮崎県)・種子島・屋久島	
34b-5	温帯～暖帯, 本州(愛知県・岐阜県・三重県・長野県南部)・対島-朝鮮・中国・台湾	栽, 観賞・用材
	暖帯, 本州(中国, 石灰岩地帯)	
	中国	栽, 庭木
	朝鮮	栽, 庭木
35d-1, 14a-4.42c-1	亜熱帯, 屋久島・中之島・琉球(奄美大島・徳之島・沖永良部島・沖縄島・久米島)- 台湾・中国	用材
22b-1	亜熱帯～熱帯, 琉球(沖縄島・久米島・石垣島・西表島)-台湾・中国南部～インド・ フィリピン・ジャワ	用材
	温帯～暖帯上部, 本州(中・北部)-朝鮮	栽, 用材
	温帯, 北海道・本州(中・北部)・本州・四国・九州-朝鮮	用材
33d-1	温帯～暖帯北部, 本州・四国-中国中部	用材
	温帯, 北海道・本州(中・北部)-朝鮮・中国	造林, 用材
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州・屋久島-朝鮮南部	用材
	温帯, 本州(関東以西)・四国・九州(五家荘以北)	用材
	アフガニスタン～ヒマラヤ北西部	栽, 庭木
30c-1, 10b-4.35b-2	暖帯～亜熱帯, 本州(関東・東海以西)～琉球-朝鮮南部・台湾	
34b-2	トカラ列島(宝島)・琉球(奄美大島)	栽, 観賞用
	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島・石垣島・西表島)	
34b-4.43c-5.42d-1	中国	栽, 庭木・用材
39b-2	温帯～暖帯, 本州・四国・九州本土・対島-朝鮮	栽, 生垣・台木
30b-3.36b-2.20c-4	暖帯, 本州(福島県以西)・四国・九州(野生?)	栽, 庭木・生垣
	アフリカ	栽, 果実・用材
33c-1	ヒイラギ×ギンモクセイ	栽, 庭木
34c-2	暖帯, 九州(鹿児島県中・北部・熊本県南部)	野生または栽, 庭木・生垣
29b-3.34c-3	中国	栽, 庭木
34b-6.38c-3.42c-4	暖帯～亜熱帯, 本州(福島県以西)・四国・九州(宮崎県南部)・屋久島・琉球(西表 島)-台湾	栽, 庭木・生垣・用材
		栽, 庭木
15c-5.24c-ウ.34c-1	暖帯～亜熱帯, 小笠原・伊豆七島・本州(福井県・山口県)・四国(愛媛県)・九州(西 海岸諸島・五島・甌島・薩摩・大隅半島南部)・琉球(石垣島・西表島・尖閣列島)-朝 鮮(巨文島)	用材
		栽
38c-2	亜熱帯, 琉球(奄美大島以南)-台湾・中国中南部	
33c-2.37c-4	亜熱帯, 屋久島・口之島・中之島・諏訪之瀬島・黒島	栽, 庭木
	温帯, 北海道・本州・四国・九州(五家荘・古処山)-朝鮮・中国東北部・アムール	用材
	暖帯～亜熱帯, 本州(西南部)～琉球-台湾・中国・インドシナ	

		1970年	1988年	2002年
<i>Nerium oleander</i> L.	セイヨウキョウチクトウ		○	×
<i>Nerium oleander</i> L. var. <i>indicum</i> Degener et Greenwell	キョウチクトウ	○	○	×
<i>Trachelospermum asiaticum</i> Nakai	テイカカズラ	○	○	×
<i>Trachelospermum jasminoides</i> Lem. var. <i>pubescens</i> Mak.	ケテイカカズラ	○	○	×
<b>Asclepiadaceae</b>	<b>ガガイモ科</b>			
<i>Marsdenia tomentosa</i> Morr. et Decne.	キジョラン	○	○	×
<i>Stephanotis lutchuensis</i> Koidz.	オキナワシダキソウ	○	○	×
<b>Rubiaceae</b>	<b>アカネ科</b>			
<i>Adina pilulifera</i> Franch.	タニワタリノキ	○	○	×
<i>Adina racemosa</i> Miq.	ヘツカニガキ	○	○	○
<i>Damnacanthus indicus</i> Gaertn. f.	アリドオシ	○	○	×
subv. <i>giganteus</i> (Nak.) Hats.	ナガバジュズネノキ	○	※	
var. <i>parvifolius</i> Koidz.	コバノニセジュズネノキ	○	※	
<i>Gardenia jasminoides</i> Ellis	コリンクチナシ	○	※	
var. <i>grandiflora</i> Nakai	クチナシ	○	○	○
var. <i>fortuniana</i> Hara	オオヤエクチナシ	○	○	×
f. <i>ovalifolia</i> Hara	ヤエクチナシ	○	○	×
var. <i>radicans</i> Mak.	コクチナシ	○	○	×
f. <i>simpliciflora</i> Hara	ヒトエノコクチナシ	○	○	×
<i>Lasianthus japonicus</i> Miq. var. <i>satsumensis</i> Mak.	サツマルリミノ	○	○	×
<i>Mussaenda shikokiana</i> Mak.	ヒロハコンロンカ	○	○	○
<i>Randia cochinchinensis</i> Merr.	ミサオノキ	○	○	×
<i>Serissa japonica</i> Thunb.	ハクチョウゲ	○	○	×
cv. <i>Variegata</i>	フイリハクチョウゲ	○	○	×
<i>Tarenna gracilipes</i> Ohwi	ギョクシンカ	○	○	×
<i>Uncaria rhynchophylla</i> Miq.	カギカズラ	○	○	×
<b>Boraginaceae</b>	<b>ムラサキ科</b>			
<i>Ehretia acuminata</i> R.Br. var. <i>obovata</i> Johnston	チシャノキ	○	○	○
<i>Ehretia dicksonii</i> Hance	マルバチシャノキ	○	○	○
<b>Verbenaceae</b>	<b>クマツヅラ科</b>			
<i>Callicarpa dichotoma</i> K. Kock	コムラサキ	○	○	×
<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.	ムラサキシキブ	○	○	○
f. <i>albibacca</i> Hara	シロシキブ	○	※	
var. <i>luxurians</i> Rehd.	オオムラサキシキブ	○	○	○
f. <i>albifructus</i> Hara.	オオシロシキブ		○	×
<i>Callicarpa mollis</i> S. et Z.	ヤブムラサキ	○	○	×
<i>Callicarpa oshimensis</i> Hay.	オオシمامラサキ	○	○	×
<i>Callicarpa shikokiana</i> Mak.	トサムラサキ (ヤクシمامラサキ)	○	○	×
<i>Clerodendron japonicum</i> Sweet	ヒギリ	○	○	×
<i>Clerodendron trichotomum</i> Thunb.	クサギ	○	※	
var. <i>esculentum</i> Mak.	ショウロクサギ	○	○	×
var. <i>fargesii</i> Rehd.	コウシュンクサギ (アマクサギ)	○	○	×
<i>Premna microphylla</i> Turcz.	トウクサギ	○	○	○
var. <i>japonica</i> (Miq.) Hats.	ハマクサギ	○	○	○
<i>Vitex cannabifolia</i> S. et Z.	ニンジンボク	○	○	○
<i>Vitex rotundifolia</i> L. f.	ハマゴウ	○	※	
var. <i>heterophylla</i> Mak.	カワリバハマゴウ	○	※	

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	インド 暖帯, 小笠原・本州(秋田県以西)・四国・九州-朝鮮 暖帯~亜熱帯, 本州(近畿地方以西)・四国・九州・琉球(沖永良部島・沖縄島・久米島)-朝鮮南部・台湾・中国	栽
	暖帯~亜熱帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州・琉球(奄美大島・徳之島・沖縄島)-朝鮮南部 暖帯~亜熱帯, 四国・九州・琉球	
39b-4	暖帯, 九州本土(南部・天草)・屋久島-中国南部, インドシナ 暖帯~亜熱帯, 四国(高地県)・九州(中・南部)・屋久島・琉球(徳之島・沖縄島・久米島・伊平屋島)-台湾・中国(中・南部) 暖帯~亜熱帯, 本州(関東・東海以西)・四国・九州・琉球-台湾・中国・インドシナ~ヒマラヤ・フィリピン	用材
38b-5	本州(愛知県南部・和歌山県南部・山陽)・四国・九州本土 本州(関東南部・東海以西)・九州・屋久島・種子島・黒島 暖帯~亜熱帯, 九州-中国 暖帯~亜熱帯, 小笠原・本州(東海以西)・四国・九州・琉球-台湾・中国 中国原産?	庭木・用材 栽 栽 栽
3d-3	中国 暖帯~亜熱帯, 本州(和歌山県以西)~九州・屋久島・琉球(沖縄島) 暖帯~亜熱帯, 本州(伊豆・紀伊半島)・四国・九州本土南部・対島・屋久島-台湾・中国中部 暖帯~亜熱帯, 本州(和歌山県)・四国・九州・屋久島-台湾・中国南部・インドシナ 台湾・中国南部・インドシナ・タイ	栽 栽 栽 栽, 庭木 栽
39d-1,39c-4,36d-1	暖帯~亜熱帯, 九州本土南部・屋久島・種子島・トカラ列島・琉球列島-台湾 暖帯, 本州(千葉県・関東以西)・四国・九州・種子島・屋久島-中国中部	染料(漁網)
14b-1,17b-1	暖帯~熱帯, 本州(中国地方)・四国・九州・琉球-台湾・フィリピン	用材(家具)
25b-1,16d-7	亜熱帯, 本州(千葉県以西)・九州(種子島・宝島)・琉球(奄美大島以南)-台湾・中国南部 暖帯~亜熱帯, 本州・四国・九州-台湾・中国 温帯~暖帯, 北海道・本州・四国・九州本土-朝鮮・中国	栽, 庭木 栽, 庭木
37c-2	暖帯~亜熱帯, 本州(東海以西・伊豆七島)・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾(北部・紅頭嶼)	
36c-2	暖帯, 本州(山形県・宮城県以西)・四国・九州・屋久島-朝鮮南部 亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島) 暖帯, 本州(和歌山県)・四国・九州(大隅半島・五島)・屋久島 熱帯アジア 温帯~亜熱帯, 北海道・本州・四国・九州・琉球-朝鮮・中国・台湾 四国・九州・琉球-台湾・フィリピン(バタン島) 九州・琉球-台湾・中国	栽, 庭木 食用(若葉) 栽, 食用(若葉)
36c-1,39c-2	奄美大島 暖帯~亜熱帯, 本州(近畿地方以西)・四国・九州・琉球(奄美大島・尖閣列島)-台湾・中国	用材
36c-1,39c-2	中国北部 暖帯~熱帯, 本州・小笠原・四国・九州・琉球-朝鮮南部・台湾・熱帯アジア・オーストラリア・ポリネシア 分布はハマゴウと同じ	栽, 庭木 海岸砂防用

		1970年	1988年	2002年
<i>Vitex trifolia</i> L.	ミツバハマゴウ	○	※	
<i>Vitex negundo</i> L.	タイワンニンジンボク	○	○	×
<i>Vitex agnus-castus</i> L.	セイヨウニンジンボク(イタリアニンジンボク)		○	×
<b>Solanaceae</b>	<b>ナス科</b>			
<i>Lycium chinense</i> Mill.	クコ	○	○	×
<b>Scrophulariaceae</b>	<b>ゴマノハグサ科</b>			
<i>Paulownia tomentosa</i> Steud.	キリ	○	※	
<b>Bignoniaceae</b>	<b>ノウゼンカズラ科</b>			
<i>Campsis grandiflora</i> K. Schum.	ノウゼンカズラ	○	※	
<i>Campsis radicans</i> Seem.	コノウゼンカズラ	○	※	
<i>Catalpa bignonioides</i> Walt.	アメリカキササゲ	○	○	×
<i>Radermachera sinica</i> Hemsl.	センダンキササゲ	○	○	○
<b>Loganiaceae</b>	<b>フジツギ科</b>			
<i>Buddleja curviflora</i> Hook. et Arn.	コフジツギ	○	○	×
<i>Gardneria nutans</i> S. et Z.	ホウライカズラ	○	※	
<b>Myoporaceae</b>	<b>ハマジンチョウ科</b>			
<i>Myoporum bontioides</i> A. Gray	ハマジンチョウ		○	×
<b>Caprifoliaceae</b>	<b>スイカズラ科</b>			
<i>Abelia chinensis</i> R. Br. var. <i>ionandra</i> Masamune	タイワンツクバネウツギ	○	○	○
<i>Abelia serrata</i> S. et Z.	コツクバネウツギ	○	○	×
f. <i>buchwaldii</i> Sugimoto	キバナコツクバネウツギ	○	※	
<i>Lonicera affinis</i> Hook. et Arn.	ハマニンドウ	○	○	×
<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>glandulosa</i> Maxim.	ミヤマウグイスカグラ	○	○	×
<i>Lonicera japonica</i> Thunb.	スイカズラ	○	※	
<i>Sambucus racemosa</i> L. ssp. <i>sieboldiana</i> Hara	ニフトコ	○	○	×
<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.	ガマズミ	○	○	×
<i>Viburnum japonicum</i> Spreng.	ハクサンボク(ヤマテラン)	○	○	○
<i>Viburnum mullaha</i> Hamilt. var. <i>tashiroi</i> Hats.	オオシマガマズミ	○	○	×
<i>Viburnum odoratissimum</i> Spr. var. <i>awabuki</i> . K. Koch	サンゴジュ	○	○	○
<i>Viburnum sargentii</i> Koehne	カンボク	○	※	
<i>Viburnum sieboldii</i> Miq.	ゴマギ	○	○	×
<i>Viburnum suspensum</i> Lindl.	ゴモジュ(コウルウム)	○	○	○
<i>Weigela coraensis</i> Thunb.	ハコネウツギ	○	○	×
<i>Weigela hortensis</i> K. Koch	タニウツギ	○	※	
<i>Weigela japonica</i> Thunb.	ツクシキブウツギ	○	○	×
<b>Monocotyledoneae</b>	<b>単子葉植物</b>			
<b>Liliaceae</b>	<b>ユリ科</b>			
<i>Cordyline indivisa</i> Steud.	アツバセンネンボクラン	○	○	×
<i>Heterosmilax japonica</i> Kunth	カラスギバサンキライ	○	○	×
<i>Ruscus aculeatus</i> L.	ナギイカダ	○	※	
<i>Smilax bona-nox</i> L.	アメリカサンキライ	○	※	
<i>Smilax bracteata</i> Presl	サツマサンキライ	○	○	×
<i>Smilax china</i> L.	サルトリイバラ	○	※	
<i>Smilax nervo-marginata</i> Hay.	ササバサンキライ	○	※	
<i>Smilax sebeana</i> Miq.	ハマサルトリイバラ(トゲナシカカラ)	○	○	×
<i>Smilax riparia</i> DC.	シオデ	○	※	
<i>Yucca aloifolia</i> L.	チモラン(センジュラン)	○	※	
cv. <i>Marginata</i>	キンボウラン	○	※	
<i>Yucca flaccida</i> Haw.	イトラン	○	※	
<i>Yucca gloriosa</i> L.	アツバキミガヨラン(アメリカキミガヨラン)	○	※	
<i>Yucca recurvifolia</i> Salisb.	キミガヨラン	○	※	
<b>Amaryllidaceae</b>	<b>ヒガンバナ科</b>			

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

植栽位置	分 布	用 途
	亜熱帯～熱帯, 九州(宝島)・琉球(奄美大島以南)－台湾・旧世界の熱帯	
	台湾・中国南部～インド・マレーシア, マダガスカル島・南太平洋	栽, 観賞用
	南ヨーロッパ	葉用(葉)
	暖帯, 北海道(渡島)・本州・四国・九州・琉球(逸出)－朝鮮・中国	栽, 葉用
	温帯, 本州中部・九州(大崩山系)－中国	栽, 用材(家具)
	中国西部	栽, 庭木
	北アメリカ	栽, 庭木
	北アメリカ	栽, 庭木
38b-3, 22c-2	台湾・中国南部	庭木
	暖帯, 四国・九州・琉球(奄美大島(笠利)・沖縄(首里))	
	暖帯, 本州(関東南部・東海以西)・四国・九州本土－朝鮮南部の島嶼	
	亜熱帯, 琉球(奄美大島・沖縄辺戸石山・石垣島)－台湾	
	温帯～暖帯, 本州・四国・九州	
	四国・九州・屋久島	
	暖帯～亜熱帯, 本州(静岡県以西)・四国・九州・琉球－台湾・中国南部	
	温帯, 北海道南部・本州・四国・九州本土	
	暖帯～亜熱帯, 本州・四国・九州・琉球(喜界島・徳之島・沖縄島)－朝鮮・台湾・中国	
	本州・四国・九州本土	用材(ほだ木・小細工)
	温帯～暖帯, 北海道(南部)・本州・四国・九州・種子島－朝鮮・中国	
36c-4	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県)・四国・九州・琉球	栽, 庭木・挿花
	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島)	
15d-3, 21d-7, 40d-3	暖帯～亜熱帯, 本州(山口県)・四国・九州・琉球－済州島	栽, 庭木・生垣・防火樹
	温帯～亜寒帯, 北海道・本州・四国・樺太・南千島・朝鮮・中国東北部・北部・東シベリア	栽, 庭木・用材
	温帯～暖帯上部, 本州(関東以西)・四国・九州本土	
13a-2, 14a-3, 13b-2	亜熱帯, 琉球(奄美大島・喜界島・徳之島・沖縄島・久米島)	栽, 庭木・生垣
	温帯下部～暖帯, 北海道・本州・四国・九州(逸出?)	栽, 庭木
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国	栽, 庭木
	暖帯, 本州(中国地方)・四国・九州本土, 対島	
	ニュージーランド	栽, 観賞用
	暖帯～亜熱帯, 九州南部・屋久島～琉球－台湾・中国南部・インドシナ	
	イギリス南部・南ヨーロッパ・北アフリカ・イラン	栽, 庭木
	北アメリカ	栽, 庭木
	暖帯～熱帯, 九州南部・琉球－台湾・中国南部・インドシナ・マレーシア・ミクロネシア	
	温帯～亜熱帯, 北海道・本州・四国・九州・屋久島－朝鮮・中国・台湾	
	亜熱帯, 琉球(奄美大島・徳之島・沖縄諸島・石垣島・西表島)－中国	
	暖帯～亜熱帯, 九州(水俣・都井岬以南)・琉球	
	温帯～暖帯, 北海道・本州・四国・九州－満州・中国・ウスリー	
	西インド諸島・北アメリカ	栽, 庭木
		栽, 庭木
	北アメリカ	栽, 庭木
	北アメリカ	栽, 庭木
	北アメリカ南部	栽, 庭木

		1970年	1988年	2002年
<i>Agave americana</i> L.	アオリュゼツラン	○	※	
<b>Gramineae</b>	<b>イネ科</b>			
<i>Arundo donax</i> L. cv. <i>Versicolor</i>	フイリダンチク (セイヨウダンチク)	○	※	
<i>Bambusa glaucescens</i> Munro	ホウライチク	○	○	○
<i>Bambusa vulgaris</i> Schrad.	ダイサンチク (コウコウダケ)	○	○	×
<i>Cortaderia argentea</i> Stapf	シロガネススキ (パンパスグラス)	○	※	
<i>Phyllostachys bambusoides</i> S. et Z.	マダケ (ニガダケ)	○	※	
<i>Phyllostachys heterocycla</i> Matsum.	モウソウチク	○	○	○
<i>Phyllostachys nigra</i> Munro var. <i>henonis</i> Stapf	ハチク	○	○	×
<i>Pleiochloa chinensis</i> Mak. f. <i>vaginatus</i> Muroi	ハコネメダケ	○	※	
<i>Pleiochloa communis</i> Nakai	ゴキダケ	○	※	
<i>Pleiochloa hindsii</i> (Nunro) Nakai	カンザンチク	○	○	○
<i>Pleiochloa kodzuma</i> Mak.	ヒゴメダケ (ギボウシノ)	○	※	
<i>Pleiochloa linearis</i> Nakai	リュウキウチク	○	※	
<i>Pleiochloa simonii</i> Nakai	メダケ	○	※	
<i>Pseudosasa japonica</i> Makino	ヤダケ	○	○	○
<i>Pseudosasa tessellata</i> Hats.	オオバヤダケ	○	※	
<i>Sasa cernua</i> Mak. f. <i>nebulosa</i> Tatewaki	シャコタンチク	○	※	
<i>Sasaella ramosa</i> Makino	アズマザサ	○	※	
<i>Semiarundinaria fastuosa</i> Makino	ナリヒラダケ	○	※	
<i>Semiarundinaria yashadake</i> Makino	ヤシヤダケ	○	※	
<i>Shibataea kumasaca</i> Makino	オカメザサ	○	※	
<i>Sinobambusa tootsik</i> Mak.	トウチク (ヒゼンナリヒラ)	○	○	○
<i>Tetragonoclamus quadrangularis</i> Nakai	シカクダケ (シホウチク)	○	○	○
<b>Palmae</b>	<b>ヤシ科</b>			
<i>Arenga tremula</i> Becc. var. <i>engleri</i> Hats.	クロツグ	○	○	×
<i>Butia yatay</i> Becc.	ヤタイヤシ	○	※	
<i>Livistona chinensis</i> R. Br. var. <i>subglobosa</i> Becc.	ビロウ	○	○	○
<i>Phoenix canariensis</i> Hort. ex Chabaud	カナリーヤシ	○	※	
<i>Rhaphis humilis</i> Bl.	シュロチク	○	○	○
<i>Trachycarpus fortunei</i> H. Wendl.	シュロ	○	○	○
<i>Trachycarpus wagnerianus</i> Becc.	トウジュロ	○	○	×

※ 1988年調査では無かった。 × 1988~2002年の間に枯死したと思われる。

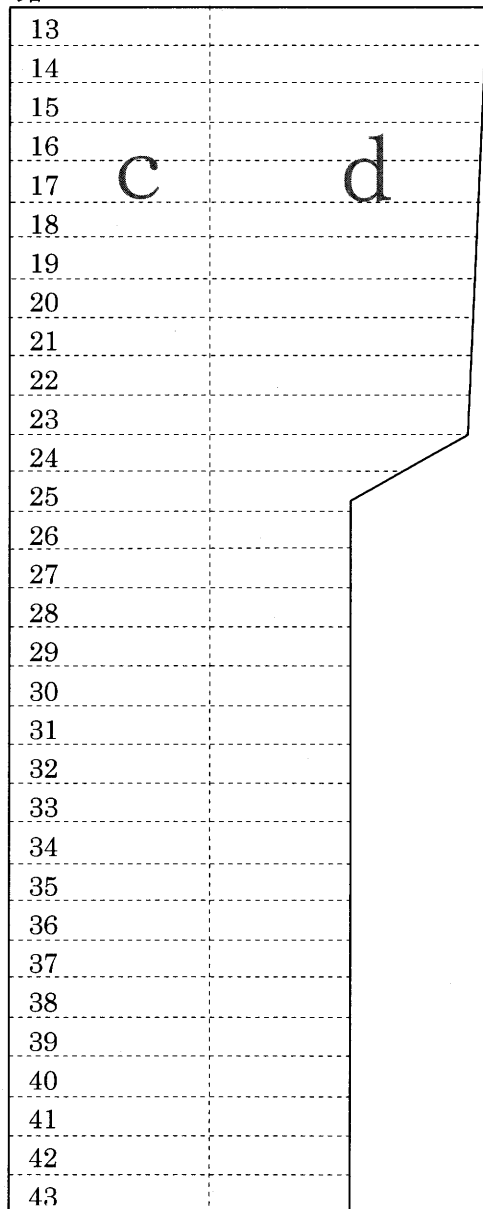
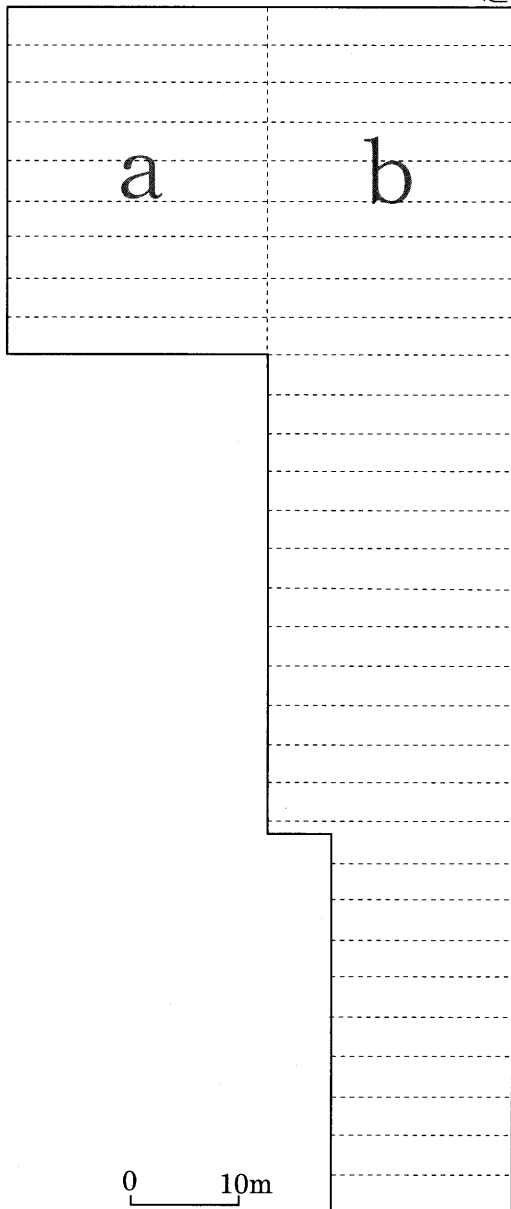
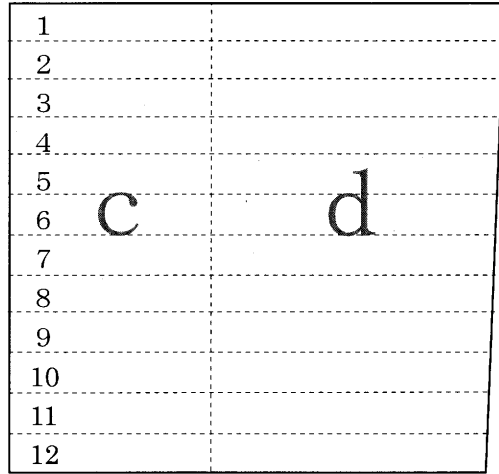
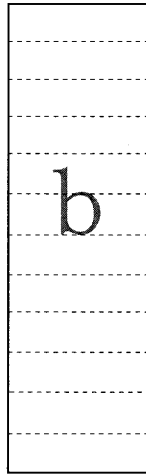
植栽位置	分 布	用 途
	熱帯アメリカ	栽
	ヨーロッパ	栽
5b-1	東南アジア	栽(九州南部以南), 生垣・護岸用・食用(筍)
	中国南部?	栽(近畿以西)
	南アメリカ	栽
	中国	栽(本州・四国・九州・琉球), 用材
1b-7, 1c-1	中国	栽(西南日本), 用材・食用(筍)
		栽(日本・中国・ヨーロッパ・アメリカ), 用材・筍
	暖帯, 本州(伊豆・箱根・相模・富士山周辺)	
	暖帯, 本州・四国・九州	すだれ
6c-2, 6c-3, 5d-7	中国南部	栽(鹿兒島, 宮崎南部), 防風垣・用材・食用(筍)
	暖帯, 九州本土(各地海岸)	
	暖帯～亜熱帯, 九州(五島・大隅・薩摩半島南部・屋久島～トカラ列島)・琉球各島	
	暖帯, 本州(福島県・秋田県以西)・四国・九州・対島	用材・細工物用
5d-1, 6d-3,	暖帯, 本州・四国・九州・屋久島～朝鮮・鬱陵島・濟州島	栽, 庭木・釣り竿・弓矢の矢
	暖帯, 中国原産?	鹿兒島市(吉野)
	温帯, 北海道・本州北部	
	温帯～暖帯, 本州(岡山県以北)	
	本州(関東以西)・九州?	栽, 庭木・用材
	本州(秋田県以西)・小豆島・九州(北部)～中国	用材
	本州(関東・東海以西)・四国・九州本土	栽または野生, 庭木・細工物
5d-1, 6d-1	中国	栽または逸出, 庭木
13a-5	中国・台湾	栽, 用材・食用(筍)
	亜熱帯, トカラ列島(宝島)・奄美大島・徳之島・沖永良部島・沖縄諸島・大東島	栽
	ブラジル, アルゼンチン	
13a-4, 7c-2	本州(和歌山県)・四国(南部)・九州(福岡県の沖之島以南)・琉球～台湾北部	街路樹・庭木・用材・細工物(若葉)
	カナリー諸島	栽, 庭木・街路樹
16a-9	中国南部	栽, 庭木・盆栽・器具柄
7c-3, 34c-5	暖帯, 九州南部～中国	栽, 繊維(縄・みの)
	中国南部	栽, 庭木

鹿児島大学植物園見取図

(概測)



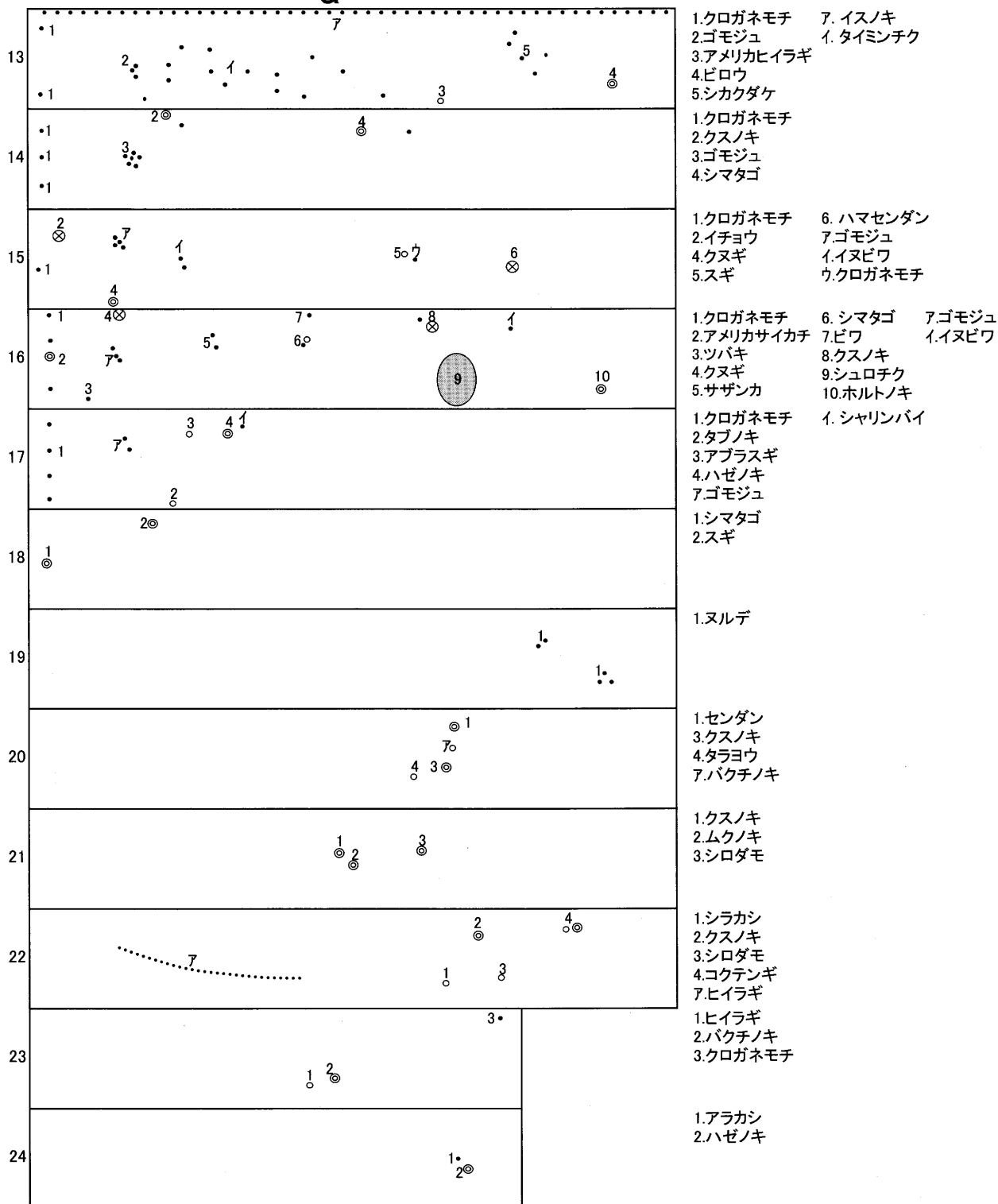
本部 ← → 生協



0 10m

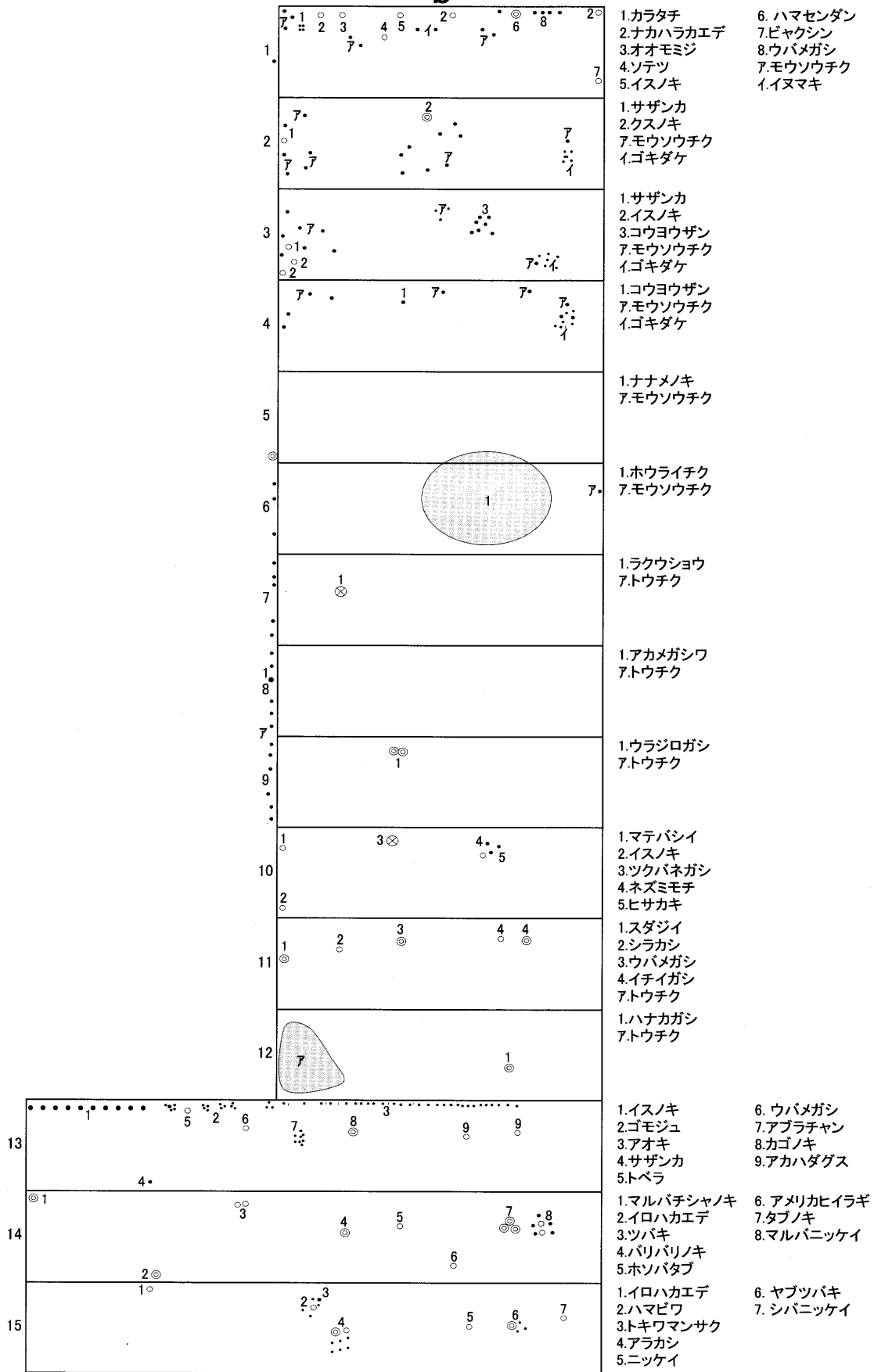


a

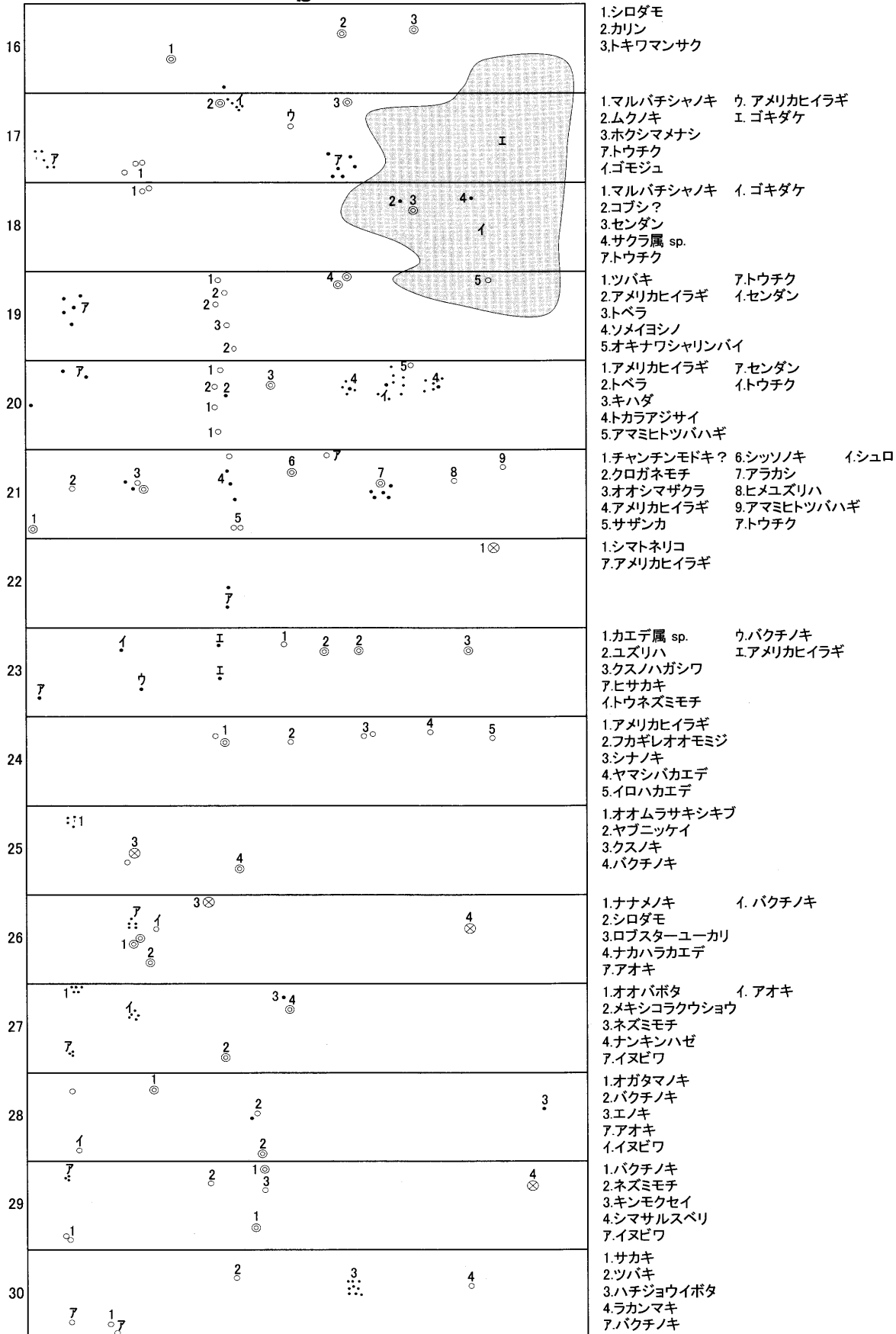


直径10cm以下 • , 10cm以上 ◦ , 20cm以上 ⊙ , 70cm以上 ⊗

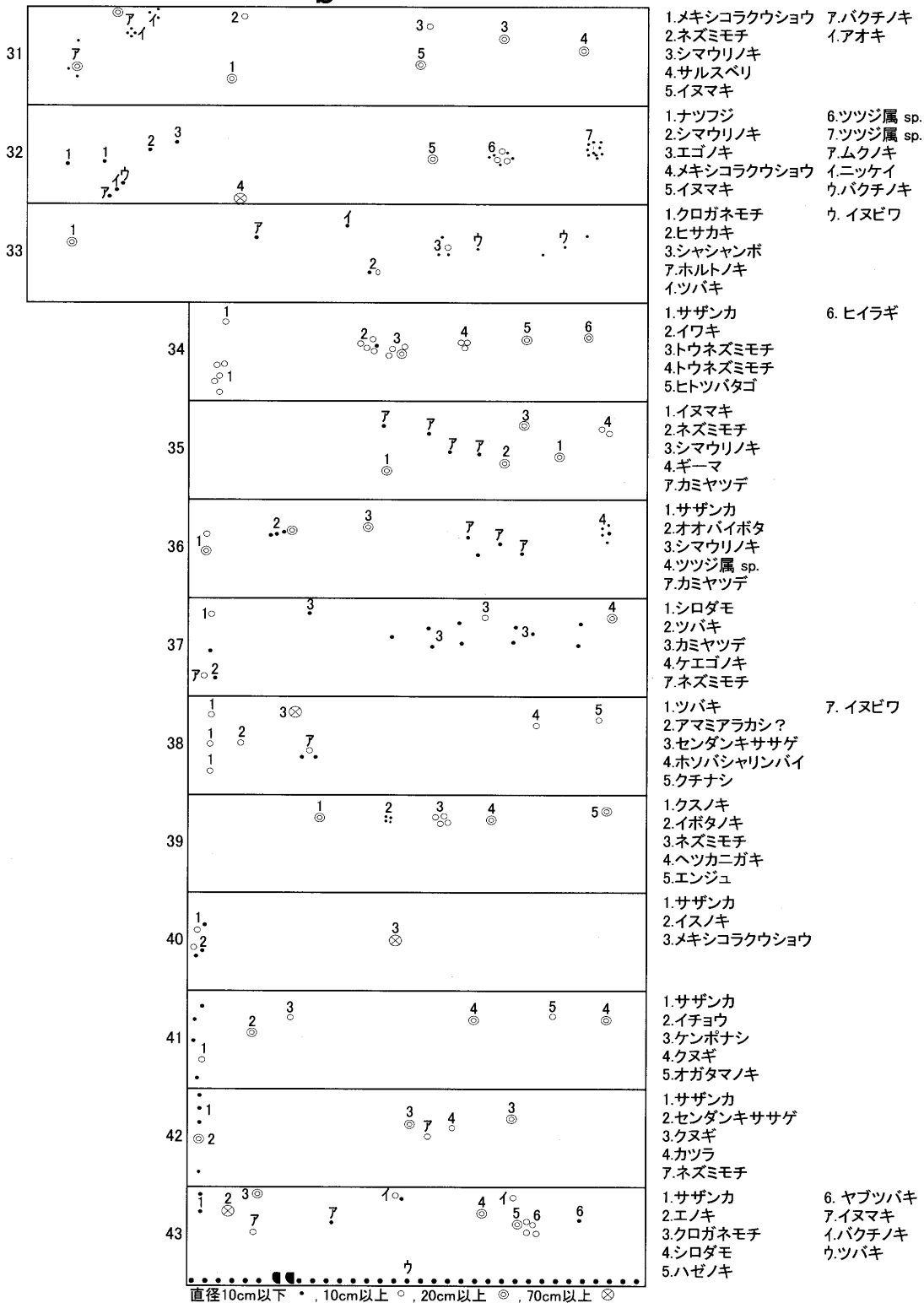
b



b



**b**



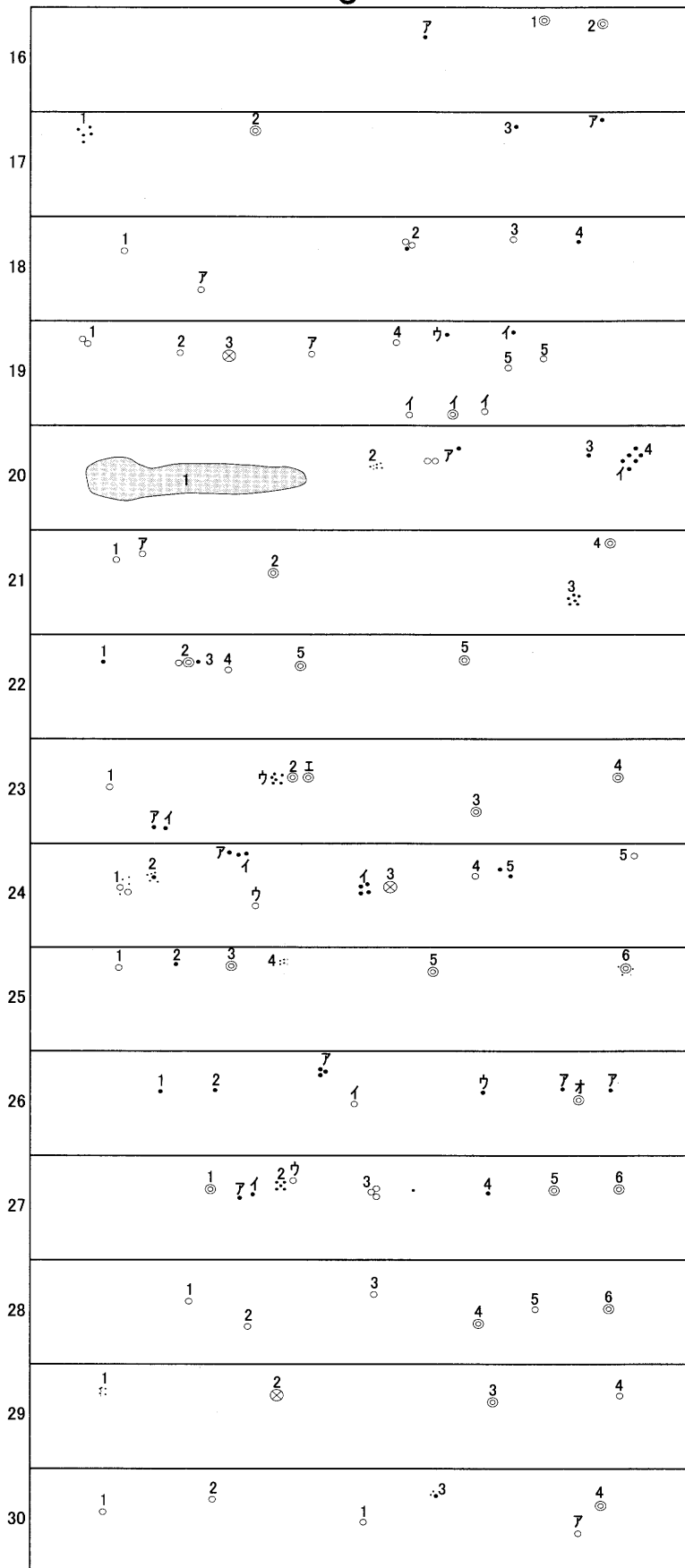
C

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

- |  |   |
|--|---|
| 1.メタセコイヤ<br>2.ナカハラカエデ<br>3.イロハカエデ<br>4.オオバイボタ<br>5.スギ  | 6.マサキ<br>ア.ウバメガシ<br>イ.センダン<br>ウ.トベラ<br>エ.モウソウチク |
| 1.アブラスギ<br>2.コンロンカ<br>ア.モウソウチク                         |   |
| 1.ラクウショウ<br>2.ショウナンボク<br>3.ハマヒサカキ<br>ア.モウソウチク          |   |
| 1.ゴキダケ<br>ア.モウソウチク<br>ウ.センダン                           |   |
| 1.テーダマツ<br>ア.センダン<br>イ.ネザサ<br>ウ.ハゼノキ<br>エ.カンザンチク       |   |
| 1.ネザサ<br>2.カンザンチク<br>3.カンザンチク<br>4.クロガネモチ<br>ア.アマクサギ?  |   |
| 1.ダイオウショウ<br>2.ピロウ<br>3.シュロ                            |   |
| 1.クロガネモチ<br>2.アカガシ<br>3.センダン<br>4.サクラバハノキ              |   |
| 1.マテバシイ<br>2.スタジイ<br>3.ツブラジイ                           |   |
| 1.クヌギ<br>2.ヤマモモ<br>3.アベマキ<br>4.オキナウラジロガシ<br>5.アマミアラカシ  | ア.ネズミモチ<br>イ.シュロ                                |
| 1.コナラ<br>2.ナラガシワ<br>3.ヤマモガシ<br>4.ハチジョウグワ<br>5.ミズナラ     |   |
| 1.ヤマグルマ<br>2.ハウショウ<br>3.シキミ<br>4.ハウノキ<br>ア.アオキ         |   |
| 1.ヤブニツケイ<br>2.クスノキ<br>3.ロウバイ<br>4.シキミ<br>5.ツルウメドキ      | 6.カラタネオガタマ                                      |
| 1.ホソバタブ<br>2.ワニナシ<br>3.オオカナメモチ<br>4.ゲッケイジュ<br>5.ナタオレノキ | 6.モクレイシ<br>7.ヒイラギズイナ<br>ア.バクチノキ                 |

直径10cm以下 ・ , 10cm以上 ° , 20cm以上 ◎ , 70cm以上 ⊗

C



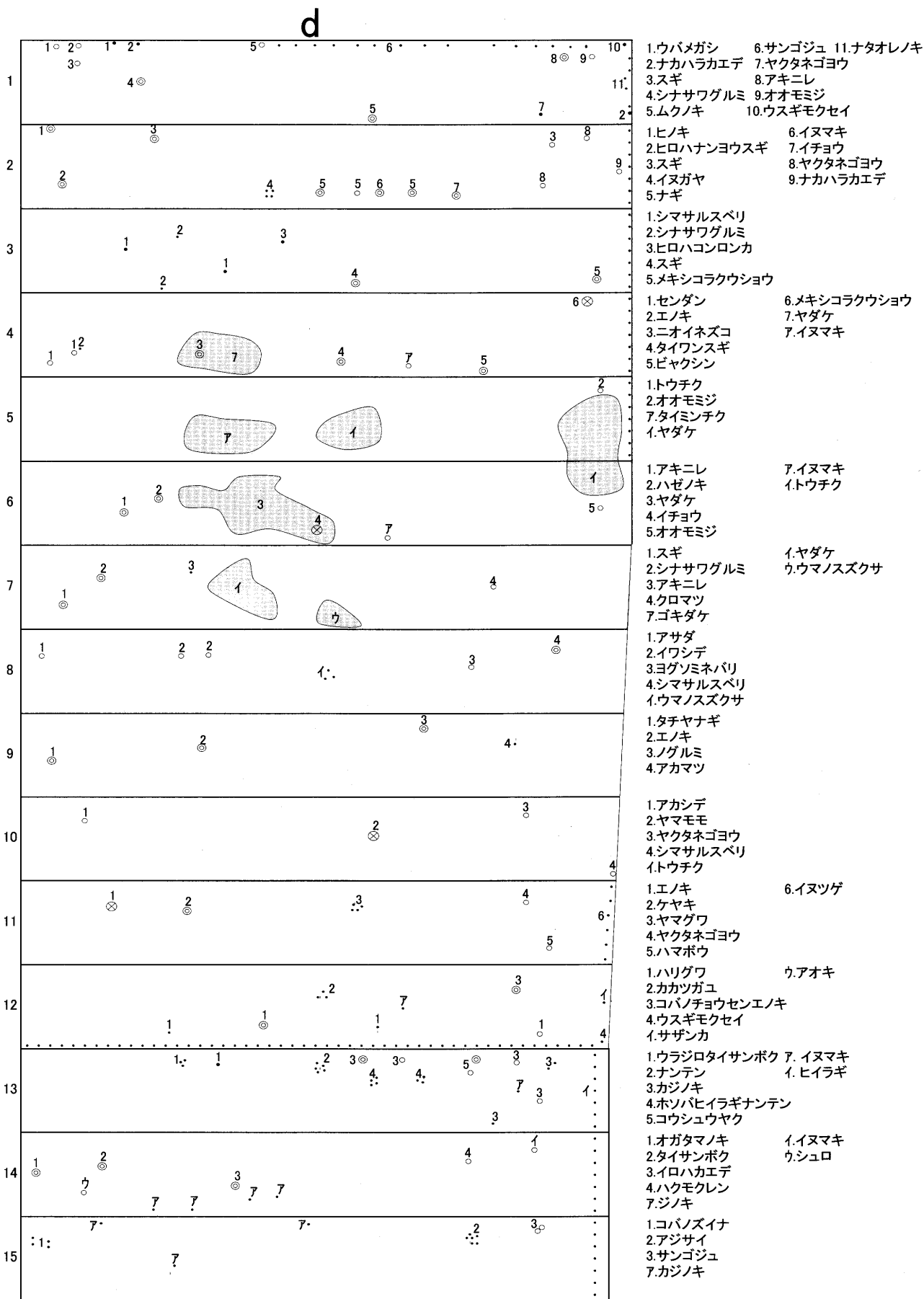
- 1.シロダモ  
2.イスノキ  
ア.イヌマキ
- 1.シナマンサク  
2.シャリンバイ  
3.ワタゲカマツカ  
ア.バクチノキ
- 1.ザイフリボク  
2.オオカナメモチ  
3.ホソバシャリンバイ  
4.イヌザクラ  
ア.センダン
- 1.ソメイヨシノ  
2.リンボク  
3.カリン  
4.ノリウツギ  
5.ナタオレノキ  
ア.センダン  
イ.イヌビワ
- 1.デリス  
2.コンテリギ  
3.カキノキ  
4.オオバイボタノキ  
ア.バクチノキ  
イ.イヌビワ
- 1.ナカハラカエデ  
2.イヌマキ  
3.オオバイボタノキ  
4.チャンチンモドキ  
ア.ムクノキ
- 1.シラキ  
2.センダンキササゲ  
3.デリス  
4.ニガキ  
5.チャンチンモドキ
- 1.ハマヒサカキ  
2.チャンチンモドキ  
3.ムクロジ  
4.ハゼノキ  
ア.シマサルスベリ  
イ.トウネズミモチ  
ウ.オオバイボタ  
エ.バクチノキ
- 1.ショウベンノキ  
2.モクレイシ  
3.クスノキ  
4.ニシキギ  
5.コマユミ  
ア.バクチノキ  
イ.ネズミモチ  
ウ.ナタオレノキ
- 1.シマウリカエデ  
2.ヤクシマオナガカエデ  
3.エンコウカエデ  
4.リュウキュウマユミ  
5.ムクロジ  
6.ヤマビワ
- 1.シナノキ  
2.ネコノチチ  
ア.シマサルスベリ  
イ.センダン  
ウ.エノキ  
イ.ケヤキ
- 1.シマサルスベリ  
2.チャノキ  
3.サザンカ  
4.ツバキ  
5.ツバキ  
6.タイワンツバキ  
ア.コマユミ  
イ.バクチノキ  
ウ.ヤブニツケイ
- 1.シマウリカエデ  
2.シマサルスベリ  
3.オトメツバキ  
4.クスドイゲ  
5.ヒメツバキ  
6.アブラツバキ
- 1.ギンバイカ  
2.ヤクシマサルスベリ  
3.アデク  
4.ヒサカキ属 sp.
- 1.ネズミモチ  
2.カクレミノ  
3.キブシ  
4.ナンバンアワブキ  
ア.イヌマキ

直径10cm以下 ・ , 10cm以上 ○ , 20cm以上 ◎ , 70cm以上 ⊗

C

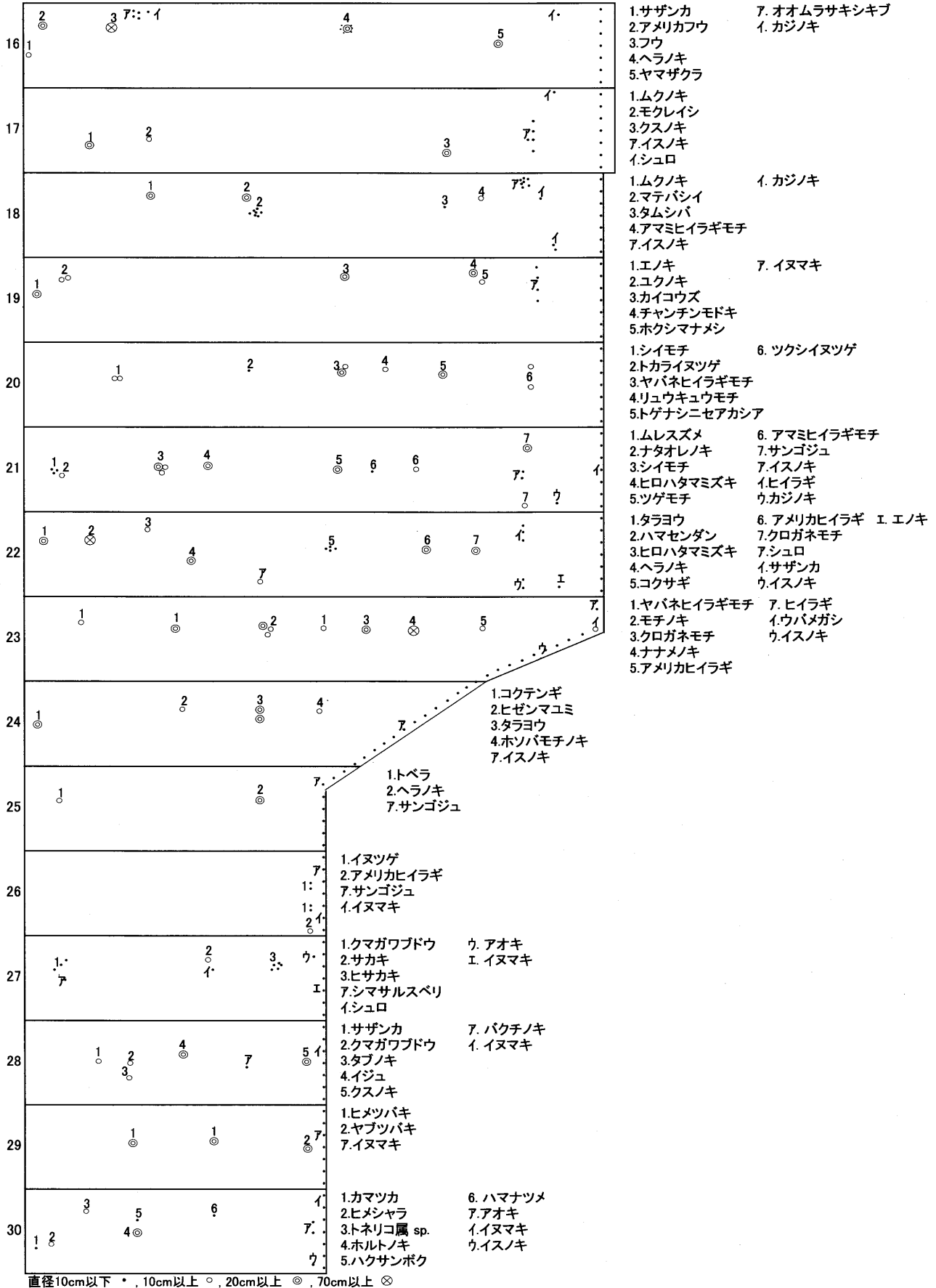
31	1 2 7 7 3 1 7 4 2 5	1. ツツジ属 sp. 2. サクラツツジ 3. ツツジ属 sp. 4. ツツジ属 sp. 5. サクラツツジ	ア. センダン イ. ネズミモチ ウ. イヌビワ
32	7 2 3 4 7 1 1 5 7	1. モチノキ属 sp. 2. サタツツジ 3. マルバサツキ 4. ツツジ属 sp. 5. ケラマツツジ	ア. センダン イ. イロハカエデ
33	1 2 7 4 5	1. ヒイラギモクセイ 2. オオモクセイ 4. アメリカガキ 5. ムラサキシキブ	
34	1 2 3 4 5 10	1. ナタオレノキ 2. ウスギモクセイ 3. キンモクセイ 4. クロガネモチ 5. シュロ	イ. エノキ
35	1 7 3	1. イヌビワ 3. イロハカエデ ア. バクチノキ	
36	1 1 2 3 4 4 7 3	1. ニンジンボク 2. ハマクサギ 3. クズ 4. ハクサンボク ア. ムラサキシキブ	
37	1 2 3 4	1. オキナワシャリンバイ 2. トウクサギ 3. クリ 4. オオモクセイ	
38	1 2 3 7 4 6	1. シOWNANボク 2. リウキュウモクセイ 3. ヒイラギ 4. クスノキ 6. イチヨウ	ア. バクチノキ
39	10 7 1 2 3 7 4	1. ニンジンボク 2. シリブカガシ 3. オオパイボタ 4. チシャノキ ア. バクチノキ	イ. ナタオレノキ ウ. エノキ エ. イヌビワ
40	1 2 3 7	1. タイワンオガタマノキ 2. シバナツケイ 3. ケラマツツジ ア. バクチノキ	
41	1 3 4 5 7 2 5 6	1. アメリカガシワ 2. クスノキ 3. クヌギ 4. ツツジ属 sp. 5. アカハダグス	6. ホソバタイサンボク ア. イヌビワ
42	1 3 4 4 5	1. シマタゴ 2. ナラガシワ 3. ゲツケイジュ 4. ヒイラギ 5. メキシコラクウショウ	
43	1 2 4 5 7 1 1 5	1. シナノキ 2. ハマセンダイ 3. ツバキ 4. ナンキンハゼ 5. トウネズミモチ	ア. サザンカ イ. イスノキ ウ. ウスギモクセイ エ. アオキ

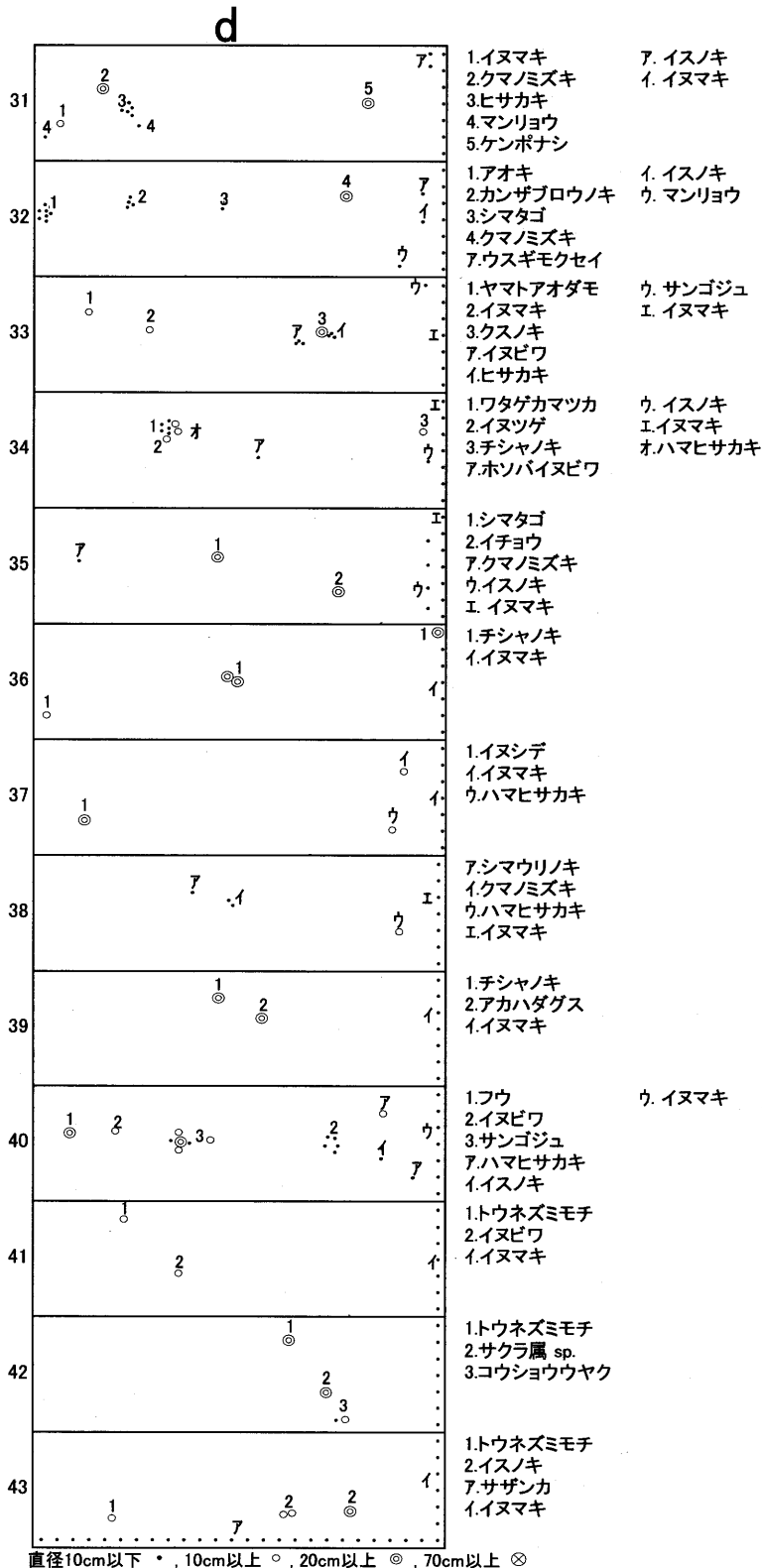
直径10cm以下 \* , 10cm以上 ° , 20cm以上 ⊙ , 70cm以上 ⊗





d





## 学名検索

## A

Abelia	56
Abies	24
Acacia	38
Acanthopanax	48
Acer	42
Aceraceae	42
Actinidia	34
Actinidiaceae	34
Actinodaphne	32
Adina	54
Adinandra	34
Agave	56
Ailanthus	42
Akebia	32
Alangiaceae	48
Alangium	48
Albizzia	38
Alnus	28
Amaryllidaceae	56
Amelanchier	36
Amorpha	38
Ampelopsis	46
Anacardiaceae	42
Angiospermae	26
Anodendron	52
Antidesma	40
Aphananthe	28
Apocynaceae	52
Aquifoliaceae	42
Aralia	48
Araliaceae	48
Araucaria	26
Araucariaceae	26
Archichlamydeae	26
Ardisia	50
Arenga	58
Aristolochia	34
Aristolochiaceae	34
Arundo	56
Asclepiadaceae	52
Aucuba	48

## B

Bambusa	56
Bauhinia	38
Beilschmiedia	32
Berberidaceae	32
Berberis	32
Berchemia	46
Betula	28
Betulaceae	28

Bignoniaceae	56
Biota	24
Bischofia	40
Boehmeria	30
Boraginaceae	54
Broussonetia	30
Buddleja	56
Butia	58
Buxaceae	44
Buxus	44

## C

Caesalpinia	38
Calcedrus	24
Callicarpa	54
Callistemon	48
Calocedrus	24
Calycanthaceae	32
Camellia	34
Campsis	56
Capparidaceae	34
Caprifoliaceae	56
Caragana	38
Carpinus	28
Carya	26
Castanea	28
Castanopsis	28
Casuarina	26
Casuarinaceae	26
Catalpa	56
Cedrus	24
Celastraceae	44
Celastrus	44
Celtis	28
Cephalotaxaceae	26
Cephalotaxus	26
Cercidiphyllaceae	32
Cercidiphyllum	32
Cercis	38
Chaenomeles	36
Chamaecyparis	24
Chimonanthus	32
Chionanthus	52
Chloranthaceae	34
Choerospondias	42
Cinnamomum	32
Citrus	40
Cladrastis	38
Clerodendron	54
Clethra	50
Clethraceae	50
Cleyera	34
Cocculus	32
Cordyline	56
Cornaceae	48

Cornus	48
Cortaderia	56
Corylopsis	34
Crataegus	36
Crataeva	34
Cryptocarya	32
Cryptomeria	24
Cunninghamia	24
Cupressaceae	24
Cupressus	24
Cycadaceae	24
Cycas	24
Cyclea	32

## D

Dalbergia	38
Damnacanthus	54
Daphne	46
Daphniphyllaceae	40
Daphniphyllum	40
Debregeasia	30
Dendropanax	48
Derris	38
Deutzia	34
Dicotyledoneae	26
Diospyros	50
Diplomorpha	46
Distylium	34

## E

Ebenaceae	50
Edgeworthia	46
Ehretia	54
Elaeagnaceae	46
Elaeagnus	46
Elaeocarpaceae	46
Elaeocarpus	46
Enkianthus	50
Ericaceae	50
Eriobotrya	36
Erythrina	40
Eucalyptus	48
Euchresta	40
Eucommia	34
Eucommiaceae	34
Eugenia	48
Euonymus	44
Euphorbiaceae	40
Euptelea	32
Eupteleaceae	32
Eurya	34
Euscaphis	44
Evodia	40

<b>F</b>		<b>K</b>			
Fagaceae	24	Kadsura	30	Murraya	40
Fagus	28	Kalopanax	48	Mussaenda	55
Fatsia	48	Kerria	36	Myoporaceae	56
Feijoa	48	Keteleeria	24	Myoporum	56
Ficus	30	Koelreuteria	48	Myrica	26
Firmiana	46			Myricaceae	26
Flacourtiaceae	46	<b>L</b>		Myrsinaceae	50
Forsythia	52	Lagerstroemia	48	Myrsine	50
Fraxinus	52	Lardizabalaceae	32	Myrtaceae	48
<b>G</b>		Lasianthus	54	Myrtus	48
Gardenia	54	Lauraceae	32	<b>N</b>	
Gardneria	56	Laurus	32	Nandina	32
Ginkgo	24	Leguminosae	38	Nerium	52
Ginkgoaceae	24	Lespedeza	40	Neolitsea	32
Gleditsia	40	Ligustrum	52	<b>O</b>	
Glochidion	40	Liliaceae	56	Olacaceae	30
Glyptostrobus	24	Lindera	32	Olea	52
Gordonia	34	Liquidamber	34	Oleaceae	52
Gramineae	56	Liriodendron	30	Oreocnide	30
Grevillea	30	Lithocarpus	28	Orixa	40
Grewia	46	Litsea	32	Osmanthus	52
Gymnospermae	24	Livistona	58	Ostrya	28
<b>H</b>		Loganiaceae	56	<b>P</b>	
Hamamelidaceae	34	Lonicera	56	Paliurus	46
Hamamelis	34	Loropetalum	34	Palmae	58
Hedera	48	Lycium	54	Parthenocissus	46
Heimia	48	Lyonia	50	Paulownia	56
Helicia	30	Lythraceae	48	Persea	32
Helwingia	48	<b>M</b>		Phellodendron	42
Heterosmilax	56	Maackia	40	Phoenix	58
Hibiscus	46	Maclura	30	Photinia	36
Hovenia	46	Maesa	50	Phyllanthus	40
Hydrangea	36	Magnolia	30	Phyllostachys	58
<b>I</b>		Magnoliaceae	30	Picea	24
Idesia	48	Mahonia	32	Picrasma	42
Ilex	44	Mallotus	40	Pieris	50
Illiciaceae	30	Malus	36	Pinaceae	24
Illicium	32	Malvaceae	46	Pinus	24
Itea	36	Marsdenia	54	Piper	26
<b>J</b>		Melia	42	Piperaceae	26
Jasminum	52	Meliaceae	42	Piastacia	42
Juglandaeae	26	Meliosma	42	Pittosporaceae	36
Juglnans	26	Menispermaceae	32	Pittosporum	36
Juniperus	24	Metachlamydeae	48	Platanaceae	34
		Metasequoia	24	Platanus	34
		Michelia	30	Platycarya	26
		Microtropis	44	Platycrater	36
		Millettia	40	Pleioblastus	58
		Monocotyledoneae	56	Podocarpaceae	26
		Moraceae	30	Podocarpus	26
		Morus	30		

Poncirus	42	Scrophulariaceae	54	Trochodendron	32
Populus	26	Securinega	40	Tsuga	24
Premna	54	Semiarundinaria	58	Turpinia	44
Proteaceae	30	Serissa	54		
Prunus	36	Shibataea	58	<b>U</b>	
Pseudosasa	58	Simaroubaceae	42	Ulmaceae	28
Psidium	48	Sinobambusa	58	Ulmus	30
Pterocarya	26	Sinomenium	34	Uncaria	54
Pueraria	40	Skimmia	42	Urena	46
Punica	48	Smilax	56	Urticaceae	30
P36unicaceae	48	Solanaceae	54		
Pyracantha	36	Sophora	40	<b>V</b>	
Pyrus	38	Sorbus	38	Vaccinium	50
		Spermatophyta	24	Verbenaceae	54
<b>Q</b>		Spiraea	38	Vernicia	40
Quercus	28	Stachyuraceae	48	Viburnum	56
		Stachyurus	48	Vitaceae	46
<b>R</b>		Staphyleaceae	44	Vitex	54
Radermachera	56	Stauntonia	32	Vitis	46
Randia	54	Stephanandra	38		
Rhamnaceae	46	Stephania	34	<b>W</b>	
Rhamnella	46	Stephanotis	54	Weigela	56
Rhamnus	46	Sterculiaceae	46	Wisteria	40
Rhaphiolepis	38	Stewartia	34		
Rhaphis	58	Styracaceae	50	<b>X</b>	
Rhododendron	50	Styrax	50	Xylosma	48
Rhus	42	Symplocaceae	52		
Robinia	40	Symplocos	52	<b>Y</b>	
Rosa	38	Syringa	52	Yucca	56
Rosaceae	36	Syzygium	48		
Rubiaceae	54			<b>Z</b>	
Rubus	38	<b>T</b>		Zanthoxylum	42
Ruscus	56	Taiwania	24	Zelkova	30
Rutaceae	40	Tamaricaceae	48	Zizyphus	46
		Tamarix	48		
<b>S</b>		Tarenna	54		
Sabia	42	Taxaceae	26		
Sabiaceae	42	Taxodiaceae	24		
Salicaceae	26	Taxodium	24		
Salix	26	Taxus	26		
Sambucus	56	Ternstroemia	34		
Sapindaceae	42	Tetragonocalamus	58		
Sapindus	42	Tetrapanax	48		
Sapium	40	Theaceae	34		
Sarcandra	34	Thuja	26		
Sasa	58	Thujopsis	26		
Sasaella	58	Thymelaeaceae	46		
Saxifragaceae	34	Tilia	46		
Schefflera	48	Tiliaceae	46		
Schima	34	Toona	42		
Schisandraceae	30	Torreya	26		
Schoepfia	30	Trachelospermum	52		
Sciadopitys	24	Trachycarpus	58		
		Tripterigium	44		
		Trochodendraceae	32		

## 和文索引

## ア

アイギョクシイタビ	30
アオイ料	46
アオガシ	32
アオカズラ	42
アオキ	48
アオギリ	46
アオギリ科	46
アオジクユズリハ	40
アオツツラフジ	32
アオノリュウゼツラン	56
アオバナノキ	52
アオモジ	32
アカガシ	28
アカギ	40
アカシデ	28
アカネ科	54
アカバグミ	46
アカハダクスノキ	32
アカマツ	24
アカメガシワ	40
アカメヤナギ	26
アキグミ	46
アキニレ	30
アケビ	32
アケビ科	32
アケボノスギ	24
アコウ	30
アサダ	28
アサマツゲ	46
アジサイ	36
アスナロ	26
アズマザサ	58
アズマヒガン	36
アセビ	50
アツバキミガヨラン	56
アツバセンネンボクラン	56
アデク	48
アバタマユミ	44
アブラギリ	40
アブラスギ	24
アブラチャン	32
アブラツバキ	34
アベマキ	28
アボガド	32
アマクサギ	54
アマミアラカシ	28
アマミイボタ	52
アマミズタ	46
アマミセイシカ	50
アマミヒイラギモチ	44
アマミヒトツバハギ	40
アメリカガキ	50

アメリカガシワ	28
アメリカキササゲ	56
アメリカキミガヨラン	56
アメリカサイカチ	40
アメリカサンキライ	56
アメリカシナノキ	46
アメリカズタ	46
アメリカデイコ	40
アメリカハナズオウ	38
アメリカハンノキ	28
アメリカヒイラギ	44
アメリカフウ	34
アメリカヤマボウシ	48
アメリカユクノキ	38
アラカシ	28
アラゲサクラツツジ	50
アララギ	26
アリゾナイトスギ	24
アリドオシ	54
アワブキ	42
アワブキ科	42

## イ

イイギリ	48
イイギリ科	46
イジュ	34
イズセンリョウ	50
イスノキ	34
イソノキ	46
イタジイ	28
イタチハギ	38
イタビカズラ	30
イタヤカエデ	42
イタヤメイゲツ	42
イタリアサイプレス	24
イタリヤヤマナラシ	26
イチイ	26
イチイガシ	28
イチイ科	26
イチヨウ	24
イチヨウ科	24
イトヒバ	24
イトラン	56
イヌウメモドキ	44
イヌガシ	32
イヌガヤ	26
イヌガヤ科	26
イヌコリヤナギ	26
イヌザクラ	36
イヌザンショウ	42
イヌシデ	28
イヌツゲ	44
イヌビワ	30
イヌマキ	26
イネ科	56

イブキ	26
イボタノキ	52
イラクサ科	30
イロハカエデ	42
イワイノキ	48
イワウメズル	44
イワガサ	38
イワガネ	30
イワキ	52
イワシデ	28
イワダレネズ	26

## ウ

ウオトリギ	46
ウコギ科	48
ウスギモクセイ	52
ウツギ	34
ウドカズラ	46
ウバメガシ	28
ウマノスグクサ科	34
ウメ	36
ウラギンツルグミ	46
ウラゲウコギ	48
ウラジロガシ	28
ウラジロタイサンボク	30
ウラジロノキ	38
ウラジロハコヤナギ	26
ウリカエデ	42
ウリノキ	48
ウリノキ科	48
ウリハダカエデ	42
ウルシ科	42
ウワミズザクラ	36
ウンゼンツツジ	50
ウンリュウヤナギ	28

## エ

エゴノキ	50
エゴノキ科	50
エゾエノキ	28
エゾヒガン	36
エドガワツツジ	50
エドヒガン	36
エナシモチノキ	44
エノキ	28
エノキウツギ	46
エビズル	46
エンコウカエデ	42
エンジュ	40

## オ

オウゴンヒノキ	24
オオイタビ	30

オオカナメモチ	36
オオクマヤナギ	46
オオサザンカ	34
オオシマウツギ	34
オオシマガマズミ	56
オオシマザクラ	36
オオシマムラサキ	54
オオシロシキブ	54
オオツツラフジ	34
オオトルマサキ	44
オオナワシログミ	46
オオバイボタ	52
オオバウマノスズクサ	34
オオバグミ	46
オオバタイサンボク	30
オオバヤダケ	58
オオバユーカーリ	48
オオバユク	38
オオムラサキ	50
オオムラサキシキブ	54
オオモクセイ	52
オオモミジ	42
オオヤエクチナシ	54
オカウコギ	48
オガタマノキ	30
オカメザサ	58
オキナワイボタ	52
オキナワウラジロガシ	28
オキナワシタキソウ	54
オキナワシャリンバイ	38
オキナワツゲ	44
オキナワハイネズ	26
オタクミツツジ	50
オトメツバキ	34
オニウコギ	48
オニグルミ	26
オニクロキ	52
オリーブノキ	52
オンコ	26
オンツツジ	50

## カ

カイコウズ	40
カイズカイブキ	24
カイドウ	36
カキノキ	42
カエデ科	42
ガガイモ科	52
カカツガユ	30
カギカズラ	54
カキノキ	50
カキノキ科	50
ガクアジサイ	36
ガクウツギ	36
カクレミノ	48

カゴノキ	32
カザンジマ	50
カザンデマリ	36
カジイチゴ	38
カジノキ	30
カシワ	28
カツラ	32
カツラ科	32
カナクギノキ	32
カナメノキ	42
カナメモチ	36
カナリーヤシ	58
カバノキ科	28
ガマズミ	56
カミヤツデ	48
カヤ	26
カヤツリグサ科	58
カライヌツゲ	44
カラコンテリギ	36
カラスギバサンキライ	56
カラスザンショウ	42
カラタチ	42
カラタチバナ	50
カラタネオガタマ	30
カラヒメツゲ	44
カラマメナシ	38
カリン	36
カロライナシデ	28
カワリバハマゴウ	54
カンコノキ	40
カンザクラ	36
カンザブドウノキ	52
カンザンチク	58
カンテンイタビ	30
カンヒザクラ	36
カンボウフウ	26
カンボク	56

## キ

ギーマ	50
キコク	42
キジョラン	54
キズタ	48
キソケイ	52
キヌガシ	30
キヌヤナギ	26
キハギ	40
キハダ	42
キバナコツクバネウツギ	56
キバナミソハギ	48
キバンザクロ	48
キブシ	48
キブシ科	48
ギボウシノ	58
キミガヨラン	56

キャラボク	26
キョウチクトウ	52
キョウチクトウ科	52
ギョクシンカ	54
ギョボク	34
ギョリュウ	48
ギョリュウ科	48
キリ	56
キリシマミズキ	34
ギンコウボク	30
ギンドロ	26
キンナタオレ	52
ギンバイカ	48
キンボウラン	56
キンモクセイ	52

## ク

クコ	54
クサイチゴ	38
クサギ	54
クサボケ	36
クジャクヒバ	24
クズ	40
クストイゲ	48
クスノキ	32
クスノキ科	32
クスノハカエデ	42
クスノハガシワ	40
クチナシ	54
クヌギ	28
クマイチゴ	38
クマガワブドウ	46
クマシデ	28
クマツヅラ科	54
クマノミズキ	48
クマヤマガミ	46
グミ科	46
グラウカモクマオウ	26
クリ	28
クルミ科	26
クロウメモドキ科	46
クロガネモチ	44
クロキ	52
クロツグ	58
クロバイ	52
クロマツ	24
クワノハエノキ	28
クワ科	30

## ケ

ケウバメガシ	28
ケエゴノキ	50
ゲッキツ	40
ゲッケイジュ	32

ケテイカカズラ	52
ケヤキ	30
ケラマツツジ	50
ケンボナシ	46

## コ

コアカソ	30
コウコウダケ	56
コウシュウウヤク	32
コウシュンクサギ	54
コウゾ	30
コウヤマキ	24
コウヨウザン	24
コウルウメ	56
コガクウツギ	36
コカラスザンショウ	42
ゴキダケ	58
コクサギ	40
コクチナシ	54
コクテング	44
コゴメイワガサ	38
コゴメウツギ	38
コサルスベリ	48
コジイ	28
コジキイチゴ	38
コシキジマハギ	40
コシデ	28
ゴシュユ	40
コショウノキ	46
コショウ科	26
コックバネウツギ	56
コデマリ	38
ゴトウズル	36
コナラ	28
コノウゼンカズラ	56
コノテガシワ	24
コハウチワカエデ	42
コバノクロズル	44
コバノズイナ	36
コバノチョウセソエノキ	28
コバノトネリコ	52
コバノナンヨウスギ	26
コバノニセジュズネノキ	54
コバンノキ	40
コバンモチ	46
コブシ	30
コフジウツギ	56
ゴマギ	56
ゴマノハグサ科	54
コマユミ	44
コミネカエデ	42
コムラサキ	54
ゴモジュ	56
ゴヤバラ	38
ゴヨウアケビ	32

コリヤナギ	28
コリンクチナシ	54
コリンゴ	36
ゴンズイ	44
コンテリギ	36

## サ

サイカチ	40
ザイフリボク	36
サカキ	34
サカキカズラ	52
サクコウフジ	40
サクラツツジ	50
サクラバハノキ	28
ザクロ	48
ザクロ科	48
ササバサンキライ	56
サザンカ	34
サタツツジ	50
サツキ	50
サツキギョリユウ	48
サツマサンキライ	56
サツマスギ	24
サツマハギ	40
サツマルリミノ	54
サネカズラ	30
サラサウツギ	34
サルスベリ	48
サルトリイバラ	56
サワアジサイ	36
サワグルミ	26
サワラ	24
サンカクズル	46
サンゴシトウ	38
サンゴジュ	56
サンザシ	36
サンシキハギ	40
サンシュユ	48
サンショウ	42
サンショウバラ	38

## シ

シイモチ	44
シオジ	52
シオデ	56
シカクダケ	58
シキミ	32
シキミ科	30
シダレヤナギ	26
シツノキ	38
シデコブシ	30
シナアブラギリ	40
シナクスモドキ	32
シナサワグルミ	26

シナノキ	46
シナノキ科	46
シナマンサク	34
シナミザクラ	36
シノブノキ	30
シノブヒバ	24
シバニッケイ	32
シホウチク	58
シマウリカエデ	42
シマウリノキ	48
シマエンジュ	40
シマカナメ	36
シマカナメモチ	36
シマクロキ	40
シマグワ	30
シマサクラガンピ	46
シマサルスベリ	48
シマタゴ	52
シモクレン	30
シモツケ	38
シモニードロ	26
ジャケツイバラ	38
シャコタンチク	58
シャシャンボ	50
ジャヤナギ	26
シャリンバイ	38
シュロ	58
シュロチク	58
ショウナンボク	24
ショウベンノキ	44
ショウロクサギ	54
シラカシ	28
シラキ	40
シラハギ	40
シリブカガシ	28
シロガネススキ	56
シロシキブ	54
シロダモ	32
シロバイ	52
シロバナシモツケ	38
シロバナハギ	40
シロバナヤマフジ	40
シロマツ	24
シロモジ	32
シロヤマハギ	40
シロリュウキユウ	50
シンジュ	42
ジンチョウゲ	46
ジンチョウゲ科	46

## ス

スイカズラ	56
スイカズラ科	56
スイショウ	24
スギ	24



スギ科	24
スズカケノキ	34
スズカケノキ科	34
スタジイ	28
ズミ	36

## セ

セイヨウキョウチクトウ	52
セイヨウダンチク	56
セイヨウニンジンボク	54
セイヨウハコヤナギ	26
セイヨウヒイラギ	44
センジュラン	56
センダン	42
センダンキササゲ	56
センダン科	42
センリョウ	34
センリョウ科	34

## ソ

ソテツ	24
ソテツ科	24
ソトベニハクモクレン	30
ソメイヨシノ	36
ソヨゴ	44
双子葉植物	26

## タ

ダイオウシヨウ	24
ダイサンチク	56
タイサンボク	30
タイミンタチバナ	50
タイワンアキグミ	46
タイワンアサマツゲ	44
タイワンオガタマノキ	30
タイワンオニヒバ	24
タイワンスギ	24
タイワンソテツ	24
タイワンツクバネウツギ	56
タイワンツバキ	34
タイワントネリコ	52
タイワンニンジンボク	54
タイワンハンノキ	28
タイワンヤマツツジ	50
タカクマミツバツツジ	50
タカサゴアカメヤナギ	26
タチバナ	40
タチバナアデク	48
タチバナモドキ	36
タチヤナギ	28
タニウツギ	56
タニワタリノキ	54
タブノキ	32

タマアジサイ	36
タマイブキ	24
タムシバ	30
タラノキ	48
タラヨウ	44
タンナサワフタギ	52
単子葉植物	56

## チ

チクゼンヤナギ	28
チシャノキ	54
チドリノキ	42
チモラン	56
チャノキ	34
チャンチン	42
チャンチンモドキ	42
チョウセンクワツバラ	46
チョウセンヒメツゲ	44
チョウセンマキ	26
チョウセンマツ	24
チョウセンレンギョウ	52

## ツ

ツウソウ	48
ツウダツボク	48
ツガ	24
ツクシイヌツゲ	44
ツクシサクラバラ	38
ツクシトネリコ	52
ツクシビャクシン	24
ツクシヤブウツギ	56
ツクバネガシ	28
ツゲ	46
ツゲモチ	44
ツゲ科	44
ツタ	46
ツツジ科	50
ツヅラフジ科	32
ツバキ科	34
ツブラジイ	28
ツリバナ	44
ツルアジサイ	36
ツルウメモドキ	44
ツルオオバマサキ	44
ツルグミ	46
ツルコウゾ	30
ツルマサキ	44
ツルマンリョウ	50
種子植物	24

## テ

テイカカズラ	52
テーダマツ	24

テツカエデ	42
デリス	38
テリハツルウメモドキ	44
テリハドロノキ	26
テリハノイバラ	38

## ト

トウオガタマ	30
トウカエデ	42
トウクサギ	54
トウシモツケ	38
トウジュロ	58
トウダイグサ科	40
ドウダンツツジ	50
トウチク	58
トウネズミモチ	52
トカラアジサイ	36
トキワガキ	50
トキワギョリュウ	26
トキワマンサク	34
トゲナシカカラ	56
トサミズキ	34
トサムラサキ	54
トチュウ	34
トチュウ科	34
トネリコ	52
トネリコバノカエデ	42
トベラ	36
トベラ科	36

## ナ

ナガサキズミ	36
ナガサキリンゴ	36
ナガバカナメモチ	36
ナガバジュズネノキ	54
ナガバモミジイチゴ	38
ナカハラカエデ	42
ナギ	26
ナギイカダ	56
ナシカズラ	34
ナス科	54
ナタオレノキ	52
ナツフジ	40
ナツメ	46
ナナメノキ	44
ナニワイバラ	38
ナラガシワ	28
ナリヒラダケ	58
ナリヒラモチ	44
ナワシロイチゴ	38
ナワシログミ	46
ナンキンハゼ	40
ナンゴクチョウセンヤマハギ	40
ナンテン	32

ナンバンキブシ .....48  
ナンヨウスギ科 .....26

## 二

ニオイウルシ .....42  
ニオイコブシ .....30  
ニオイネズコ .....26  
ニガイチゴ .....26  
ニガキ .....42  
ニガキ科 .....42  
ニガダケ .....58  
ニシキギ .....44  
ニシキギ科 .....44  
ニシキマンサク .....34  
ニセアカシア .....40  
ニッケイ .....32  
ニレ科 .....28  
ニワウメ .....36  
ニワウルシ .....42  
ニワザクラ .....36  
ニワトコ .....56  
ニンジンボク .....54

## ヌ

ヌルデ .....42

## ネ

ネグンドカエデ .....42  
ネコノチチ .....46  
ネコヤナギ .....26  
ネジキ .....50  
ネズ .....26  
ネズミサン .....26  
ネズミモチ .....26  
ネヂレバマツ .....24  
ネムノキ .....38

## ノ

ノイバラ .....38  
ノウゼンカズラ .....56  
ノウゼンカズラ科 .....56  
ノカイドウ .....36  
ノゲルミ .....26  
ノブドウ .....46  
ノリウツギ .....36

## ハ

バイカアマチヤ .....36  
ハイネズ .....26  
ハイノキ科 .....52  
ハイビヤクシン .....26

ハカマカズラ .....38  
ハクウンボク .....52  
ハクサンボク .....56  
ハクサンモチ .....44  
バクチノキ .....36  
ハクチョウゲ .....54  
ハクモクレン .....30  
ハコネウツギ .....56  
ハコネメダケ .....58  
ハゴロモノキ .....30  
ハスノハカズラ .....34  
ハゼノキ .....42  
ハチク .....58  
ハチジョウイボタ .....52  
ハチジョウキブシ .....48  
ハチジョウグワ .....30  
ハチジョウツゲ .....46  
ハナイカダ .....48  
ハナカイドウ .....36  
ハナガガシ .....28  
ハナズオウ .....38  
ハネミイヌエンジュ .....40  
ハマクサギ .....54  
ハマゴウ .....54  
ハマサルトリイバラ .....56  
ハマジンチョウ .....56  
ハマジンチョウ科 .....56  
ハマセンダン .....40  
ハマナツメ .....46  
ハマニンドウ .....56  
ハマヒサカキ .....34  
ハマビワ .....32  
ハマボウ .....46  
ハヤトミツバツツジ .....50  
バラモミ .....24  
バラ科 .....36  
ハリエンジュ .....40  
ハリギリ .....48  
ハリグワ .....30  
バリバリノキ .....32  
ハリモミ .....24  
ハルニレ .....30  
ハンテンボク .....30  
ハンノキ .....28  
パンパスグラス .....56

## ヒ

ヒイラギ .....52  
ヒイラギズイナ .....36  
ヒイラギナンテン .....32  
ヒイラギモクセイ .....52  
ヒイラギモチ .....44  
ヒガンザクラ .....36  
ヒカンザクラ .....36  
ヒガンバナ科 .....56

ヒギリ .....54  
ヒゴメダケ .....58  
ヒサカキ .....34  
ヒゼンナリヒラ .....58  
ヒゼンマユミ .....44  
ヒゼンモチ .....44  
ヒトエノコクチナシ .....54  
ヒトツバタゴ .....52  
ヒトツバハギ .....40  
ヒノキ .....24  
ヒノキ科 .....24  
ヒマラヤシーダー .....24  
ヒムロ .....24  
ヒメイタビ .....30  
ヒメウツギ .....34  
ヒメサザンカ .....34  
ヒメシャラ .....34  
ヒメシヤリンバイ .....38  
ヒメツゲ .....44  
ヒメツバキ .....34  
ヒメハマヒサカキ .....34  
ヒメユズリハ .....40  
ビヤクシン .....26  
ヒュウガミズキ .....34  
ヒヨクヒバ .....24  
ビロウ .....58  
ビロードイチゴ .....38  
ビロードカジイチゴ .....38  
ヒロハコンロンカ .....54  
ヒロハタマミズキ .....44  
ヒロハネムノキ .....38  
ヒロハノナンヨウスギ .....26  
ヒロハミミズバイ .....52  
ビワ .....36  
ビンオーク .....28  
被子植物 .....26

## フ

フィリガクアジサイ .....36  
フィリダンチク .....56  
フィリハクチョウゲ .....54  
フィリヒイラギ .....52  
フウ .....34  
フウチョウソウ科 .....34  
フウトウカズラ .....26  
フエイジョア .....48  
フカギレオオモミヂ .....42  
フカノキ .....48  
フサザクラ .....32  
フサザクラ科 .....32  
フジ .....40  
フジウツギ科 .....56  
フジキ .....38  
フジツツジ .....50  
フシノキ .....42

ブドウ科	48
フトモモ科	48
ブナ	28
ブナ科	28
フユザンショウ	42
フユズタ	48
フヨウ	46
ブラジルマツ	26

## へ

ベカン	26
へツカニガキ	54
へラノキ	46
ベンテンツゲ	46

## ホ

ホウショウ	32
ホウノキ	30
ホウライカズラ	56
ホウライチク	56
ホウロクイチゴ	38
ホクシアカマツ	24
ホクシマメナシ	38
ボケ	36
ホソバイヌビワ	30
ホソバシャリンバイ	38
ホソバタイサンボク	30
ホソバタブ	32
ホソバノイブキシモツケ	38
ホソバヒイラギナンテン	32
ホソバモチノキ	44
ホルトノキ	46
ホルトノキ科	46
ボロボロノキ	30
ボロボロノキ科	30
ボンテンカ	46

## マ

マキバブラシノキ	48
マキ科	26
マサキ	44
マダケ	58
マタタビ科	34
マツブサ科	30
マツ科	24
マテバシイ	28
マメイヌツゲ	44
マメ科	38
マユミ	44
マルバアオダモ	52
マルバウツギ	34
マルバグミ	46
マルバサツキ	50

マルバチシャノキ	54
マルバデイコ	40
マルバニッケイ	32
マルバハギ	40
マルバブラシノキ	48
マンサク	34
マンサク科	34
マンシュウハシドイ	52
マンリョウ	50

## ミ

ミカン科	40
ミクラジマツゲ	46
ミサオノキ	54
ミズキ	48
ミズキ科	48
ミズナラ	28
ミズメ	28
ミソハギ科	48
ミツバアケビ	32
ミツバウツギ科	44
ミツバハマゴウ	54
ミツマタ	46
ミミズバイ	52
ミヤギノハギ	40
ミヤコジマツツラフジ	32
ミヤマウグイスカグラ	56
ミヤマキリシマ	50
ミヤマシキミ	42
ミヤマトサミズキ	34
ミヤマトベラ	40
ミヤマハギ	40
ミヤマハハソ	42
ミヤマフジキ	38

## ム

ムクゲ	46
ムクノキ	28
ムクロジ	42
ムクロジ科	42
ムツチヤガラ	44
ムベ	32
ムラサキオンツツジ	50
ムラサキサルズベリ	48
ムラサキシキブ	54
ムラサキソシンカ	38
ムラサキナツフジ	40
ムラサキモクワンジュ	38
ムラサキ科	54
ムレスズメ	38
ムロノキ	26

## メ

メギ	32
メキシコイトスギ	24
メキシコラクウショウ	24
メギ科	32
メダケ	58
メタセコイヤ	24
メラノキシロンアカシア	38
メリオドラユウカリ	48

## モ

モウソウチク	58
モガシ	46
モクゲンジ	42
モクセイ科	52
モクマオウ	26
モクマオウ科	26
モクレイシ	44
モクレン	30
モクレン科	30
モチツツジ	50
モチノキ	44
モチノキ科	42
モッコク	34
モツコクモドキ	38
モミ	24
モミヂバフウ	34
モモ	24
モリシマアカシア	38
モンテレーサイプレス	24
モンテレーパイン	24

## ヤ

ヤエウツギ	34
ヤエクチナシ	54
ヤクシマオガラバナ	42
ヤクシマオナガカエデ	42
ヤクシマサルズベリ	48
ヤクシマムラサキ	54
ヤクシマヤマツツジ	50
ヤクタネゴヨウ	24
ヤシャダケ	58
ヤシャブシ	26
ヤシ科	58
ヤタイヤシ	58
ヤダケ	58
ヤチダモ	52
ヤツデ	48
ヤナギイチゴ	30
ヤナギ科	26
ヤバネヒイラギモチ	44
ヤブイバラ	38
ヤブコウジ科	50
ヤブツバキ	34
ヤブニッケイ	32

ヤブムラサキ .....	54	リュウキュウナガエサカキ .....	34
ヤマアジサイ .....	36	リュウキュウマツ .....	24
ヤマイバラ .....	38	リュウキュウマメガキ .....	50
ヤマグルマ .....	32	リュウキュウマユミ .....	44
ヤマグルマ科 .....	32	リュウキュウモクセイ .....	52
ヤマグワ .....	30	リュウキュウモチ .....	44
ヤマザクラ .....	36	リヨウブ .....	50
ヤマシバカエデ .....	42	リヨウブ科 .....	50
ヤマツツジ .....	50	リンボク .....	36
ヤマテラシ .....	56		
ヤマトアオダモ .....	52	レ	
ヤマトレンギョウ .....	52	レンギョウ .....	52
ヤマハギ .....	40		
ヤマハゼ .....	42	ロ	
ヤマハンノキ .....	28	ロウバイ .....	32
ヤマヒハツ .....	40	ロウバイ科 .....	32
ヤマビワ .....	42	ログワ .....	30
ヤマブキ .....	36	ロソウ .....	30
ヤマフジ .....	40	ロブスターユーカリ .....	48
ヤマボウシ .....	48		
ヤマモガシ .....	30	ワ	
ヤマモガシ科 .....	30	ワタゲカマツカ .....	36
ヤマモモ .....	26	ワニナシ .....	32
ヤマモモ科 .....	26	ワビヤクダン .....	24
ヤマヤナギ .....	28		
ヤンバルアワブキ .....	42		
		ユ	
ユキノシタ科 .....	34	ユキヤナギ .....	38
ユキヤナギ .....	38	ユクノキ .....	38
ユクノキ .....	38	ユサン .....	24
ユザン .....	24	ユズリハ .....	40
ユズリハ .....	40	ユズリハ科 .....	40
ユズリハ科 .....	40	ユリノキ .....	30
ユリノキ .....	30	ユリ科 .....	56
ユリ科 .....	56		
		ヨ	
ヨグソミネバリ .....	28		
		ラ	
ラカンマキ .....	26	ラクウショウ .....	24
ラクウショウ .....	24	ラシャヒバ .....	24
ラシャヒバ .....	24	ランシンボク .....	42
ランシンボク .....	42	裸子植物 .....	24
裸子植物 .....	24		
		リ	
リュウキュウアセビ .....	50	リュウキュウイチゴ .....	38
リュウキュウイチゴ .....	38	リュウキュウエノキ .....	28
リュウキュウエノキ .....	28	リュウキュウチク .....	58
リュウキュウチク .....	58		